

# 令和4年度 第2回市民意識調査 報告書

調査期間:令和4年8月19日(金)～9月2日(金)

## テーマ

- 1 市政広報について
- 2 テレビ・ラジオの視聴状況について
- 3 障がい者コミュニケーション条例等について
- 4 歯・口腔の健康づくりについて
- 5 円山動物園を訪れる目的について

札幌市

# 目 次

1	調査実施の概要	
(1)	目的	2
(2)	項目	2
(3)	設計	2
(4)	回収結果	2
(5)	回答者の特性	2
(6)	集計・分析上の注意事項	3
2	調査結果の詳細	
(1)	市政広報について	
	「広報さっぽろ」を読んでいる割合	7
	「広報さっぽろ」を読んでいる理由	8
	「広報さっぽろ」で今後重点的に取り上げてほしい特集記事のテーマ	9
	「広報さっぽろ」で読んでみたい特集の（具体的な）内容	10
	「データ放送」によるお知らせ情報配信の認知度及び利用の有無	11
	「データ放送」でお知らせ情報を利用したことがない理由	12
	「スマートフォンアプリ（i さっぽろ）」によるお知らせ情報配信の認知度及び利用の有無	13
	「スマートフォンアプリ（i さっぽろ）」でお知らせ情報を利用したことがない理由	14
	イベント情報の入手方法	15
(2)	テレビ・ラジオの視聴状況について	
	テレビの視聴状況（平日）	16
	テレビの視聴状況（土日・祝日）	17
	ラジオの視聴時間（平日）	18
	ラジオの視聴時間（土日・祝日）	19
	テレビを視聴する時間帯	20
	ラジオを聴取する時間帯	21
	テレビやラジオの視聴目的	22
	札幌市の広報番組視聴の有無	23
	視聴したことがある広報番組	24
	広報番組を視聴した時の状況	25
	広報番組を視聴するきっかけ	26
	どのような情報に関心があるか	32
	関心がある情報の入手方法	33
	SNSの利用状況	34
(3)	障がい者コミュニケーション条例等について	
	障がいのある方が使用するコミュニケーション手段の認知度	35
	札幌市は障がいのある方が情報を取得したり、自分で意見しやすいまちだと思うか 否か	36
	障がいのある方が暮らしやすいまちをつくっていくため、何かに取り組みたいと思 うか	37

障がいのある方が暮らしやすいまちをつくっていくために取り組みたいこと-----	38
障がいのある方が暮らしやすいまちをつくっていくために何かに取り組みたいと思わ ない理由-----	39
障がいのある方との関わり-----	40
(4) 歯・口腔の健康づくりについて	
歯の健康のために気をつけていること-----	41
自身の歯の本数-----	42
かんで食べる時の状態-----	43
喫煙が歯周病の悪化要因のひとつであることの認知度-----	44
糖尿病が歯周病を悪化させたり歯周病が糖尿病を悪化させることの認知度-----	45
オーラルフレイルの認知度-----	46
口腔がんの認知度-----	47
口腔がんを自分で発見することができることの認知度-----	48
かかりつけ歯科医の有無-----	49
かかりつけ歯科医を受診する理由-----	50
「さっぽろ市歯周病検診」受診の有無-----	51
「さっぽろ市歯周病検診」を受診した年齢-----	52
「さっぽろ市歯周病検診」を受診した理由-----	53
「後期高齢者歯科健診」受診の有無-----	54
「後期高齢者歯科健診」を受診した理由-----	55
(5) 円山動物園を訪れる目的について	
円山動物園に行く頻度-----	56
円山動物園に行く目的-----	57
円山動物園に来園して不満に感じたこと-----	58
円山動物園に不満を感じた内容-----	59
円山動物園でしたい・してみたいこと-----	60
動物園にあったら参加したいプログラム-----	61
動物園にあったら参加したいプログラムと負担金額-----	62
「生物多様性」の保全につながる行動で行っているもの-----	72
「生物多様性」の保全につながる行動をとるようになったきっかけ-----	73



# 調査実施の概要

# 1 調査実施の概要

## (1) 目的

この調査は、昭和49年度から毎年実施しており、市政や市民生活に関して、市民の意識、関心、要望の傾向などを測定し、市政の参考とするものである。令和4年度第2回調査では、「市政広報」「テレビ・ラジオの視聴状況」などをテーマとして設問を構成している。

## (2) 項目

- ① 市政広報について
- ② テレビ・ラジオの視聴状況について
- ③ 障がい者コミュニケーション条例等について
- ④ 歯・口腔の健康づくりについて
- ⑤ 円山動物園を訪れる目的について

## (3) 設計

- ① 調査地域 札幌市内
- ② 調査対象 満18歳以上の男女個人
- ③ 標本数 5,000人
- ④ 調査方法 調査票を郵送し、返信用封筒で回収
- ⑤ 調査期間 令和4年(2022年)8月19日(金)～9月2日(金)
- ⑥ 抽出方法 住民基本台帳から「等間隔無作為抽出」  
(対象者の抽出は、本市の電算システムにて行う。)

## (4) 回収結果

発送数 5,000  
回収数(率) 2,317 (46.3%)

## (5) 回答者の特性

区分	実数	比率(%)	男性	比率(%)	女性	比率(%)	その他	比率(%)	無回答	比率(%)	合計	比率(%)
対象者全体	2,317	100.0	905	39.1	1,387	59.9	4	0.2	21	0.9	2,317	100.0
【性別】												
男性	905	39.1	905	100.0	-	-	-	-	-	-	905	100.0
女性	1,387	59.9	-	-	1,387	100.0	-	-	-	-	1,387	100.0
その他	4	0.2	-	-	-	-	4	100.0	-	-	4	100.0
無回答	21	0.9	-	-	-	-	-	-	21	100.0	21	100.0
【年代】												
29歳以下	181	7.9	68	37.6	112	61.9	1	0.6	0	0.0	181	100.0
30～39歳	218	9.8	72	33.0	144	66.1	2	0.9	0	0.0	218	100.0
40～49歳	367	15.2	117	31.9	250	68.1	0	0.0	0	0.0	367	100.0
50～59歳	422	17.0	163	38.6	258	61.1	0	0.0	1	0.2	422	100.0
60～69歳	435	19.2	175	40.2	257	59.1	1	0.2	2	0.5	435	100.0
70歳以上	673	29.4	309	45.9	363	53.9	0	0.0	1	0.1	673	100.0
無回答	21	1.5	1	4.8	3	14.3	0	0.0	17	81.0	21	100.0
【居住区】												
中央区	276	11.9	94	34.1	182	65.9	0	0.0	0	0.0	276	100.0
北区	308	13.3	124	40.3	184	59.7	0	0.0	0	0.0	308	100.0
東区	305	13.2	121	39.7	184	60.3	0	0.0	0	0.0	305	100.0
白石区	239	10.3	96	40.2	142	59.4	1	0.4	0	0.0	239	100.0
厚別区	158	6.8	59	37.3	98	62.0	0	0.0	1	0.6	158	100.0
豊平区	268	11.6	107	39.9	159	59.3	2	0.7	0	0.0	268	100.0
清田区	136	5.9	61	44.9	75	55.1	0	0.0	0	0.0	136	100.0
南区	184	7.9	80	43.5	103	56.0	0	0.0	1	0.5	184	100.0
西区	255	11.0	89	34.9	164	64.3	1	0.4	1	0.4	255	100.0
手稲区	162	7.0	71	43.8	91	56.2	0	0.0	0	0.0	162	100.0
無回答	26	1.1	3	11.5	5	19.2	0	0.0	18	69.2	26	100.0
【職業】												
会社員	656	28.3	372	56.7	283	43.1	1	0.2	0	0.0	656	100.0
公務員	82	3.5	45	54.9	36	43.9	1	1.2	0	0.0	82	100.0
自営業	116	5.0	60	51.7	56	48.3	0	0.0	0	0.0	116	100.0
パート・アルバイト	359	15.5	60	16.7	298	82.5	1	0.3	2	0.6	359	100.0
主婦・主夫	432	18.6	4	0.9	428	99.1	0	0.0	0	0.0	432	100.0
学生	52	2.2	20	38.5	32	61.5	0	0.0	0	0.0	52	100.0
無職	509	22.0	298	58.5	209	41.1	0	0.0	2	0.4	509	100.0
その他	72	3.1	40	55.6	31	43.1	1	1.4	0	0.0	72	100.0
無回答	39	1.7	6	15.4	16	41.0	0	0.0	17	43.6	39	100.0

区分	実数	比率(%)	男性	比率(%)	女性	比率(%)	その他	比率(%)	無回答	比率(%)	合計	比率(%)
対象者全体	2,317	100.0	905	39.1	1,387	59.9	4	0.2	21	0.9	2,317	100.0
<b>【同居家族】</b>												
配偶者	1,430	61.7	608	42.5	818	57.2	1	0.1	3	0.2	1,430	100.0
乳幼児(0～2歳程度)	79	3.4	25	31.6	54	68.4	0	0.0	0	0.0	79	100.0
就学前児童(3～5歳程度)	118	5.1	39	33.1	79	66.9	0	0.0	0	0.0	118	100.0
小学生(6～12歳程度)	188	8.1	64	34.0	123	65.4	1	0.5	0	0.0	188	100.0
中学生(13～15歳程度)	129	5.6	42	32.6	87	67.4	0	0.0	0	0.0	129	100.0
高校生(16～18歳程度)	102	4.4	35	34.3	67	65.7	0	0.0	0	0.0	102	100.0
大学(院)・専門学校生	97	4.2	35	36.1	61	62.9	1	1.0	0	0.0	97	100.0
65歳以上の高齢者	279	12.0	101	36.2	177	63.4	0	0.0	1	0.4	279	100.0
上記「1」～「8」以外の方	472	20.4	157	33.3	311	65.9	2	0.4	2	0.4	472	100.0
いない	421	18.2	162	38.5	257	61.0	1	0.2	1	0.2	421	100.0
無回答	37	1.6	9	24.3	12	32.4	0	0.0	16	43.2	37	100.0
<b>【出生地】</b>												
札幌生まれ	711	30.7	238	33.5	469	66.0	3	0.4	1	0.1	711	100.0
札幌以外	1,578	68.1	665	42.1	908	57.5	1	0.1	4	0.3	1,578	100.0
無回答	28	1.2	2	7.1	10	35.7		0.0	16	57.1	28	100.0
<b>【札幌居住年数】</b>												
1年未満	31	1.3	15	48.4	16	51.6	0	0.0	0	0.0	31	100.0
1年以上～3年未満	65	2.8	36	55.4	29	44.6	0	0.0	0	0.0	65	100.0
3年以上～5年未満	47	2.0	22	46.8	24	51.1	0	0.0	1	2.1	47	100.0
5年以上10年未満	118	5.1	42	35.6	76	64.4	0	0.0	0	0.0	118	100.0
10年以上～20年未満	255	11.0	97	38.0	156	61.2	1	0.4	1	0.4	255	100.0
20年以上～30年未満	359	15.5	139	38.7	218	60.7	1	0.3	1	0.3	359	100.0
30年以上	1,403	60.6	547	39.0	851	60.7	2	0.1	3	0.2	1,403	100.0
無回答	39	1.7	7	17.9	17	43.6	0	0.0	15	38.5	39	100.0
<b>【現在地居住年数】</b>												
1年未満	112	4.8	41	36.6	70	62.5	1	0.9	0	0.0	112	100.0
1年以上～3年未満	231	10.0	93	40.3	138	59.7	0	0.0	0	0.0	231	100.0
3年以上～5年未満	148	6.4	56	37.8	90	60.8	1	0.7	1	0.7	148	100.0
5年以上10年未満	284	12.3	99	34.9	185	65.1	0	0.0	0	0.0	284	100.0
10年以上～20年未満	479	20.7	189	39.5	288	60.1	1	0.2	1	0.2	479	100.0
20年以上～30年未満	435	18.8	190	43.7	243	55.9	1	0.2	1	0.2	435	100.0
30年以上	599	25.9	232	38.7	364	60.8	0	0.0	3	0.5	599	100.0
無回答	29	1.3	5	17.2	9	31.0	0	0.0	15	51.7	29	100.0

## (6) 集計・分析上の注意事項

報告書内の図表において、各設問の有効回答数は、無回答を含め「N」で標記している。また、図表中の構成比(%)は、小数点第2位以下を四捨五入しているため、合計は必ずしも100.0%になっていない場合がある。

なお、個々の選択肢比率を合算する場合(「そう思う」と「ある程度そう思う」の合計など)は、個々の回答者数の合計をNで除して百分率を求め、小数第2位を四捨五入した。このため、本文やグラフの比率を単純合計したものにはならない場合がある。





## 調査結果の詳細



## 2 調査結果の詳細

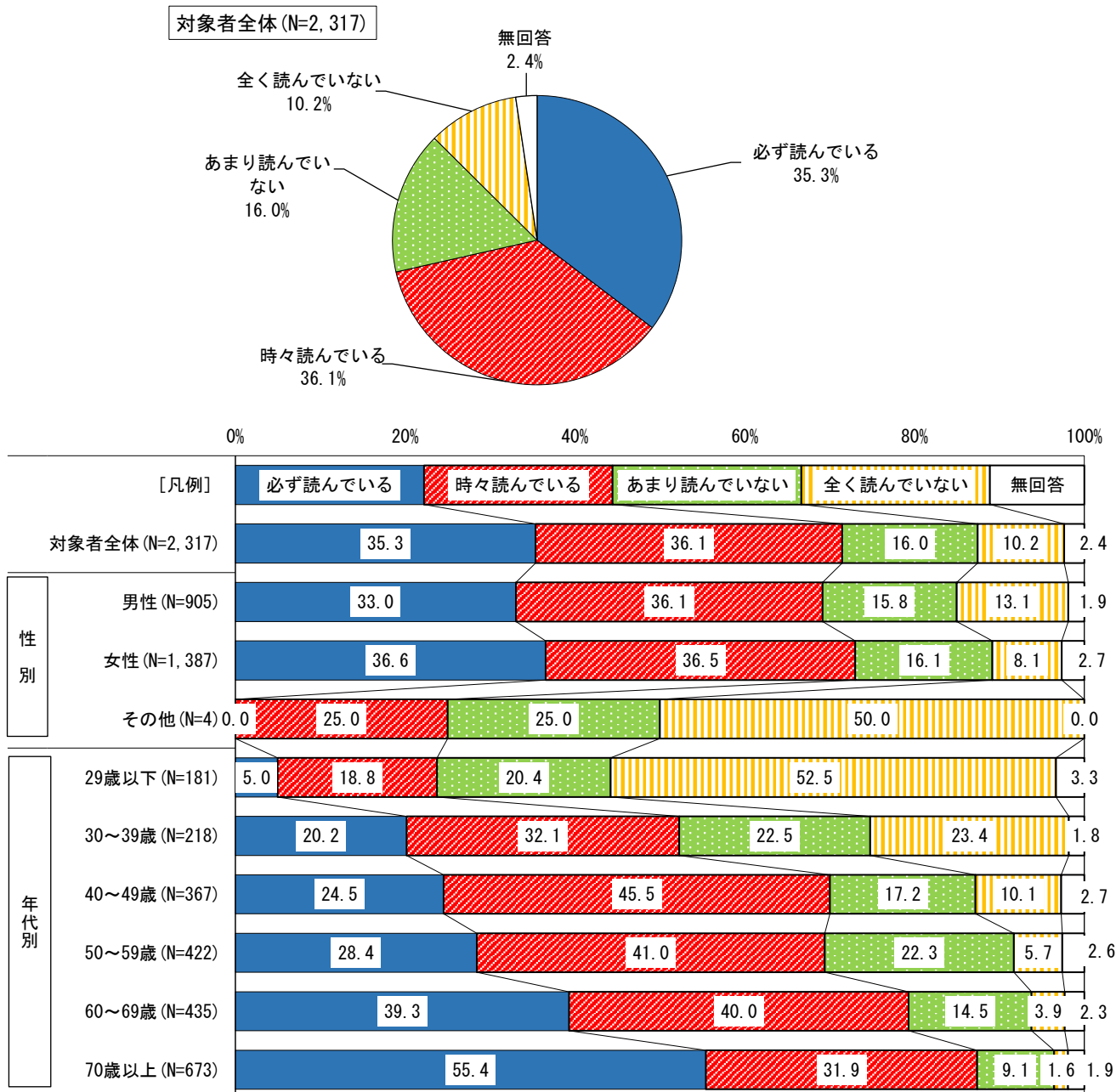
### (1) 市政広報について

#### ◇「広報さっぽろ」を読んでいる割合

問1 あなたは、「広報さっぽろ」を読んでいますか。あてはまるものに1つだけ○をつけてください(ホームページや電子書籍で読んでいる場合も含まれます。)

#### 「広報さっぽろ」を“読んでいる”人は71.5%

※ “読んでいる”（「必ず読んでいる」＋「時々読んでいる」）



【全体】「広報さっぽろ」を読んでいる割合は、「必ず読んでいる」が35.3%、「時々読んでいる」が36.1%、合わせると71.5%となっている。一方で、「あまり読んでいない」が16.0%、「全く読んでいない」が10.2%となっている。

【性別】男女で大きな差は見られない。

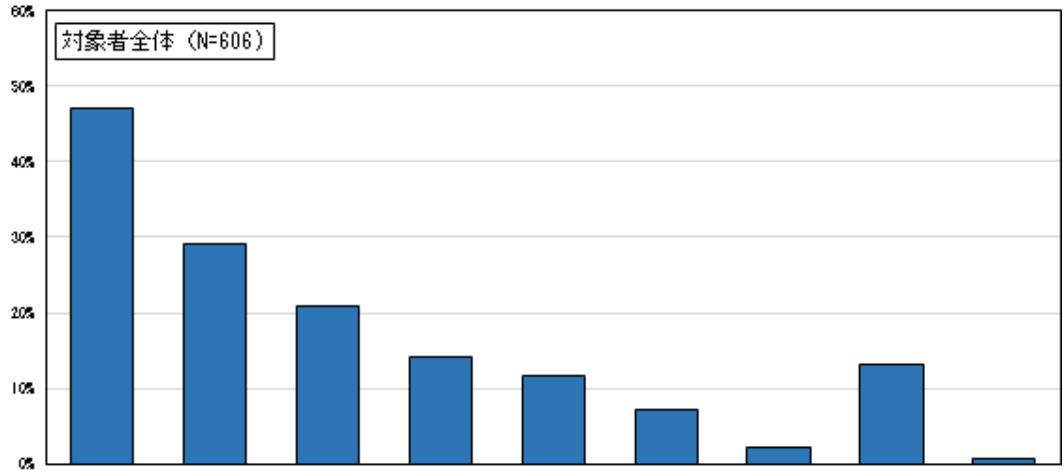
【年代別】「必ず読んでいる」は年代が上がるにつれて割合が高くなっている。

◇「広報さっぽろ」を読んでいない理由

《問1で「3 あまり読んでいない」または「4 全く読んでいない」と答えた方にお聞きします。》

問1-1 あなたが、広報さっぽろを読んでいない理由は何ですか。あてはまるものにいくつでも○をつけてください。

「広報さっぽろ」を読んでいない理由は「読む時間がないから」が47.2%



対象者数	読む時間がないから	自分の知りたい情報が掲載されていないから	市政に関心がないから	文字が多く、読む気になれないから	市政情報は別の手段で入手しているから	各ページ構成が読みづらいから	表紙のデザインが好きではないから	その他	無回答	
(%)										
対象者全体	606	47.2	29.2	20.8	14.2	11.7	7.1	2.1	13.0	0.7
性別										
男性	262	40.5	27.1	26.3	14.1	12.6	5.3	2.3	13.7	0.4
女性	337	52.8	30.6	16.3	13.9	11.0	8.6	2.1	12.8	0.9
その他	3	66.7	66.7	-	33.3	33.3	-	-	-	-
年代別										
29歳以下	132	50.8	19.7	32.6	13.6	6.8	1.5	2.3	9.8	-
30～39歳	100	48.0	27.0	22.0	18.0	11.0	8.0	3.0	21.0	-
40～49歳	100	56.0	34.0	19.0	17.0	10.0	5.0	4.0	13.0	1.0
50～59歳	118	51.7	35.6	12.7	10.2	12.7	6.8	-	15.3	0.8
60～69歳	80	46.3	30.0	17.5	7.5	18.8	8.8	3.8	7.5	1.3
70歳以上	72	22.2	31.9	15.3	20.8	15.3	16.7	-	11.1	1.4

■ 対象者全体の値と比較し10ポイント以上高い  
 □ 対象者全体の値と比較し10ポイント以上低い

【全体】「広報さっぽろ」を読んでいない理由は、「読む時間がないから」が47.2%、「自分の知りたい情報が掲載されていないから」が29.2%、「市政に関心がないから」が20.8%となっている。

【性別】「読む時間がないから」は女性が52.8%と、男性の40.5%より12.3ポイント高くなっている。また、「市政に関心がない」が男性で26.3%と、女性の16.3%より10.0ポイント高くなっている。

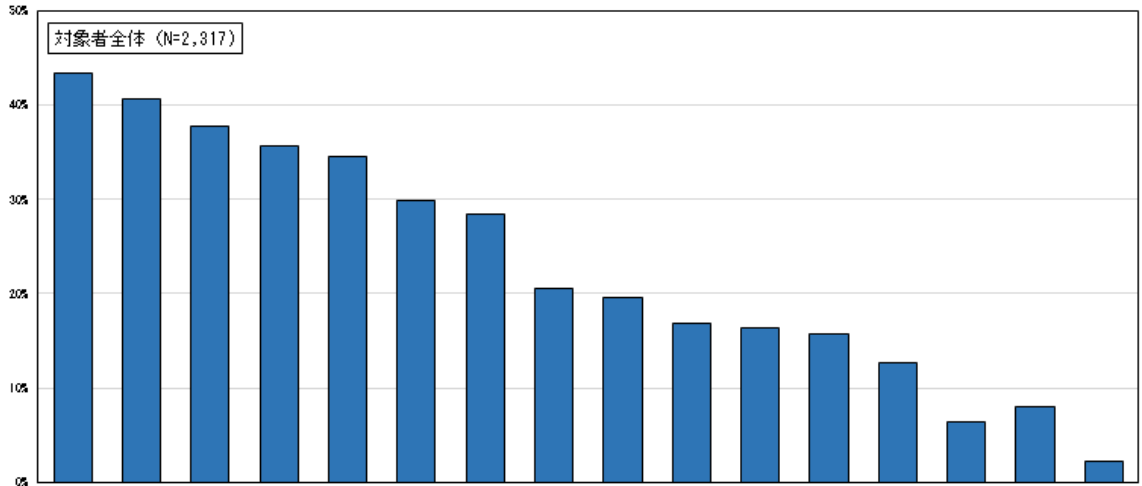
【年代別】「読む時間がないから」が40歳代(56.0%)で最も高く、最も低い70歳以上(22.2%)と比べると33.8ポイントの差となっている。

◇「広報さっぽろ」で今後重点的に取り上げてほしい特集記事のテーマ

《皆さまにお聞きます。》

問2 あなたが、広報さっぽろで今後重点的に取り上げてほしい特集記事のテーマは何ですか。あてはまるものにいくつでも○をつけてください。

今後重点的に取り上げてほしい特集記事のテーマは「公共施設」が43.4%



	対象者数	公共施設	防災	地域のまちづくり活動	健康・食	高齢者福祉	文化・芸術	ごみ	子ども・子育て	環境・エネルギー	スポーツ	教育	障がい者福祉	ボランティア	その他	特にない	無回答
対象者全体 (%)	2,317	43.4	40.6	37.7	35.7	34.6	29.8	28.4	20.6	19.6	16.9	16.4	15.8	12.6	6.4	8.0	2.2
性別																	
男性	905	42.7	39.0	40.2	30.1	33.8	25.5	27.8	16.2	21.9	20.4	14.8	15.6	10.6	8.0	8.3	2.8
女性	1,387	44.1	41.6	36.2	39.6	35.0	32.7	28.6	23.4	18.1	14.7	17.5	15.8	13.8	5.2	7.9	1.8
その他	4	25.0	50.0	25.0	25.0	-	25.0	25.0	50.0	-	-	25.0	25.0	-	25.0	25.0	-
年代別																	
29歳以下	181	34.3	26.5	24.9	33.7	7.2	27.1	9.9	26.5	8.8	16.6	16.6	8.8	11.6	5.0	16.0	4.4
30～39歳	218	43.1	42.7	24.8	35.8	5.0	25.2	18.8	53.2	10.6	18.3	28.4	6.4	7.3	7.8	8.3	2.3
40～49歳	367	45.8	37.3	32.2	30.5	16.6	33.2	27.8	39.0	15.0	22.3	32.7	13.4	12.0	7.9	8.2	0.8
50～59歳	422	49.1	42.9	34.8	34.4	24.4	32.7	29.4	12.3	15.6	19.2	11.8	14.9	14.7	10.9	6.9	2.1
60～69歳	435	48.0	44.8	43.2	35.6	48.0	32.2	31.0	11.7	23.9	14.3	9.4	17.7	15.9	5.7	7.6	1.4
70歳以上	673	38.5	41.3	46.7	40.4	56.8	27.0	34.2	9.4	27.5	14.0	11.0	21.1	11.4	2.8	6.8	2.7

■ 対象者全体の値と比較し10ポイント以上高い  
 ■ 対象者全体の値と比較し10ポイント以上低い

【全体】「広報さっぽろ」で今後重点的に取り上げてほしい特集記事のテーマは、「公共施設」が43.4%、「防災」が40.6%、「地域のまちづくり活動」が37.7%となっている。

【性別】「健康・食」は女性が39.6%と、男性の30.1%より9.5ポイント高く、「文化・芸術」は女性が32.7%と、男性の25.5%より7.2ポイント高くなっている。また、「子ども・子育て」は女性が23.4%と、男性の16.2%より7.2ポイント高くなっている。なお、「スポーツ」は男性が20.4%と、女性の14.7%より5.7ポイント高くなっている。

【年代別】「高齢者福祉」、「ごみ」、「環境・エネルギー」は年代が上がるにつれて割合が高くなっている。

◇「広報さっぽろ」で読んでみたい特集の(具体的な)内容

《問2で「1」から「14」のいずれかに○をつけた方にお聞きします。》

**問2-1** あなたは、問2で答えたテーマについて、具体的にどのような特集記事を読んでみたいと思いますか。あなたのお考えをご自由にお書きください。

**この設問には 937 人の方が回答を記載しました。主な意見は次の通りです。**

- 子供の遊べる場所をもっとくわしく書いてほしい(女性・40代)
- オリンピックに関する特集記事を読んでみたい(男性・10代)
- 防災については注意喚起になるので、定期的に特集してほしい(女性・30代)
- 市民と、市長・市議との直接的な討論を企画し、その内容を詳細に公表してほしい(男性・20代)
- 日ハムやコンサドーレ等の地元スポーツチームの特集をしてほしい(女性・50代)
- 障がい者のスポーツやサークル活動、それにかかわるボランティアについて知りたい(女性・40代)
- 高齢者福祉のこれからの進め方、施設の在り方。子育ての未来への進めを知りたい(女性・70代)
- 昨今のコロナ渦において、非接触サービスやドローン活用が日本で注目されているので、市としてどのように取り組んでいくのか知りたい(男性・30代)
- 障がい者の利用できる(割引など)場所を知りたい(女性・50代)
- 食については、札幌市の魅力であるラーメン屋スープカレーの特集など読んでみたい(女性・20代)
- 学校のいじめが問題になっているので、それに関するデータおよび取り組み内容の記事を読んでみたい(男性・60代)
- 美術館等で行う展示会の特集やコンサートや舞台に出演される方々へのインタビューとか特集記事があれば面白いと思う(女性・30代)
- 各家庭で抱えている問題について有識者と対話型で解決を目指すコンテンツ。福祉制度の事例を交えながらの詳しい解説をしてほしい(男性・40代)
- 特別養護老人ホームの空き状況、サ高住の選び方を知りたい(女性・60代)
- ハザードマップや防災グッズ、災害に備えた情報が知りたい(女性・40代)
- 子ども食堂に関心があり、手伝いたいと思っているので、情報があれば知りたい(女性・50代)
- 小さい子供向けの教育の仕方。楽しく遊べて交流を持てる機会を知りたい(女性・20代)
- 若い人が関心を持てるテーマ・内容であってほしい。未来に希望を持てるような未来志向・活力を感じられるものにしてほしい(女性・50代)
- 災害時に使える施設や設備について、市民が知らなそうなものを教えてほしい(男性・20代)

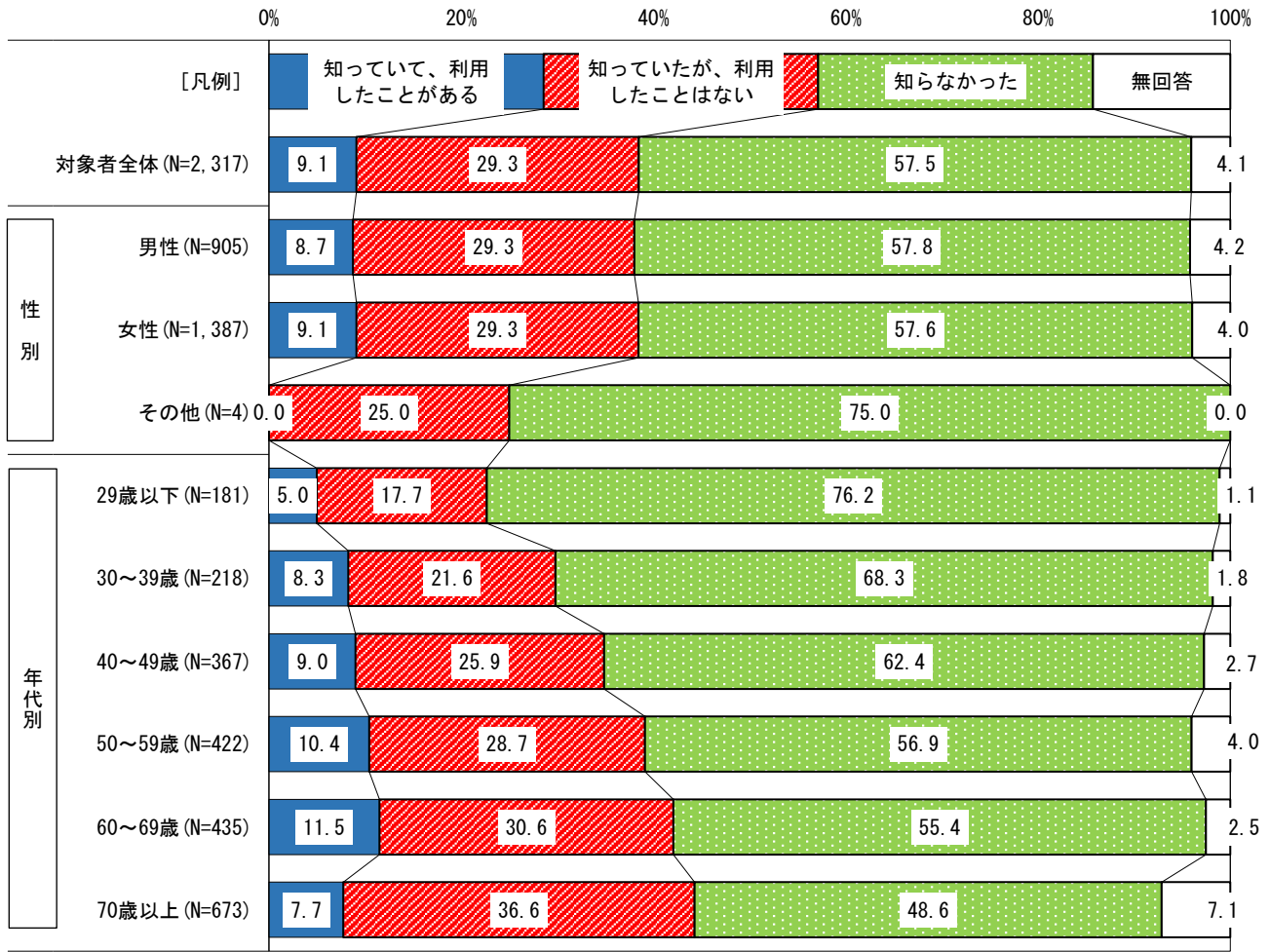
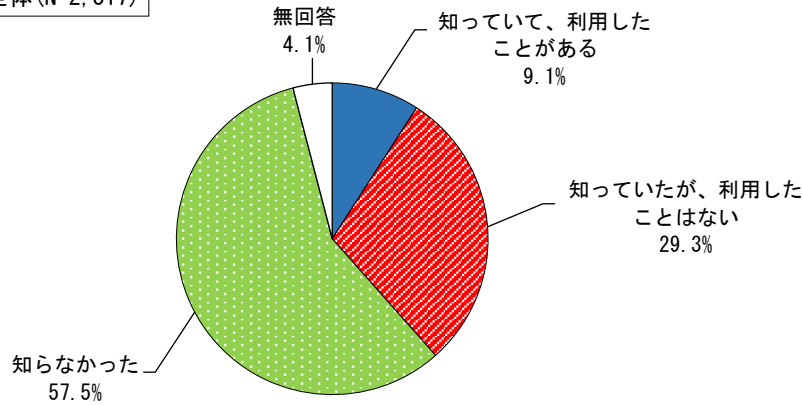
◇「データ放送」によるお知らせ情報配信の認知度及び利用の有無

問3 あなたは、札幌市からのお知らせ情報が地上デジタルテレビの「データ放送」で配信されていることを知っていますか。あてはまるものに1つだけ○をつけてください。

**札幌市からのお知らせ情報が「データ放送」で配信されていることを“知っていた”人は38.5%**

※ “知っていた”（「知っていて、利用したことがある」＋「知っていたが、利用したことはない」）

対象者全体 (N=2,317)



【全 体】「データ放送」によるお知らせ情報配信の認知度及び利用の有無は、「知っていて、利用したことがある」が9.1%、「知っていたが、利用したことはない」が29.3%、合わせると38.5%となっている。一方、「知らなかった」が57.5%となっている。

【性 別】男女で大きな差は見られない。

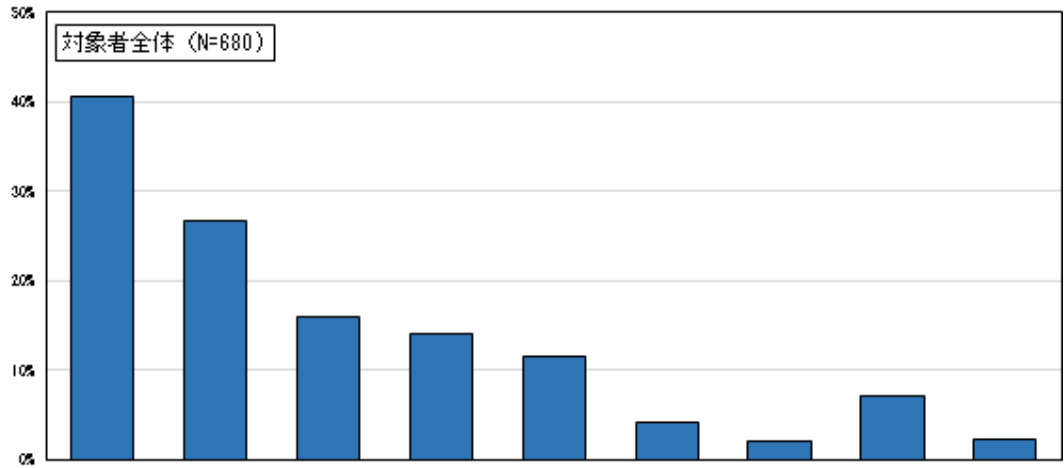
【年代別】“知っていた”は年代が上がるにつれて割合が高くなっている。

◇「データ放送」でお知らせ情報を利用したことがない理由

《問3で「2 知っていたが、利用したことはない」と答えた方にお聞きします。》

問3—1 あなたが、地上デジタルテレビの「データ放送」で、札幌市からのお知らせを利用したことがない理由は何ですか。あてはまるものにいくつでも○をつけてください。

「データ放送」でお知らせ情報を利用したことがない理由は「データ放送を見ないから」が40.6%



対象者数		データ放送を見ないから	札幌市からのお知らせは別の手段で入手しているから	データ放送の見方が分からないから	札幌市からのお知らせを見た	札幌市からのお知らせを見る時間がないから	札幌市からのお知らせを見つ	テレビを持っていないから	その他	無回答
対象者全体 (N=680)		40.6	26.6	15.9	14.1	11.6	4.3	2.1	7.1	2.4
性別	男性	46.4	27.5	12.8	14.7	7.2	4.2	2.6	6.4	2.3
	女性	36.9	26.3	17.4	13.8	14.7	4.4	1.7	6.9	2.5
	その他	-	-	-	-	-	-	-	100.0	-
年代別	29歳以下	46.9	18.8	6.3	21.9	21.9	-	9.4	9.4	-
	30～39歳	48.9	25.5	2.1	19.1	10.6	-	4.3	6.4	-
	40～49歳	42.1	26.3	2.1	14.7	15.8	3.2	-	6.3	2.1
	50～59歳	35.5	29.8	6.6	21.5	16.5	4.1	0.8	7.4	-
	60～69歳	40.6	28.6	11.3	17.3	12.0	2.3	1.5	11.3	-
	70歳以上	40.2	25.6	31.3	6.9	6.5	7.3	2.4	4.5	5.7

■ 対象者全体の値と比較し10ポイント以上高い  
 ■ 対象者全体の値と比較し10ポイント以上低い

【全体】「データ放送」でお知らせ情報を利用したことがない理由は、「データ放送を見ないから」が40.6%、「札幌市からのお知らせは別の手段で入手しているから」が26.6%、「データ放送の見方が分からないから」が15.9%となっている。

【性別】「データ放送を見ないから」は、男性が46.4%と、女性の36.9%より9.5ポイント高くなっている。また、「札幌市からのお知らせを見る時間がないから」は、女性が14.7%と、男性の7.2%より7.5ポイント高くなっている。

【年代別】「データ放送の見方が分からないから」は、70歳以上(31.3%)で最も高く、最も低い30歳代、40歳代(2.1%)と比べると29.2ポイントの差となっている。また、「札幌市からのお知らせを見る時間がないから」は、29歳以下(21.9%)で最も高く、最も低い70歳以上(6.5%)と比べると15.4ポイントの差となっている。



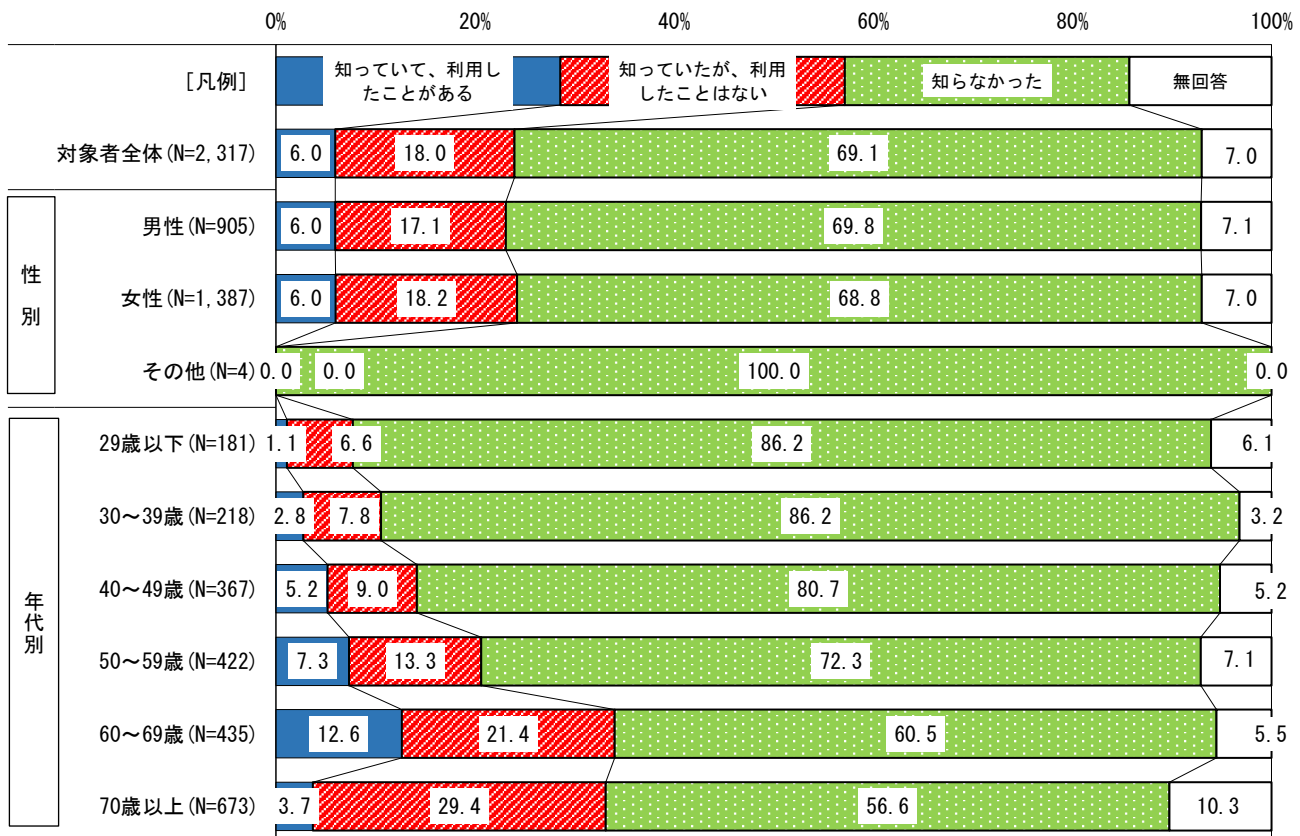
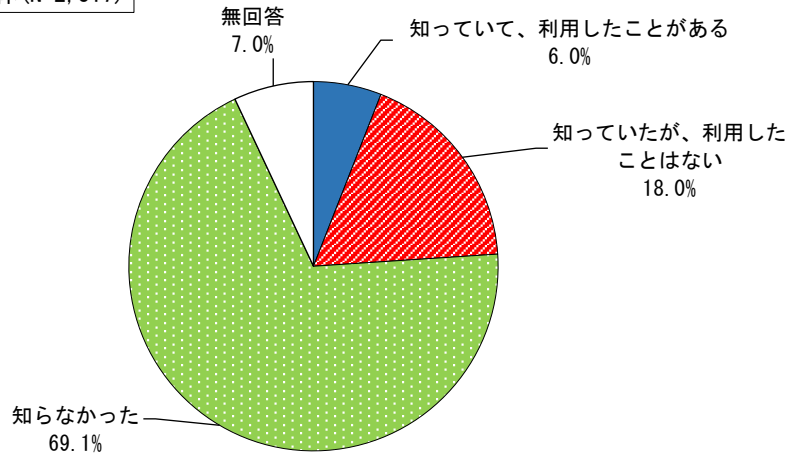
◇「スマートフォンアプリ( i さっぽろ)」によるお知らせ情報配信の認知度及び利用の有無

問4 あなたは、札幌市からのお知らせ情報が「スマートフォンアプリ ( i さっぽろ)」で配信されていることを知っていますか。あてはまるものに1つだけ○をつけてください。

札幌市からのお知らせ情報が「スマートフォンアプリ ( i さっぽろ)」で配信されていることを“知っていた”人が24.0%

※ “知っていた” (「知っている、利用したことがある」 + 「知っていたが、利用したことはない」)

対象者全体 (N=2, 317)



【全 体】「スマートフォンアプリ ( i さっぽろ)」によるお知らせ情報配信の認知度及び利用の有無は、「知っている、利用したことがある」が6.0%、「知っていたが、利用したことはない」が18.0%、合わせると24.0%となっている。一方、「知らなかった」が69.1%となっている。

【性 別】男女で大きな差は見られない。

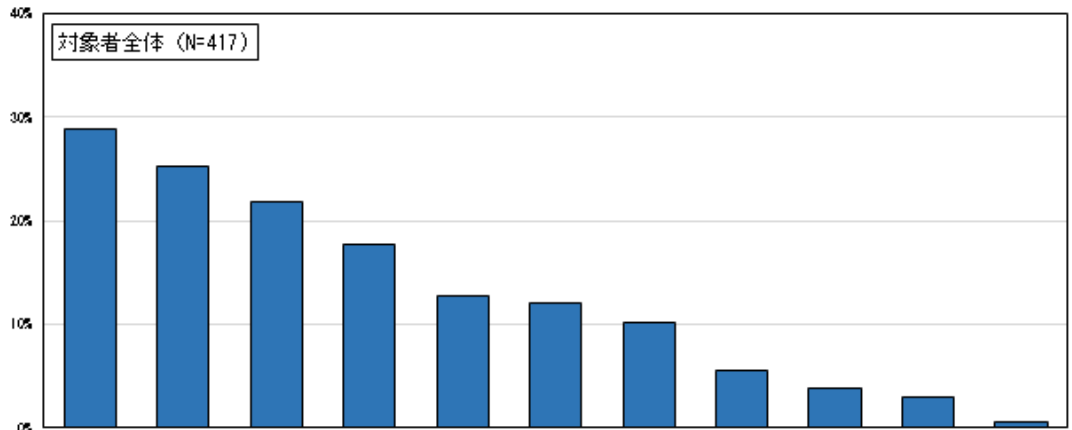
【年代別】“知っていた”は60歳代(34.0%)で最も高く、最も低い29歳以下(7.7%)と比べると26.3%の差となっている。

◇「スマートフォンアプリ(i さっぽろ)でお知らせ情報を利用したことがない理由

《問4で「2 知っていたが、利用したことはない」と答えた方にお聞きします。》

問4-1 あなたが、「スマートフォンアプリ(i さっぽろ)」を利用したことがない理由は何ですか。あてはまるものにいくつでも○をつけてください。

「スマートフォンアプリ(i さっぽろ)」でお知らせ情報を利用したことがない理由は「アプリを使わないから」が28.8%



対象者数	アプリを使わないから	札幌市からののお知らせは別の手段で入手しているから	スマートフォンを持っていないから	容量を圧迫するから	アプリをダウンロードする	お知らせ情報を見たいと思わないから	操作が難しそうだから	アプリの入手方法が分からなかったから	スマートフォンがアプリに対応していないから	アプリをダウンロードする時間がないから	その他	無回答
対象者全体 (N=417)	28.8	25.2	21.8	17.7	12.7	12.0	10.1	5.5	3.8	2.9	0.5	
性別												
男性	26.5	21.9	28.4	13.5	16.8	8.4	6.5	9.0	1.9	3.2	0.6	
女性	30.8	26.1	18.6	19.8	10.3	14.6	12.6	3.6	5.1	2.4	0.4	
その他	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
年代別												
29歳以下	8.3	16.7	-	50.0	33.3	-	-	-	-	8.3	-	-
30~39歳	29.4	41.2	-	29.4	29.4	-	-	5.9	17.6	-	-	-
40~49歳	15.2	42.4	6.1	24.2	18.2	3.0	-	-	6.1	9.1	-	-
50~59歳	23.2	35.7	3.6	16.1	23.2	7.1	7.1	1.8	8.9	5.4	-	-
60~69歳	34.4	26.9	15.1	25.8	10.8	12.9	8.6	8.6	4.3	3.2	1.1	-
70歳以上	31.8	16.7	36.9	9.6	7.1	16.7	15.2	6.6	0.5	1.0	0.5	-

■ 対象者全体の値と比較し10ポイント以上高い  
 □ 対象者全体の値と比較し10ポイント以上低い

【全体】「スマートフォンアプリ(i さっぽろ)」でお知らせ情報を利用したことがない理由は、「アプリを使わないから」が28.8%、「札幌市からののお知らせは別の手段で入手しているから」が25.2%、「スマートフォンを持っていないから」が21.8%となっている。

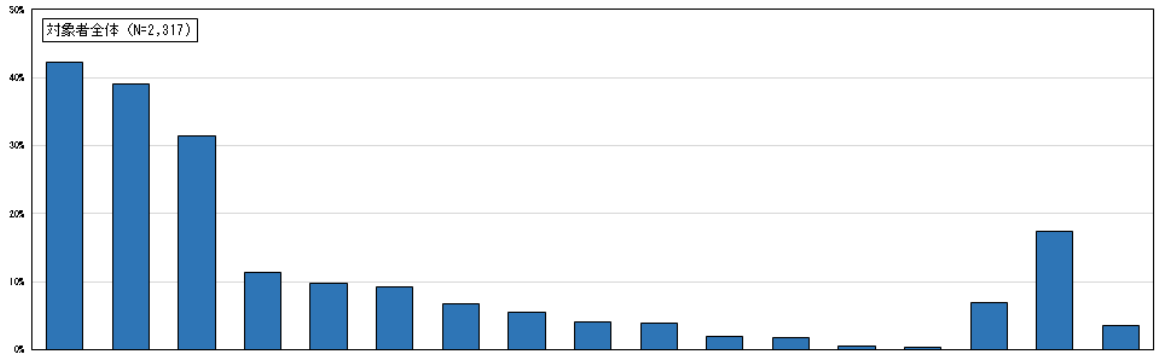
【性別】「スマートフォンを持っていないから」、「お知らせ情報を見たいと思わないから」、「スマートフォンがアプリに対応していないから」は、男性が女性より5.4ポイント以上高くなっている。また、「アプリをダウンロードすることでスマートフォンの容量を圧迫するから」、「操作が難しそうだから」、「アプリの入手方法が分からなかったから」は、女性が男性より6.1ポイント以上高くなっている。

【年代別】「札幌市からののお知らせは別の手段で入手しているから」は、40歳代(42.4%)で最も高く、最も低い29歳以下、70歳以上(16.7%)と比べると25.7ポイントの差となっている。

◇イベント情報の入手方法

問5 あなたは市が行っているイベントの情報をどのような方法で入手していますか。あてはまるものにいくつでも○をつけてください。

イベント情報の入手方法は「広報さっぽろの区民のページ」が42.2%



	対象者数	広報さっぽろの区民のページ	広報さっぽろの全市版	フリーペーパー (ふりっぱー)	札幌市公式ホームページ	札幌10区(トーク)	印刷物を開催する施設が発行する	札幌市公式LINE(ライン)	札幌市公式以外のホームページ、Facebook、Instagram	データ放送	スマートフォンアプリ	札幌市からのお知らせ	イベント情報冊子	札幌市公式Twitter	札幌市公式Instagram	札幌市公式Facebook	その他	入手していない	無回答	
対象者全体 (%)	2,317	42.2	39.0	31.3	11.3	9.8	9.2	6.8	5.5	4.1	3.9	2.0	2.0	1.7	0.5	0.3	6.9	17.4	3.5	
性別																				
男性	905	38.7	38.9	23.3	14.7	8.8	6.5	5.7	5.3	3.9	3.6	2.3	2.3	2.4	0.1	0.3	6.1	19.9	4.0	
女性	1,387	44.6	38.9	36.8	9.2	10.4	11.2	7.5	5.6	4.4	4.0	1.9	1.2	1.2	0.6	0.3	7.4	15.7	3.2	
その他	4	-	-	25.0	-	-	-	-	25.0	-	-	-	-	-	-	-	25.0	50.0	-	
年代別																				
29歳以下	181	12.2	12.7	21.5	12.2	1.7	8.3	3.3	15.5	3.3	3.9	-	-	4.4	1.1	-	11.6	35.4	1.7	
30～39歳	218	21.6	22.9	41.3	11.0	1.8	9.6	10.1	17.4	3.7	2.8	0.9	0.9	2.3	0.9	0.9	11.9	26.6	1.4	
40～49歳	367	31.1	33.8	42.0	13.1	6.3	13.9	9.5	8.7	2.7	5.7	2.2	3.8	3.8	0.8	1.1	7.4	20.7	1.9	
50～59歳	422	33.9	37.7	36.3	13.7	13.3	8.1	12.3	3.8	6.2	4.0	1.4	2.1	1.4	0.2	0.2	9.5	19.4	2.8	
60～69歳	435	54.3	47.8	29.7	13.8	11.5	8.7	8.3	1.8	5.7	5.7	3.7	3.7	0.7	0.5	-	4.4	13.3	3.0	
70歳以上	673	60.5	48.7	23.0	7.3	13.1	8.2	1.0	0.6	3.1	1.9	2.2	-	-	-	-	3.7	9.4	6.1	

■ 対象者全体の値と比較し10ポイント以上高い  
 ■ 対象者全体の値と比較し10ポイント以上低い

【全体】 イベント情報の入手方法は、「広報さっぽろの区民のページ」42.2%、「広報さっぽろの全市版」が39.0%、「フリーペーパー (ふりっぱー)」が31.3%となっている。

【性別】 「フリーペーパー (ふりっぱー)」は、女性が36.8%と、男性の23.3%より13.5ポイント高く、「広報さっぽろの区民のページ」は女性が44.6%と、男性の38.7%より5.8ポイント高くなっている。また、「札幌市公式ホームページ」は、男性が14.7%と、女性の9.2%より5.5ポイント高くなっている。

【年代別】 「広報さっぽろの区民のページ」は、70歳以上(60.5%)が最も高く、最も低い29歳以下(12.2%)と比べると48.3ポイントの差となっている。

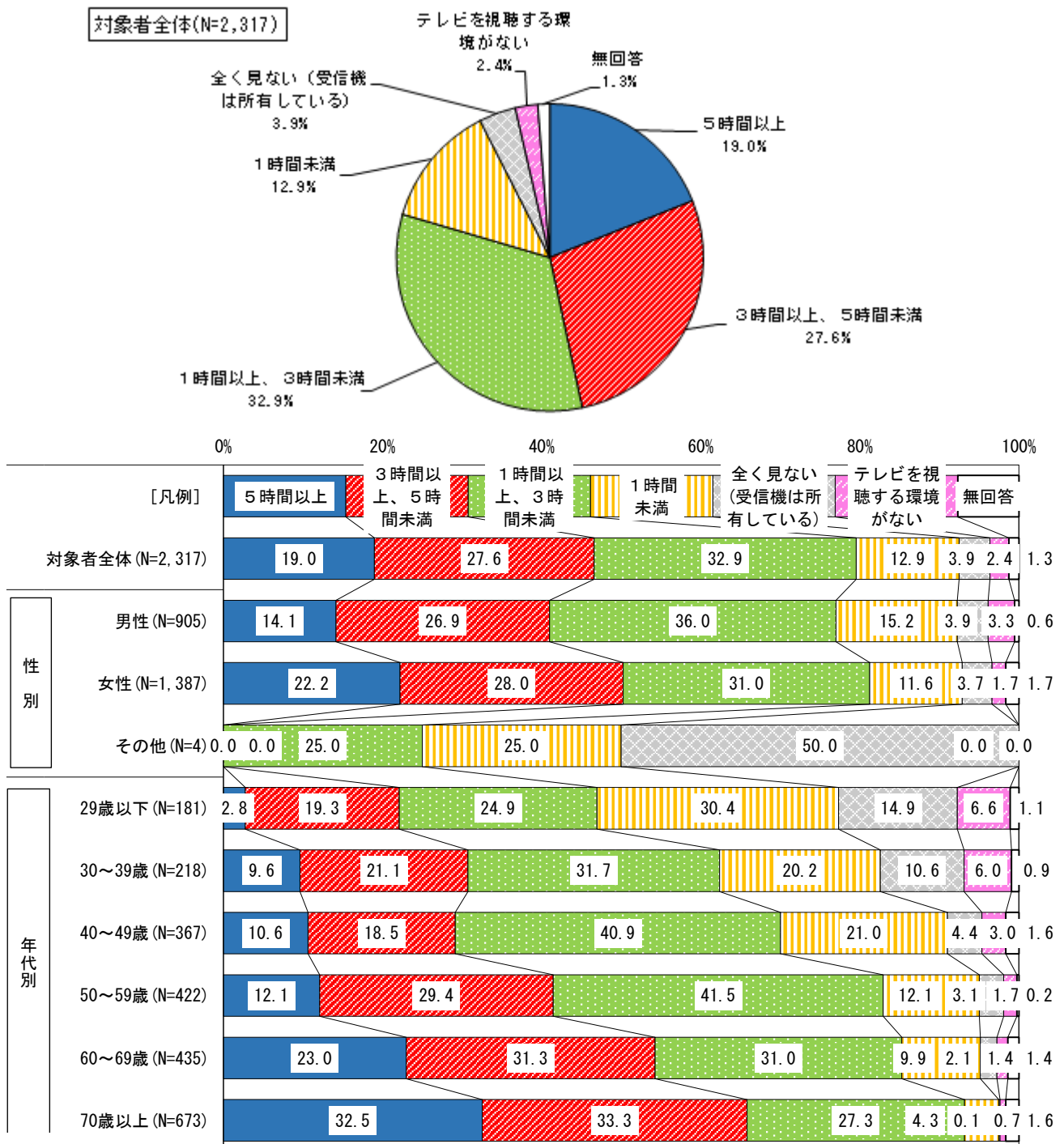
## (2)テレビ・ラジオの視聴状況について

### ◇テレビの視聴状況(平日)

問6 あなたは、日ごろテレビをどの程度見ていますか。あてはまるものに1つだけ○をつけてください。

【平日】

平日のテレビの視聴状況は「1時間以上、3時間未満」が32.9%



【全体】平日のテレビの視聴状況は、「5時間以上」が19.0%となっている。一方で、「全く見ない」が3.9%、「テレビを視聴する環境がない」が2.4%、合わせて6.3%となっている。

【性別】「5時間以上」は、女性が22.2%と、男性の14.1%より8.1ポイント高く、「1時間以上、3時間未満」は、男性が36.0%と、女性の31.0%より5.0ポイント高くなっている。

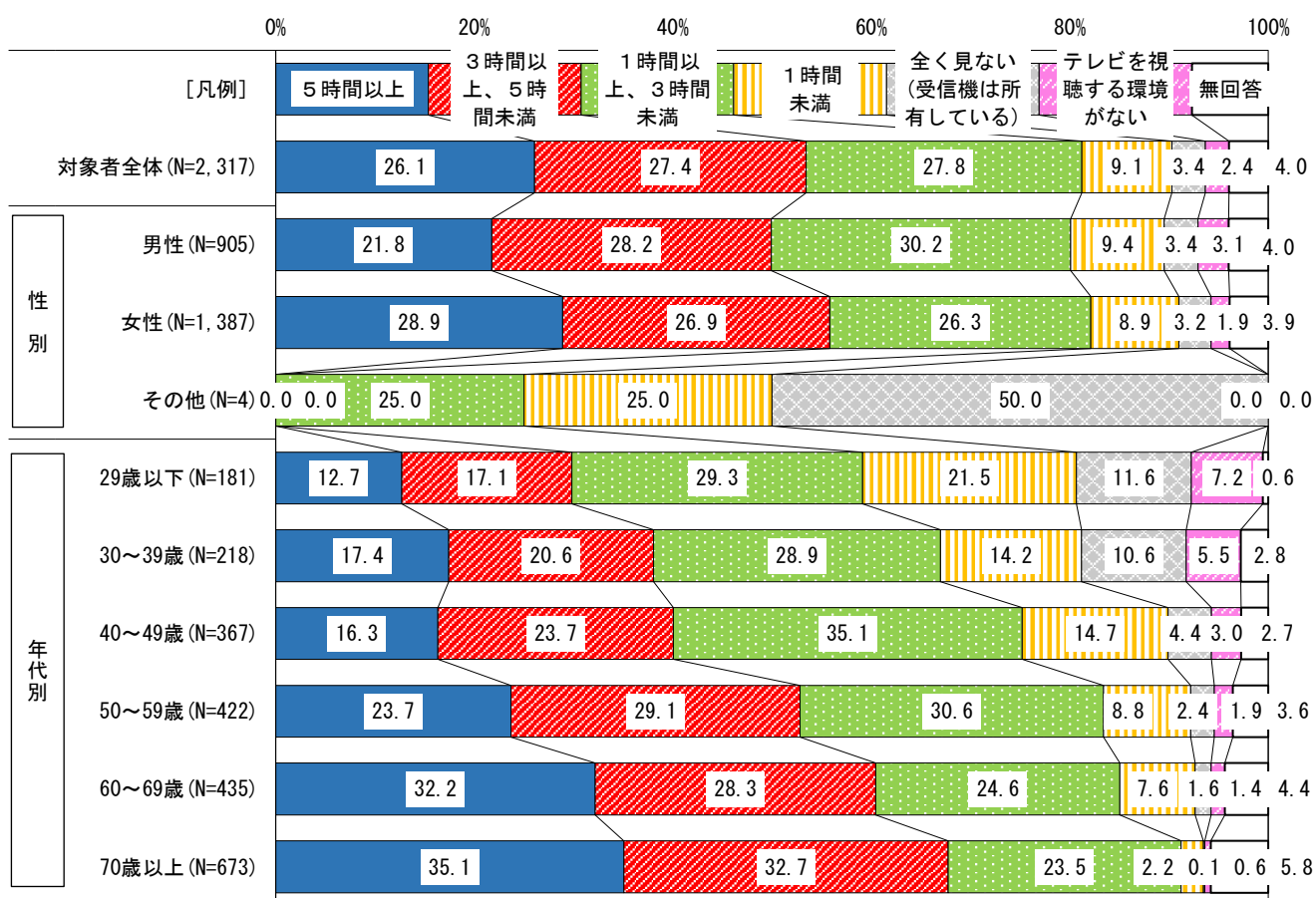
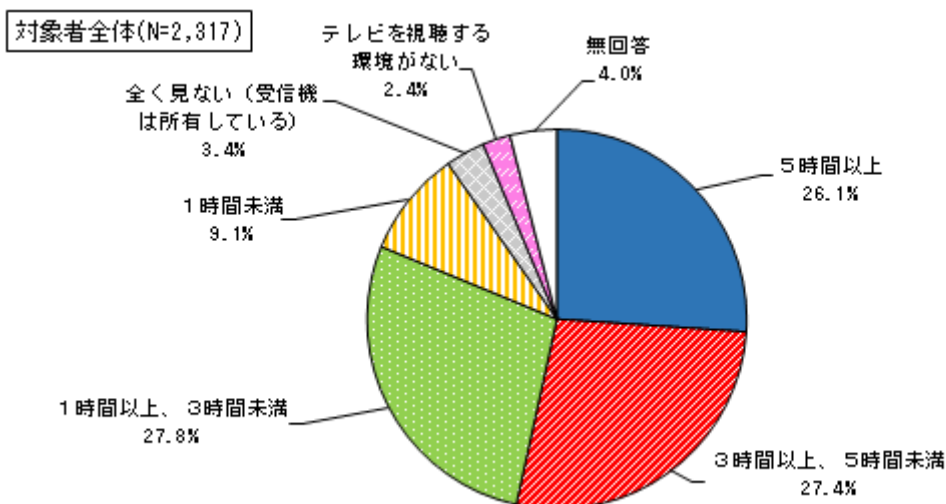
【年代別】「5時間以上」は年代が上がるにつれて割合が高くなっている。

◇テレビの視聴状況(土日・祝日)

問6 あなたは、日ごろテレビをどの程度見ていますか。あてはまるものに1つだけ○をつけてください。

【土日・祝日】

土日・祝日のテレビの視聴状況は「1時間以上、3時間未満」が27.8%



【全体】 土日・祝日のテレビの視聴状況は、「1時間以上、3時間未満」が27.8%、「3時間以上、5時間未満」が27.4%となっている。

【性別】 「5時間以上」は、女性が28.9%と、男性の21.8%より7.1ポイント高くなっている。

【年代別】 「5時間以上」70歳以上(35.1%)で最も高く、最も低い29歳以下(12.7%)と比べると22.4ポイントの差となっている。

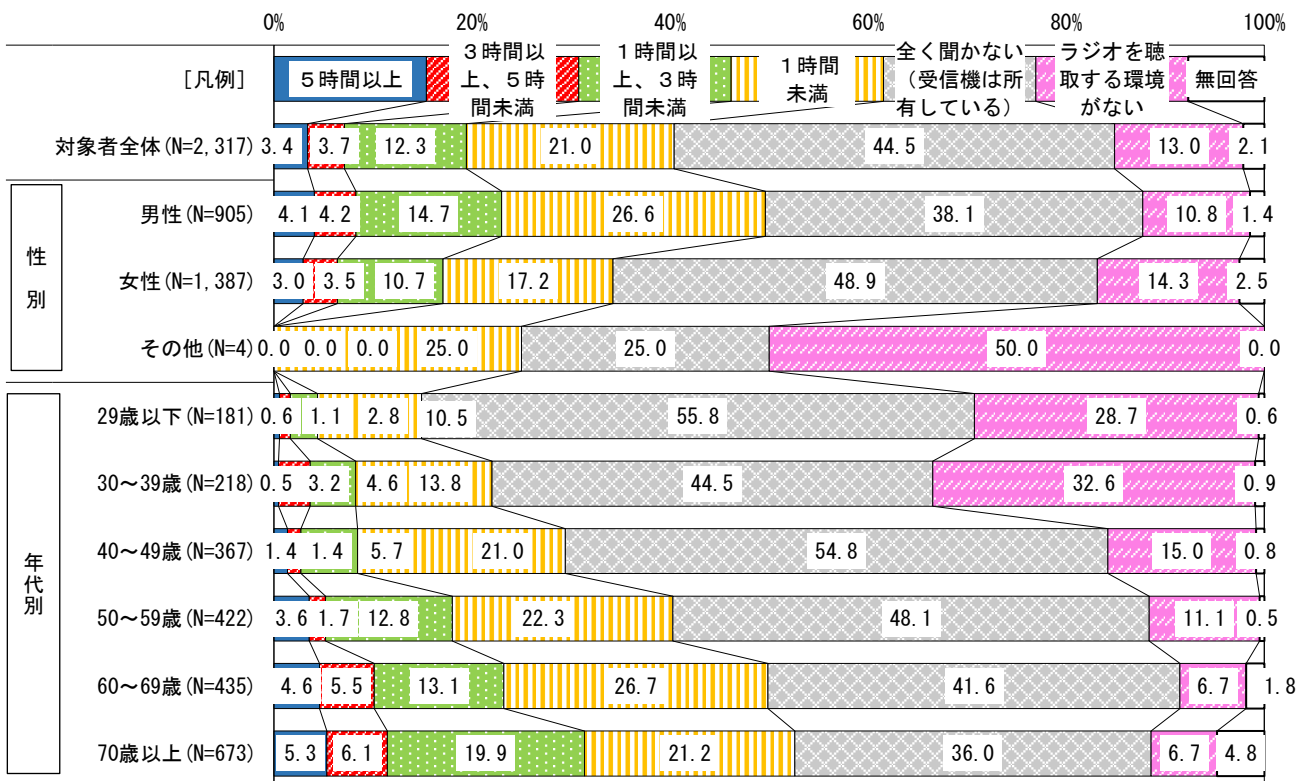
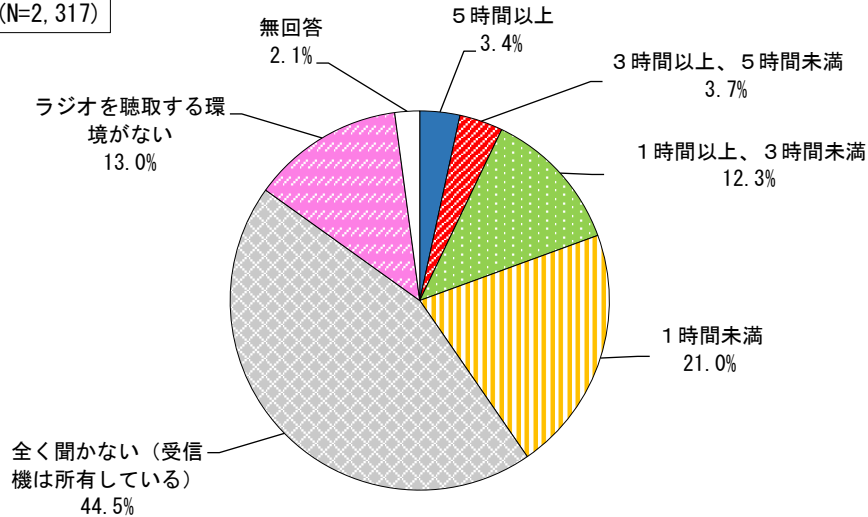
◇ラジオの視聴状況(平日)

問7 あなたは、日ごろラジオをどの程度聞いていますか。あてはまるものに1つだけ○をつけてください。

【平日】

平日のラジオの視聴状況は「1時間未満」が21.0%

対象者全体(N=2,317)



【全体】平日のラジオの視聴状況は、「1時間未満」が21.0%、「全く聞かない (受信機は所有している)」が44.5%となっている。

【性別】「全く聞かない (受信機は所有している)」は、女性が48.9%と、男性の38.1%より10.8ポイント高くなっている。また、「1時間未満」は、男性が26.6%と、女性の17.2%より9.4ポイント高くなっている。

【年代別】「全く聞かない (受信機は所有している)」は、29歳以下 (55.8%) で最も高く、最も低い70歳以上 (36.0%) と比べると19.8ポイントの差となっている。

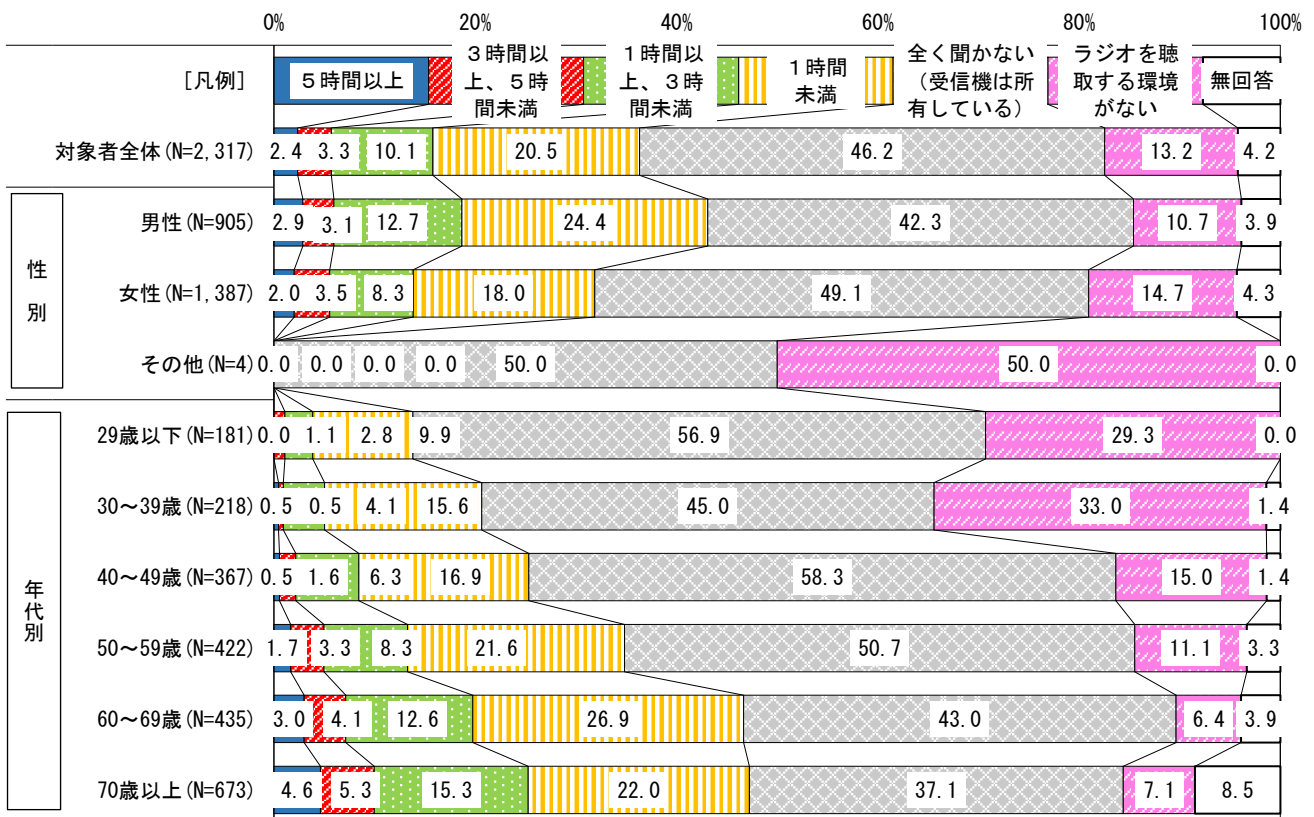
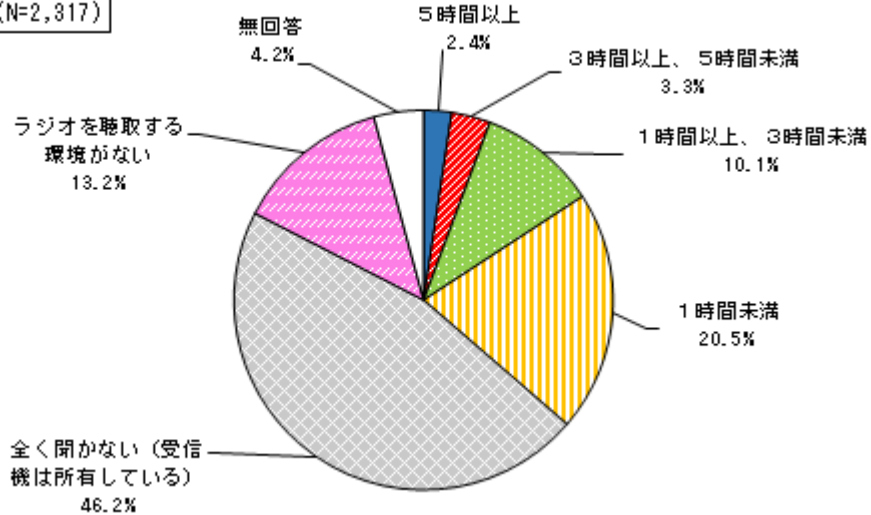
◇ラジオの視聴状況(土日・祝日)

問7 あなたは、日ごろラジオをどの程度聞いていますか。あてはまるものに1つだけ○をつけてください。

【土日・祝日】

土日・祝日のラジオの視聴状況は「1時間未満」が20.5%

対象者全体(N=2,317)



【全体】 土日・祝日のラジオの視聴状況は、「1時間未満」が20.5%、「全く聞かない(受信機は所有している)」が46.2%となっている。

【性別】 「全く聞かない(受信機は所有している)」は、女性が49.1%と、男性の42.3%より6.8ポイント高くなっている。また、「1時間未満」は、男性が24.4%と、女性の18.0%より6.4ポイント高くなっている。

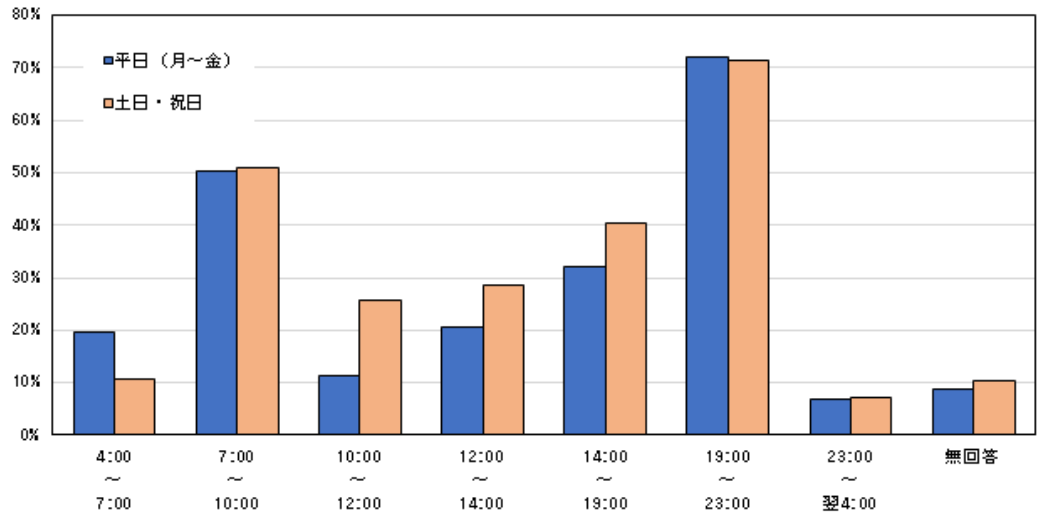
【年代別】 「1時間未満」は、60歳代(26.9%)で最も高く、次いで70歳以上(22.0%)、50歳代(21.6%)となっている。

◇テレビを視聴する時間帯

問8 あなたがテレビやラジオをよく視聴する時間帯はいつですか。平日と休日の状況について、よく視聴する時間帯にいくつでも○をつけてください。

【テレビ】

テレビを最も視聴している時間帯は平日の「19：00～23：00」で72.0%



【平日（月～金）テレビ】

		対象者数	4:00～7:00	7:00～10:00	10:00～12:00	12:00～14:00	14:00～19:00	19:00～23:00	23:00～翌4:00	無回答
対象者全体		2,317	19.7	50.5	11.4	20.8	32.2	72.0	6.8	8.9
性別	男性	905	18.9	44.0	9.8	16.9	29.3	71.0	5.7	9.4
	女性	1,387	20.3	54.7	12.5	23.4	34.5	72.7	7.5	8.4
	その他	4	-	-	-	-	-	50.0	-	50.0
年代別	29歳以下	181	8.3	33.1	2.8	4.4	19.9	70.2	8.8	-
	30～39歳	218	14.2	40.4	7.8	11.9	22.9	67.4	7.3	17.9
	40～49歳	367	21.8	43.3	5.4	10.4	24.0	67.0	12.5	13.4
	50～59歳	422	32.9	47.6	6.4	10.7	22.5	82.0	9.2	5.2
	60～69歳	435	23.4	52.4	11.7	19.3	38.9	77.9	6.0	5.7
	70歳以上	673	13.1	62.3	21.1	40.9	45.3	67.0	1.9	5.1

【土日・祝日 テレビ】

		対象者数	4:00～7:00	7:00～10:00	10:00～12:00	12:00～14:00	14:00～19:00	19:00～23:00	23:00～翌4:00	無回答
対象者全体		2,317	10.8	50.9	25.7	28.7	40.4	71.5	7.0	10.2
性別	男性	905	9.5	49.6	24.1	27.0	40.4	69.2	6.2	11.3
	女性	1,387	11.7	51.8	27.1	30.1	40.7	73.3	7.7	9.2
	その他	4	-	-	-	-	-	50.0	-	50.0
年代別	29歳以下	181	2.8	27.1	15.5	17.1	32.6	69.1	9.9	19.9
	30～39歳	218	6.0	43.1	23.4	18.8	29.8	68.3	8.3	17.4
	40～49歳	367	11.2	42.5	20.7	19.3	35.4	71.4	11.4	13.4
	50～59歳	422	14.0	51.2	28.2	23.0	35.5	79.1	9.7	5.9
	60～69歳	435	15.9	55.6	29.7	28.7	46.9	76.3	6.4	8.7
	70歳以上	673	9.2	60.8	28.4	44.0	47.8	66.0	2.2	6.8

■ 対象者全体の値と比較し10ポイント以上高い  
 □ 対象者全体の値と比較し10ポイント以上低い

【全体】テレビを視聴する時間帯は、平日、土日・祝日どちらも「19：00～23：00」が最も高くなっている。

【性別】平日の「7：00～10：00」、平日の「12：00～14：00」、平日の「14：00～19：00」は、女性が男性より5.2ポイント以上高くなっている。

【年代別】平日、土日・祝日ともに、いずれの年代も「19：00～23：00」が最も高くなっている。

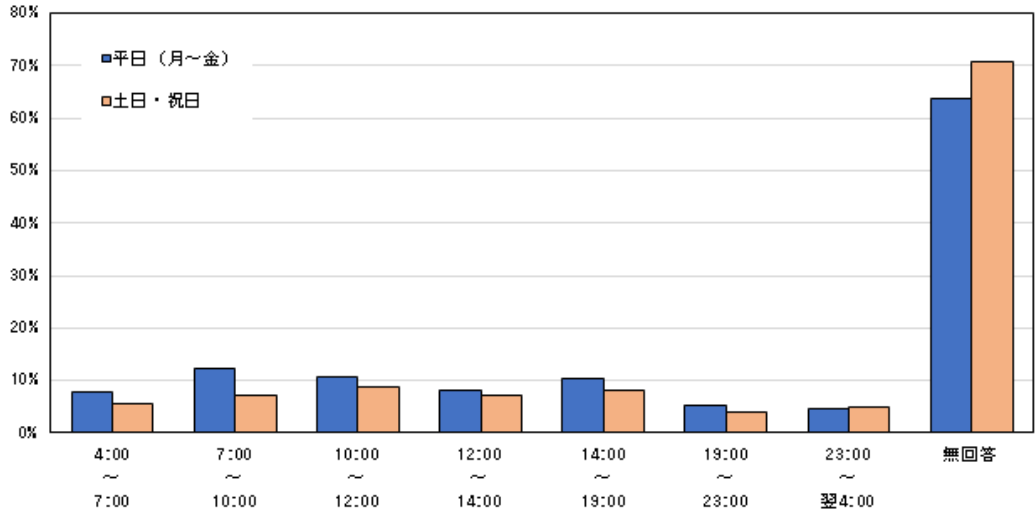


◇ラジオを聴取する時間帯

問8 あなたがテレビやラジオをよく視聴する時間帯はいつですか。平日と休日の状況について、よく視聴する時間帯にいくつでも○をつけてください。

【ラジオ】

ラジオを最も聴取している時間帯は平日の「7：00～10：00」で12.3%



【平日 (月～金) ラジオ】

		対象者数	4:00～7:00	7:00～10:00	10:00～12:00	12:00～14:00	14:00～19:00	19:00～23:00	23:00～翌4:00	無回答
対象者全体		2,317	7.9	12.3	10.7	8.3	10.5	5.2	4.7	63.8
性別	男性	905	10.1	15.8	13.0	11.6	13.9	6.5	4.8	55.7
	女性	1,387	6.4	10.1	9.4	6.2	8.3	4.4	4.6	69.0
	その他	4	-	-	-	-	-	-	-	100.0
年代別	29歳以下	181	1.1	4.4	3.3	3.9	5.0	3.3	5.5	85.1
	30～39歳	218	1.8	9.2	5.5	6.9	10.1	4.1	0.5	79.4
	40～49歳	367	4.6	12.5	8.7	5.7	7.9	4.6	1.6	71.7
	50～59歳	422	6.2	15.9	9.7	10.4	14.0	5.7	4.0	63.0
	60～69歳	435	11.3	17.9	13.8	10.1	12.4	5.7	4.1	54.9
70歳以上	673	12.3	9.2	14.6	9.1	10.0	5.8	8.0	55.1	

【土日・祝日 ラジオ】

		対象者数	4:00～7:00	7:00～10:00	10:00～12:00	12:00～14:00	14:00～19:00	19:00～23:00	23:00～翌4:00	無回答
対象者全体		2,317	5.7	7.1	8.8	7.2	8.3	3.9	4.8	70.7
性別	男性	905	7.0	8.1	8.8	9.0	10.7	5.0	5.5	65.5
	女性	1,387	5.0	6.5	8.9	6.1	6.7	3.2	4.4	74.0
	その他	4	-	-	-	-	-	-	-	100.0
年代別	29歳以下	181	1.7	2.8	1.7	1.7	2.8	2.2	5.0	86.7
	30～39歳	218	1.4	4.1	3.2	5.5	6.4	1.8	3.2	83.0
	40～49歳	367	2.5	4.9	6.8	6.3	7.9	2.5	1.9	79.0
	50～59歳	422	3.8	7.8	8.5	9.7	11.1	4.5	2.6	72.0
	60～69歳	435	7.4	11.0	13.3	9.0	9.9	3.9	4.8	63.4
70歳以上	673	10.3	7.3	11.3	7.0	7.7	5.5	8.2	61.8	

■ 対象者全体の値と比較し10ポイント以上高い  
 ■ 対象者全体の値と比較し10ポイント以上低い

【全体】ラジオを聴取する時間帯は、平日では「7：00～10：00」が、土日・祝日では「10：00～12：00」が最も高くなっている。

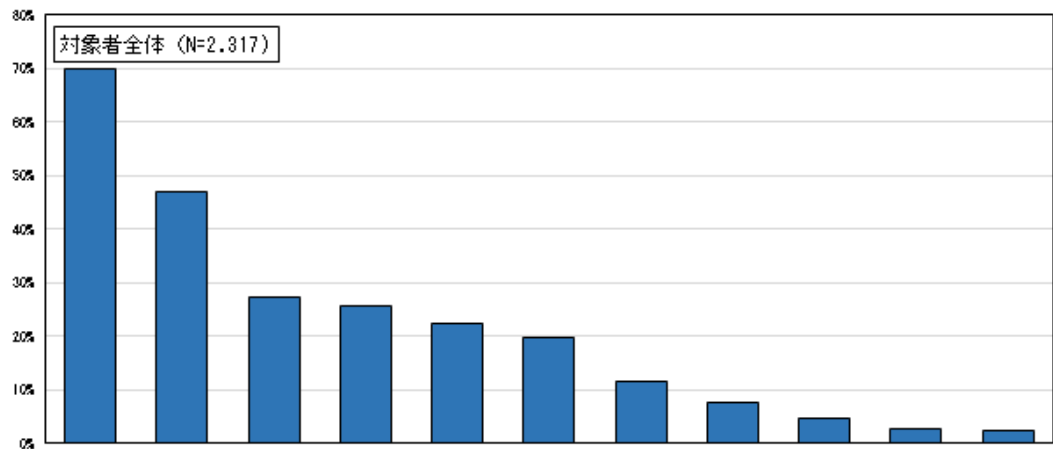
【性別】平日の「7：00～10：00」、「12：00～14：00」、「14：00～19：00」は、男性が女性より5.4ポイント以上高くなっている。

【年代別】平日、土日・祝日ともに、「4：00～7：00」、「10：00～12：00」は年代が上がるにつれて割合が高くなっている。

## ◇テレビやラジオの視聴目的

問9 あなたは、どういった目的でテレビやラジオを視聴していますか。あてはまるものにいくつでも○をつけてください。

テレビやラジオの視聴目的は「好きな番組を視聴するため」が69.9%



対象者数	好きな番組を視聴するため	自分の興味ある情報収集のため	習慣として視聴しているため	BGM中や家事、作業中などの	好きなアーティストやタレントを視聴するため	家族が見ているから	寝る前などリラクセスするため	家族や友人、知人との話のきっかけにするため	その他	持たない	無回答
対象者全体 (N=2,317)	69.9	47.0	27.4	25.7	22.4	19.6	11.7	7.8	4.7	2.9	2.3
性別											
男性	67.0	49.4	24.5	28.0	15.8	15.0	10.4	5.9	5.2	3.0	2.4
女性	72.0	45.6	29.5	24.2	26.5	22.6	12.5	9.2	4.3	2.8	2.2
その他	-	-	-	75.0	-	25.0	-	-	-	25.0	-
年代別											
29歳以下	58.0	30.4	14.4	18.8	33.7	26.5	7.2	4.4	4.4	6.6	5.0
30～39歳	59.2	35.8	22.5	32.6	33.0	29.8	5.0	11.0	4.1	6.9	4.6
40～49歳	60.2	47.4	24.0	29.4	25.6	27.8	8.7	7.9	6.0	4.1	2.7
50～59歳	70.1	54.0	29.6	31.8	26.5	15.4	10.0	6.4	5.0	2.1	1.2
60～69歳	77.0	44.8	26.9	32.9	18.9	14.5	10.1	3.2	4.4	1.1	1.8
70歳以上	77.0	51.9	33.7	15.0	13.2	15.9	18.4	11.6	4.2	1.6	1.5

■ 対象者全体の値と比較し10ポイント以上高い  
 ■ 対象者全体の値と比較し10ポイント以上低い

【全体】テレビやラジオの視聴目的は、「好きな番組を視聴するため」が69.9%、「自分の興味ある情報収集のため」が47.0%、「習慣として視聴しているため」が27.4%となっている。

【性別】「好きな番組を視聴するため」、「習慣として視聴しているため」、「好きなアーティストやタレントを視聴するため」、「家族が見ているから」は、女性が男性より5.0ポイント以上高くなっている。

【年代別】「好きな番組を視聴するため」は年代が上がるにつれて割合が高くなっている。

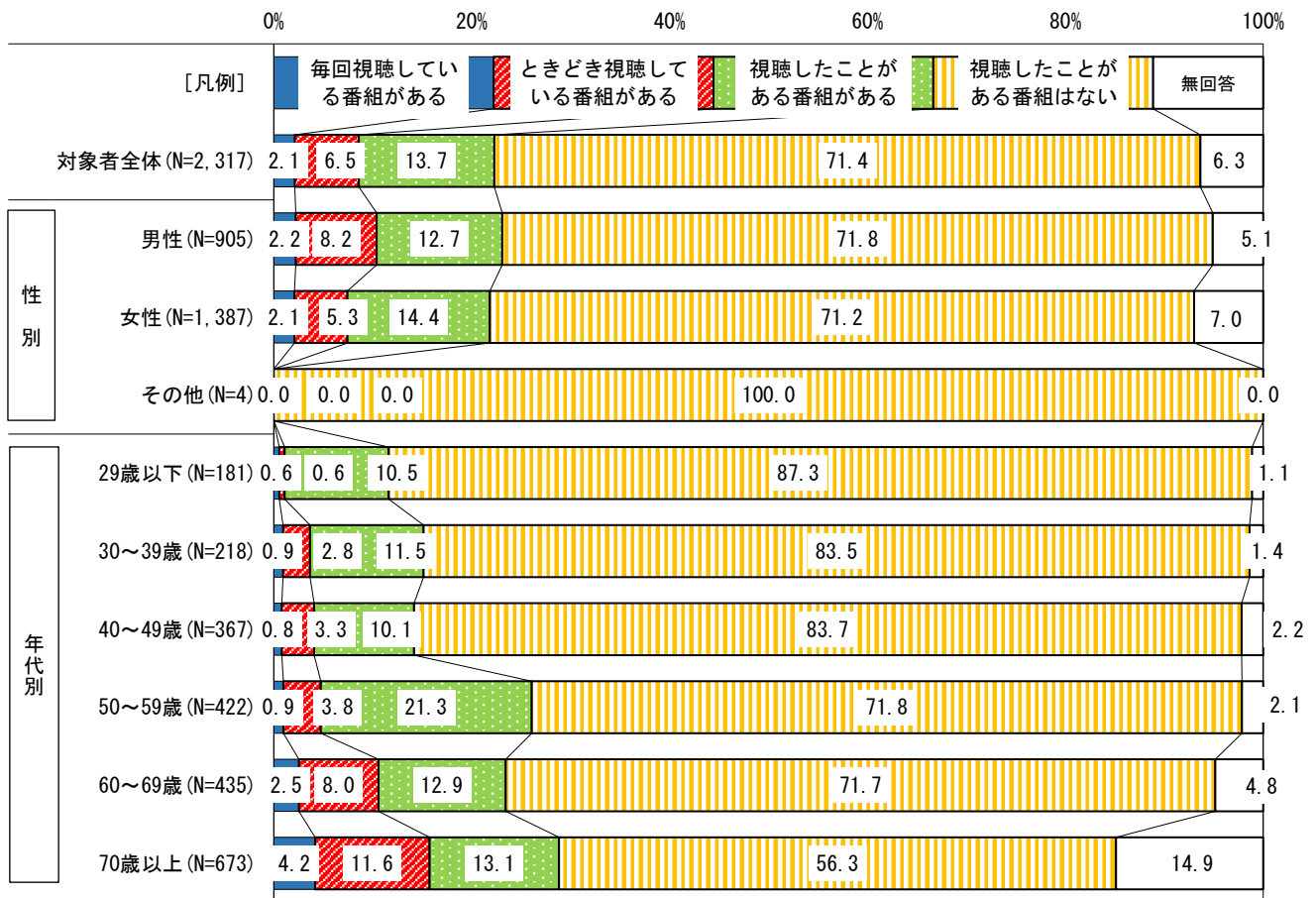
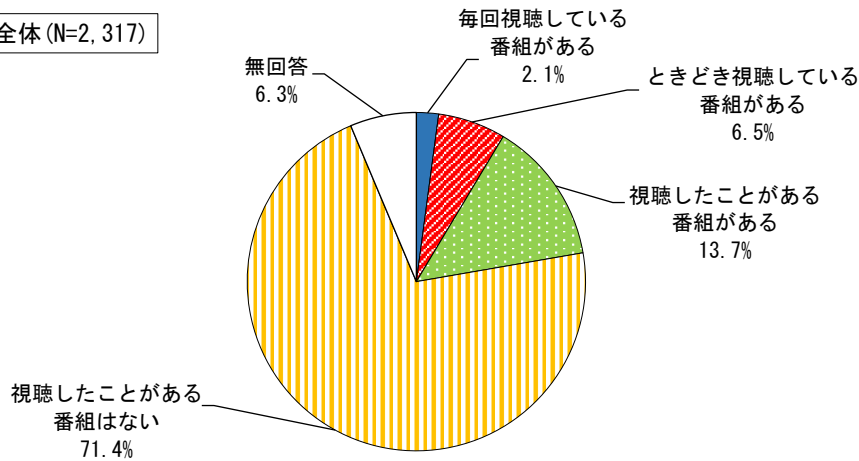
◇札幌市の広報番組視聴の有無

問10 上記で紹介した札幌市の広報番組の中で、あなたが視聴している番組はありますか。あてはまるものにいくつでも○をつけてください。

**札幌市の広報番組を“視聴したことがある”人が22.3%**

※“視聴したことがある”(「毎回視聴している番組がある」+「ときどき視聴している番組がある」+「視聴したことがある番組がある」)

対象者全体(N=2,317)



【全体】札幌市の広報番組視聴の有無は、「毎回視聴している番組がある」が2.1%、「ときどき視聴している番組がある」が6.5%、「視聴したことがある番組がある」が13.7%、合わせると22.3%となっている。一方、「視聴したことがある番組はない」が71.4%となっている。

【性別】男女で大きな差は見られない。

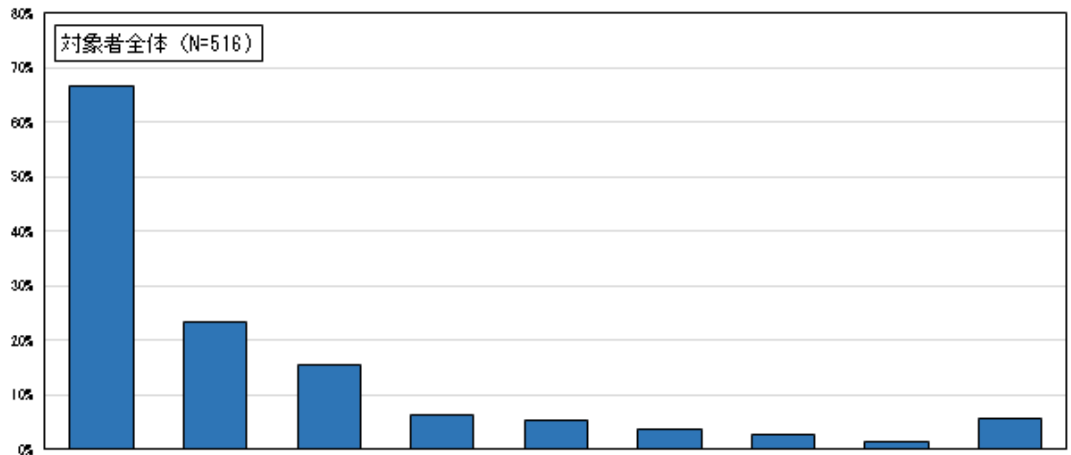
【年代別】“視聴したことがある”は、70歳以上(28.9%)で最も高く、最も低い29歳以下(11.7%)と比べると17.2ポイントの差となっている。

◇視聴したことがある広報番組

《問10で「1 毎回視聴している番組がある」「2 ときどき視聴している番組がある」「3 視聴したことがある番組がある」と答えた方にお聞きします。》

問10-1 あなたが視聴したことがある広報番組を教えてください。あてはまるものにいくつでも○をつけてください。

「札幌ふるさと再発見」を視聴したことがある人が66.9%



対象者数		札幌ふるさと再発見	じゅんきのさつぽろ世間話	サツポロスマイル	ウオッチング札幌	スマイルさつぽろリターンズ	金メダル いい人いい街 #まいにち	突撃！サツポロッティ	スマイル！(ヘグル！) ヴサツポロ	無回答
(%)										
対象者全体	516	66.9	23.4	15.7	6.4	5.4	3.7	2.9	1.6	5.8
性別	男性	209	62.2	25.8	17.7	7.7	8.1	1.9	4.3	5.7
	女性	303	69.6	21.5	14.5	5.6	3.3	5.0	2.0	5.9
	その他	0	-	-	-	-	-	-	-	-
年代別	29歳以下	21	76.2	4.8	4.8	-	-	4.8	4.8	9.5
	30～39歳	33	69.7	12.1	24.2	3.0	3.0	9.1	9.1	3.0
	40～49歳	52	71.2	17.3	5.8	1.9	7.7	-	3.8	3.8
	50～59歳	110	70.9	15.5	15.5	1.8	2.7	1.8	2.7	5.5
	60～69歳	102	58.8	35.3	18.6	5.9	8.8	4.9	2.9	5.9
	70歳以上	194	66.0	27.3	17.0	11.9	5.7	4.1	1.5	6.7

■ 対象者全体の値と比較し10ポイント以上高い  
 □ 対象者全体の値と比較し10ポイント以上低い

【全体】視聴したことがある広報番組は、「札幌ふるさと再発見」が66.9%、「じゅんきのさつぽろ世間話」が23.4%、「サツポロスマイル」が15.7%となっている。

【性別】「札幌ふるさと再発見」は、女性が69.6%と、男性の62.2%より7.4ポイント高くなっている。

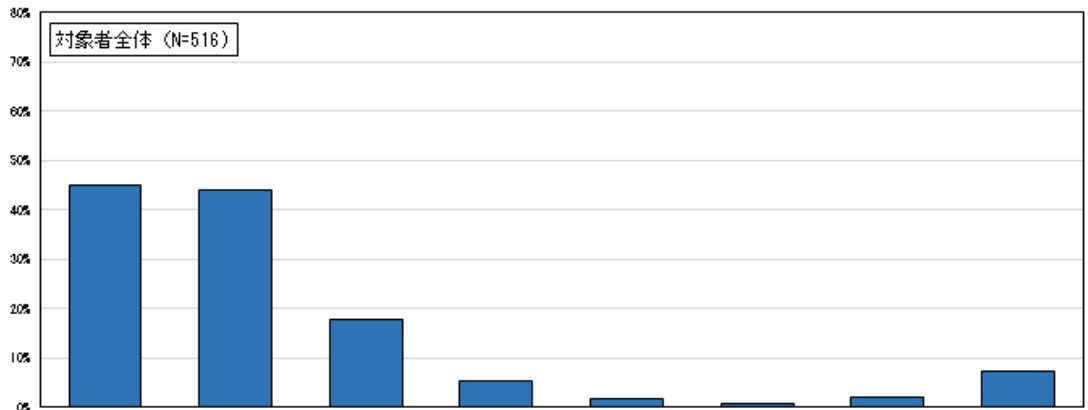
【年代別】「じゅんきのさつぽろ世間話」は、60歳代(35.3%)で最も高く、最も低い29歳以下(4.8%)と比べると30.5ポイントの差となっている。

◇広報番組を視聴した時の状況

《引き続き、問10で「1 毎回視聴している番組がある」「2 ときどき視聴している番組がある」「3 視聴したことがある番組がある」と答えた方にお聞きします。》

問10—2 あなたが、広報番組を視聴した時の状況を教えてください。あてはまるものにいくつでも○をつけてください。

札幌市の広報番組を視聴した時の状況は「視聴していた番組の前後に放送されていたので、視聴した」人が45.0%



対象者数		の前後に視聴した番組のた	視聴していたときにたまたま	視聴するためにチャンネル	他の人が視聴しているところに居合わせている	録音（タイムフリー・録画（ビデオ・オン・デマンドを含む）・録音（含む）・等を視聴した	インターネット（YouTube等）を視聴した	その他	無回答	
（%）										
対象者全体		516	45.0	44.0	17.8	5.4	1.7	0.8	1.9	7.4
性別	男性	209	45.0	40.7	22.5	4.3	1.4	1.9	1.4	9.1
	女性	303	44.9	45.9	14.5	6.3	2.0	-	2.3	6.3
	その他	0	-	-	-	-	-	-	-	-
年代別	29歳以下	21	42.9	52.4	4.8	4.8	4.8	-	-	4.8
	30～39歳	33	54.5	54.5	9.1	9.1	-	-	-	3.0
	40～49歳	52	48.1	38.5	11.5	9.6	-	-	-	5.8
	50～59歳	110	39.1	52.7	8.2	8.2	1.8	0.9	2.7	4.5
	60～69歳	102	57.8	37.3	14.7	3.9	1.0	2.0	5.9	4.9
	70歳以上	194	39.2	41.2	29.4	3.1	2.6	0.5	0.5	11.9

■ 対象者全体の値と比較し10ポイント以上高い  
 ■ 対象者全体の値と比較し10ポイント以上低い

【全体】 広報番組を視聴した時の状況は、「視聴していた番組の前後に放送されていたので、視聴した」が45.0%、「チャンネルを切り替えていたときにたまたま視聴した」が44.0%、「視聴するためにチャンネルを合わせた」が17.8%となっている。

【性別】 「チャンネルを切り替えていたときにたまたま視聴した」は、女性が45.9%と、男性の40.7%より5.2ポイント高くなっている。また、「視聴するためにチャンネルを合わせた」は、男性で22.5%と、女性の14.5%より8.0ポイント高くなっている。

【年代別】 「視聴するためにチャンネルを合わせた」は、70歳以上（29.4%）で最も高く、最も低い29歳以下（4.8%）と比べると24.6ポイントの差となっている。

◇広報番組を視聴するきっかけ

《問10で「4 視聴したことがある番組はない」と答えた方にお聞きします。》

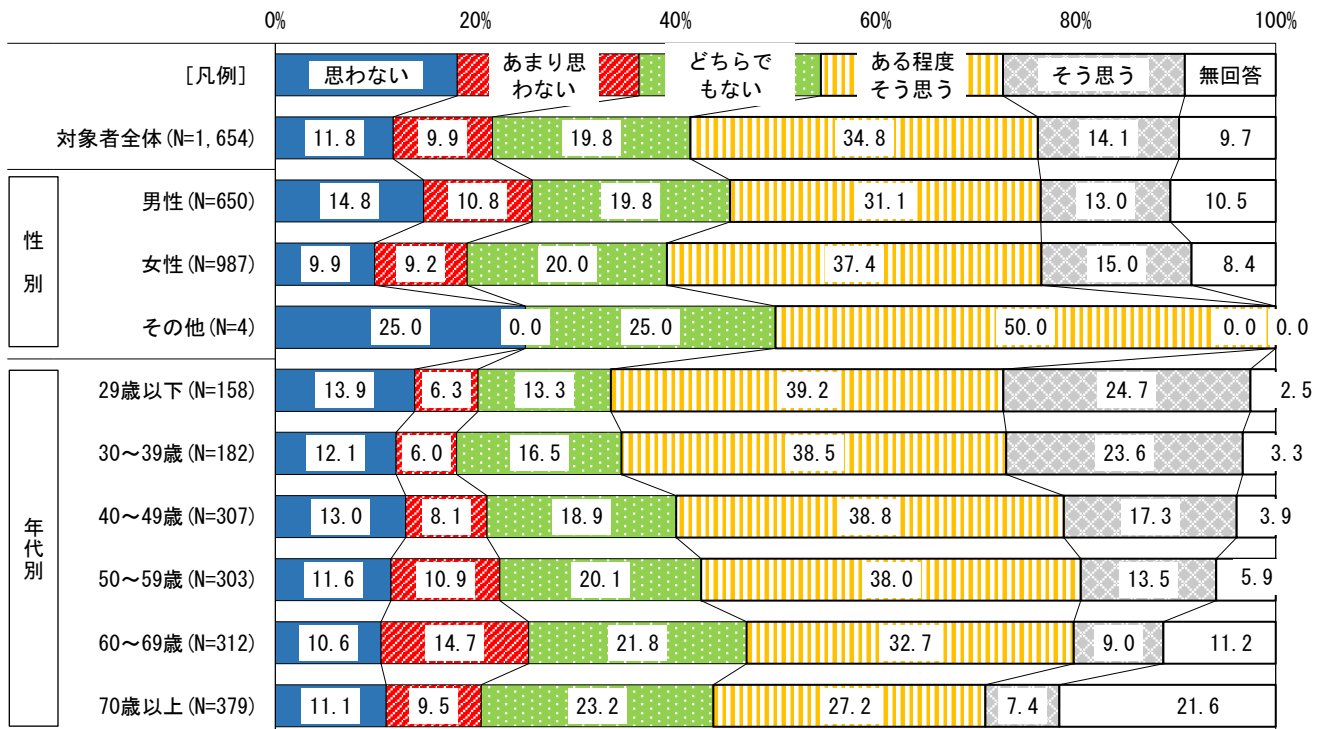
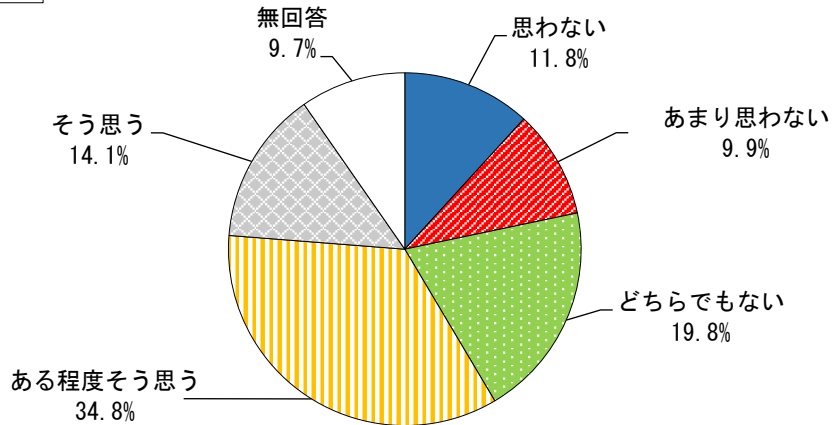
問10-3 あなたは、以下のことは広報番組を視聴するきっかけになると思いますか。それぞれの項目について1つずつ○をつけてください。

1 視聴しやすい時間帯に放送している

視聴しやすい時間帯に放送していることは“きっかけになる”と答えた人が48.9%

※ “きっかけになる”（「そう思う」＋「ある程度そう思う」）

対象者全体(N=1,654)



【全体】 視聴しやすい時間帯に放送していることが広報番組を視聴するきっかけになると思うかについて、「そう思う」が14.1%、「ある程度そう思う」が34.8%、合わせると48.9%となっている。一方、「あまり思わない」が9.9%、「思わない」が11.8%、合わせると21.7%となっている。

【性別】 “きっかけになる”は、女性が52.4%と、男性の44.1%より8.3ポイント高くなっている。

【年代別】 “きっかけになる”は、29歳以下（63.9%）で最も高く、最も低い70歳以上（34.6%）より29.3ポイントの差となっている。

◇広報番組を視聴するきっかけ

《問10で「4 視聴したことがある番組はない」と答えた方にお聞きします。》

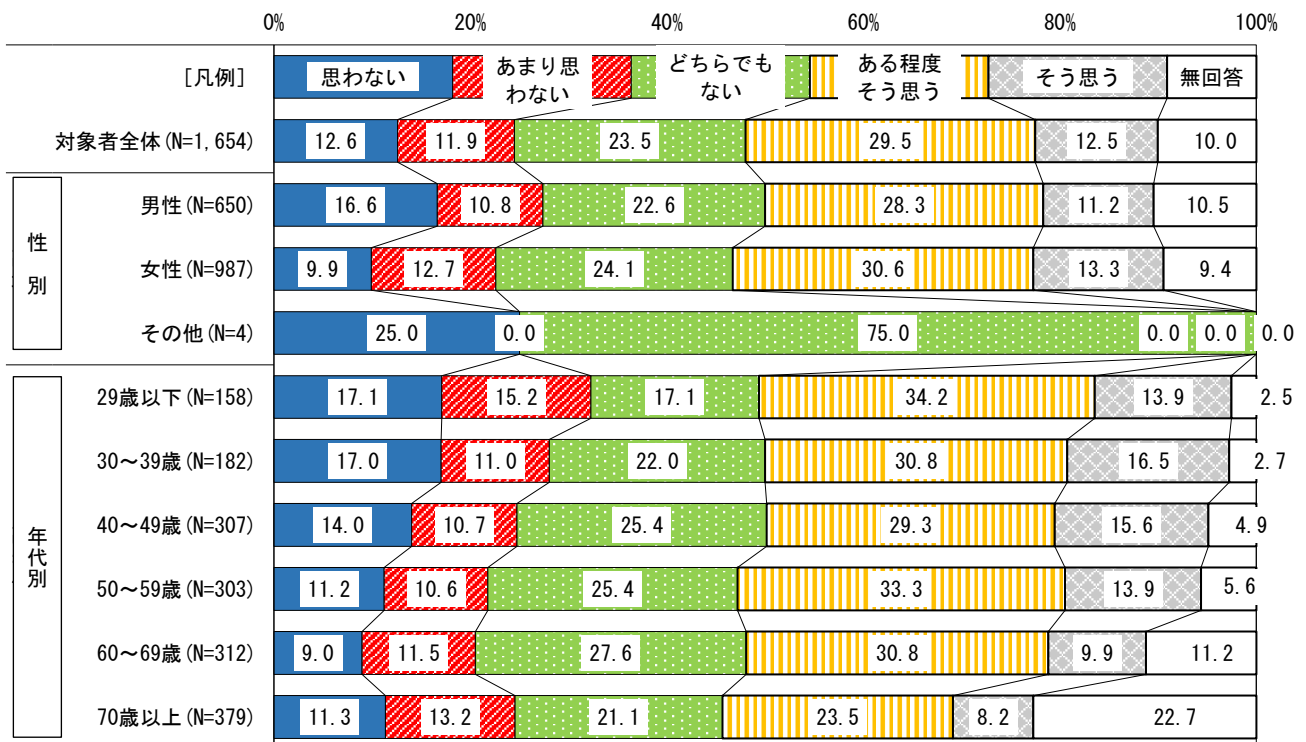
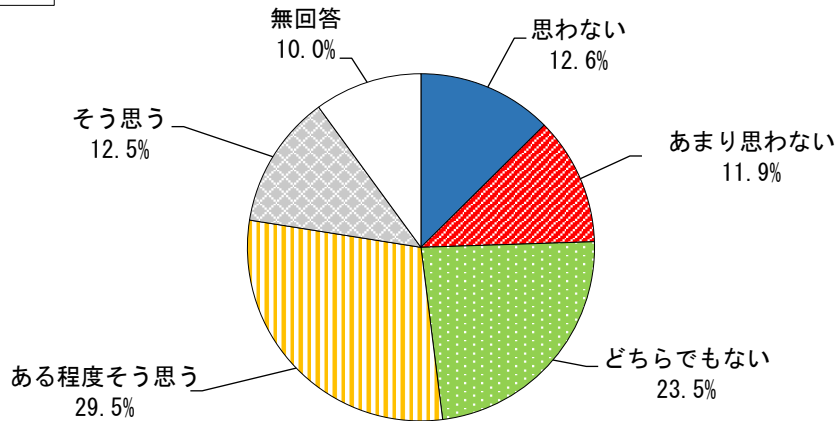
問10-3 あなたは、以下のことは広報番組を視聴するきっかけになると感じますか。それぞれの項目について1つずつ○をつけてください。

2 さまざまなチャンネル(局)で放送している

**さまざまなチャンネル(局)で放送していることは“きっかけになる”と答えた人が42.0%**

※ “きっかけになる” (「そう思う」+「ある程度そう思う」)

対象者全体 (N=1,654)



【全体】さまざまなチャンネル(局)で放送していることが広報番組を視聴するきっかけになると思うかについて、「そう思う」が12.5%、「ある程度そう思う」が29.5%、合わせると42.0%となっている。一方、「あまり思わない」が11.9%、「思わない」が12.6%、合わせると24.5%となっている。

【性別】男女で大きな差は見られない。

【年代別】“きっかけになる”は、29歳以下(48.1%)で最も高く、最も低い70歳以上(30.8%)より17.3ポイントの差となっている。

◇広報番組を視聴するきっかけ

《問10で「4 視聴したことがある番組はない」と答えた方にお聞きします。》

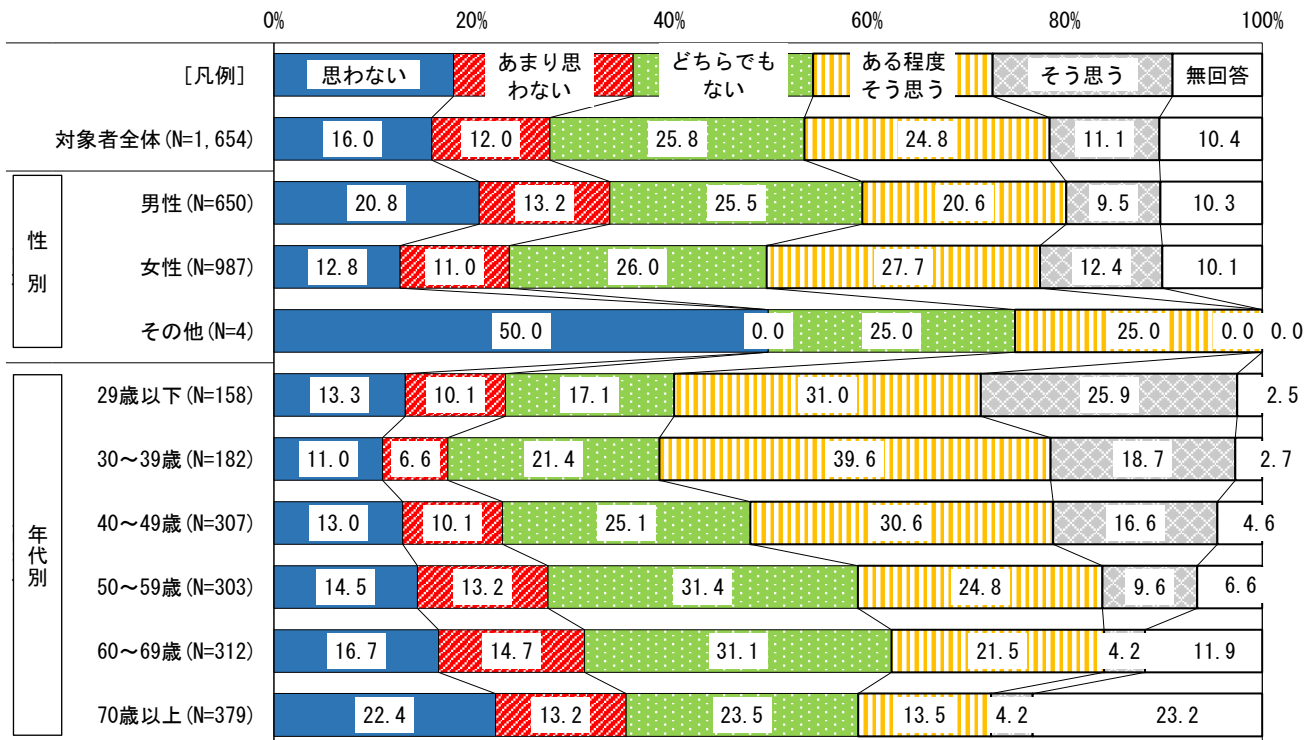
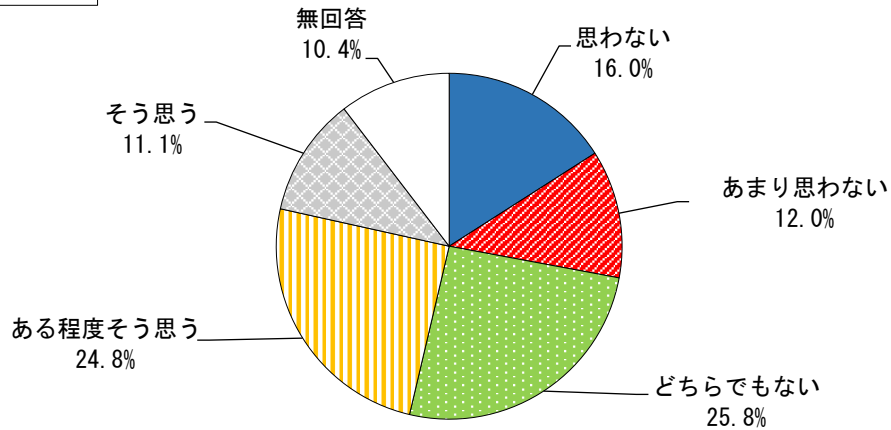
問10-3 あなたは、以下のことは広報番組を視聴するきっかけになると思いますか。それぞれの項目について1つずつ○をつけてください。

3 著名人や有名人が出演している

**著名人や有名人が出演していることは“きっかけになる”と答えた人が35.9%**

※ “きっかけになる”（「そう思う」＋「ある程度そう思う」）

対象者全体 (N=1,654)



【全体】 著名人や有名人が出演していることが広報番組を視聴するきっかけになると思うかについて、「そう思う」が11.1%、「ある程度そう思う」が24.8%、合わせると35.9%となっている。一方、「あまり思わない」が12.0%、「思わない」が16.0%、合わせると27.9%となっている。

【性別】 “きっかけになる”は、女性が40.0%と、男性の30.2%より9.8ポイント高くなっている。

【年代別】 “きっかけになる”は、30歳代（58.2%）で最も高く、最も低い70歳以上（15.4%）より42.8ポイントの差となっている。



◇広報番組を視聴するきっかけ

《問10で「4 視聴したことがある番組はない」と答えた方にお聞きします。》

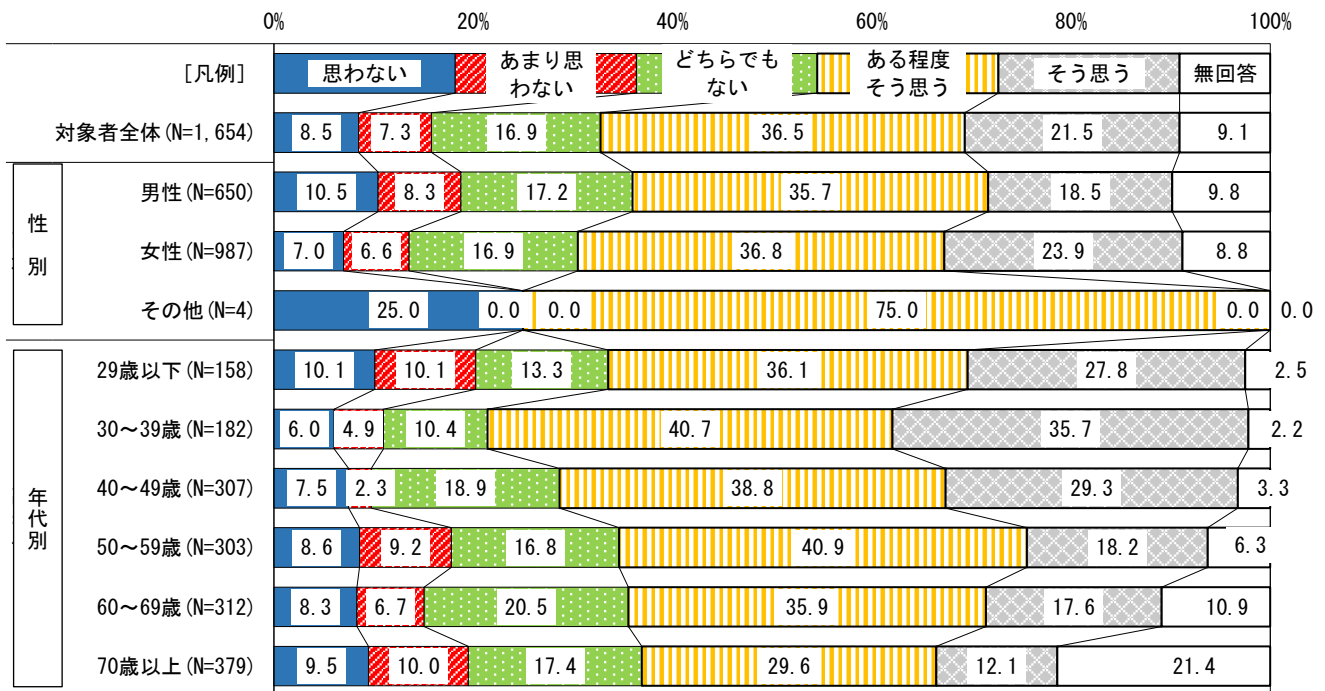
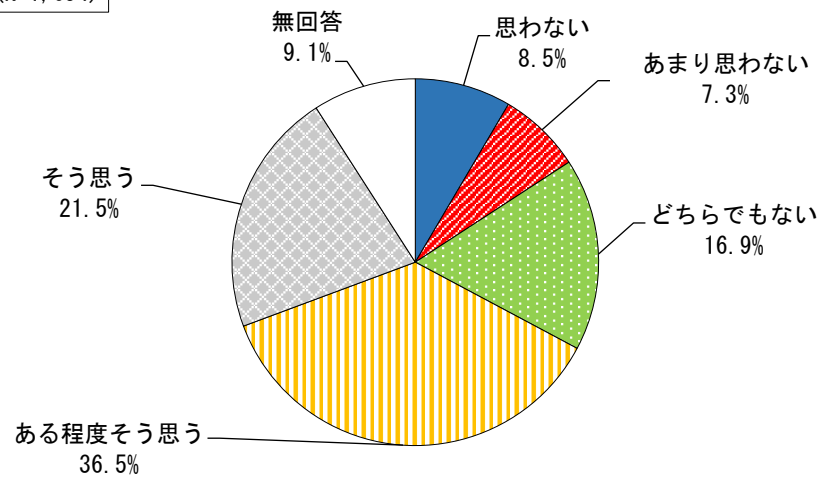
問10-3 あなたは、以下のことは広報番組を視聴するきっかけになると思いますか。それぞれの項目について1つずつ〇をつけてください。

4 自分の住む地域が紹介される、知り合いが出演するなど身近な情報を放送している

**身近な情報を放送していることは“きっかけになる”と答えた人が58.0%**

※ “きっかけになる”（「そう思う」＋「ある程度そう思う」）

対象者全体(N=1,654)



【全体】自分の住む地域が紹介される、知り合いが出演するなど身近な情報を放送していることが広報番組を視聴するきっかけになると思うかについて、「そう思う」が21.5%、「ある程度そう思う」が36.5%、合わせると58.0%となっている。一方、「あまり思わない」が7.3%、「思わない」が8.5%、合わせると15.8%となっている。

【性別】“きっかけになる”は、女性が60.7%と、男性の54.2%より6.5ポイント高くなっている。

【年代別】“きっかけになる”は、30歳代(76.4%)で最も高く、最も低い70歳以上(41.7%)より34.7ポイントの差となっている。

◇広報番組を視聴するきっかけ

《問10で「4 視聴したことがある番組はない」と答えた方にお聞きします。》

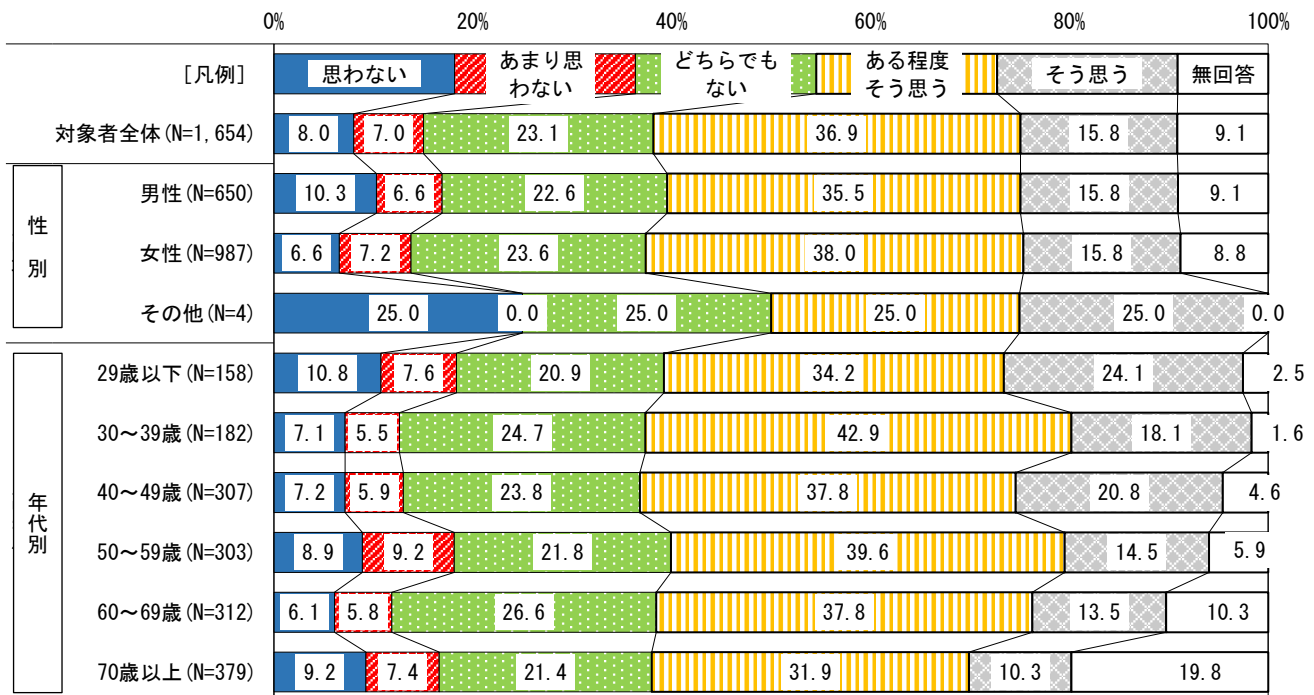
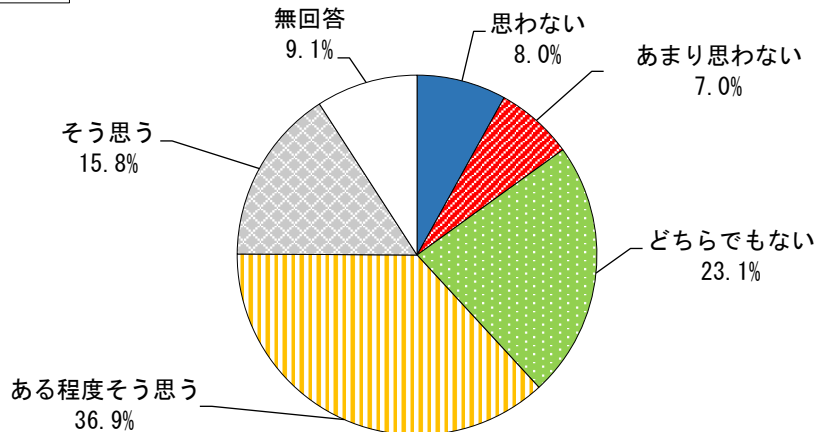
問10-3 あなたは、以下のことは広報番組を視聴するきっかけになると思いますか。それぞれの項目について1つずつ○をつけてください。

5 自分が関心のある市政情報を放送している

自分が関心のある市政情報を放送していることは“きっかけになる”と答えた人が52.7%

※ “きっかけになる”（「そう思う」＋「ある程度そう思う」）

対象者全体(N=1,654)



【全体】自分が関心のある市政情報を放送してことが広報番組を視聴するきっかけになると思うかについて、「そう思う」が15.8%、「ある程度そう思う」が36.9%、合わせると52.7%となっている。一方、「あまり思わない」が7.0%、「思わない」が8.0%、合わせると15.1%となっている。

【性別】男女で大きな差は見られない。

【年代別】“きっかけになる”は、30歳代(61.0%)で最も高く、最も低い70歳以上(42.2%)より18.8ポイントの差となっている。

◇広報番組を視聴するきっかけ

《問10で「4 視聴したことがある番組はない」と答えた方にお聞きします。》

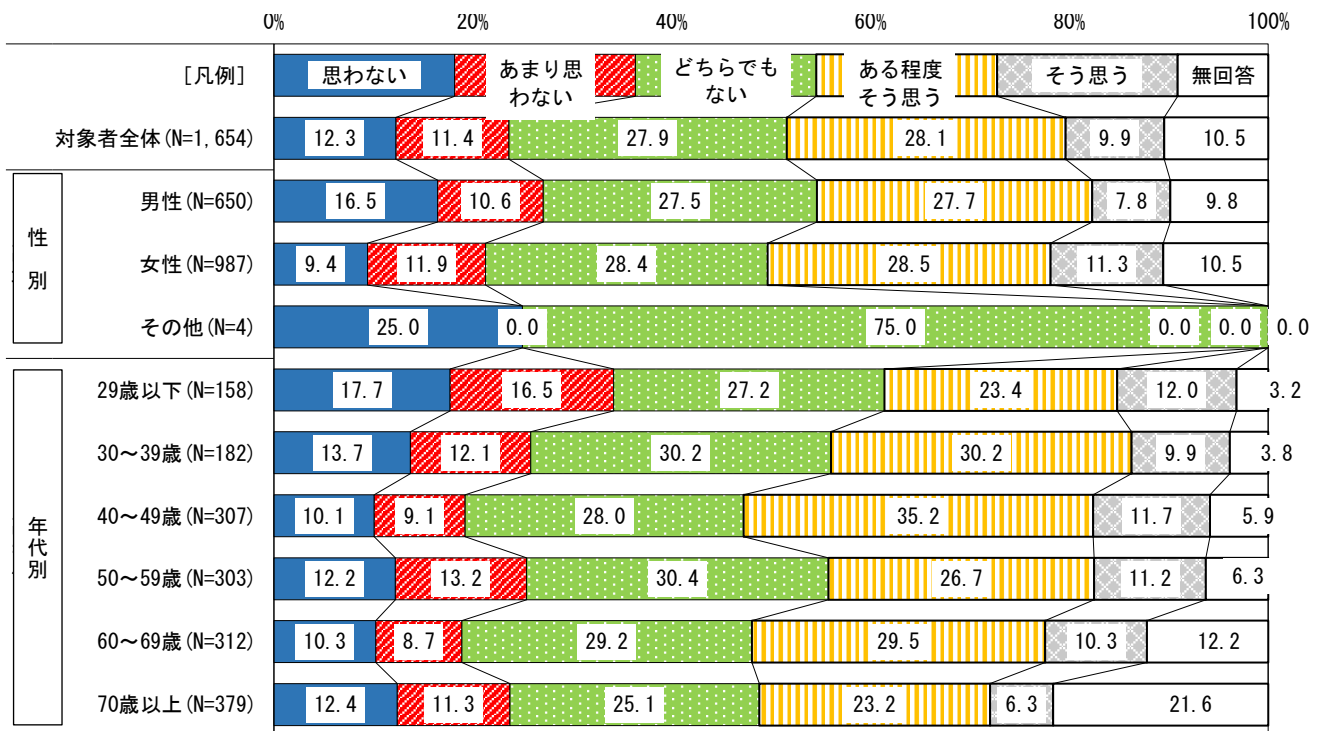
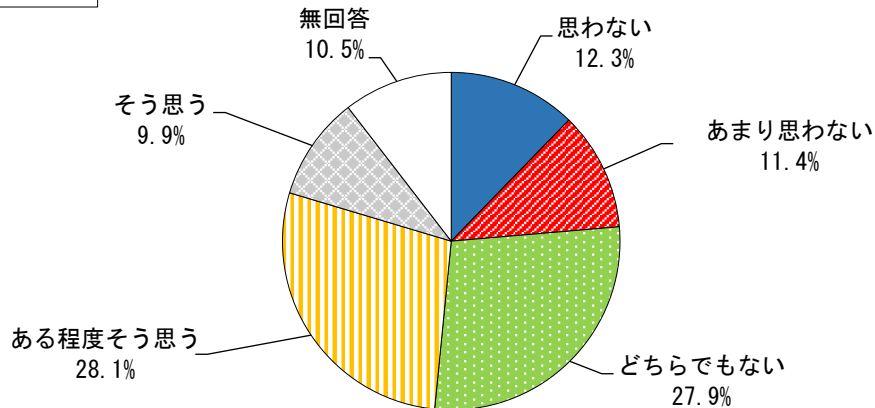
問10-3 あなたは、以下のことは広報番組を視聴するきっかけになると思いますか。それぞれの項目について1つずつ○をつけてください。

6 事前に広報番組の告知（コマーシャルやホームページなど）がされている

事前に広報番組の告知（コマーシャルやホームページなど）がされていることは“きっかけになる”と答えた人が38.0%

※ “きっかけになる”（「そう思う」＋「ある程度そう思う」）

対象者全体(N=1,654)



【全体】事前に広報番組の告知（コマーシャルやホームページなど）がされていることが広報番組を視聴するきっかけになると思うかについて、「そう思う」が9.9%、「ある程度そう思う」が28.1%、合わせると38.0%となっている。一方、「あまり思わない」が11.4%、「思わない」が12.3%、合わせると23.6%となっている。

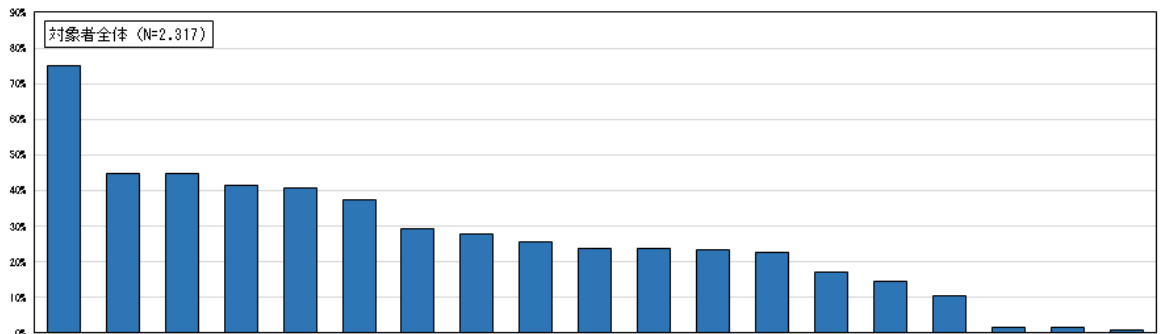
【性別】「思わない」は、男性が16.5%と、女性の9.4%より7.1ポイント高くなっている。

【年代別】“きっかけになる”は、40歳代（46.9%）で最も高く、次いで30歳代が40.1%、60歳代が39.7%となっている。

◇どのような情報に関心があるか

問 1 1 あなたは、テレビやラジオの視聴に関わらず、どのような情報に関心を持っていますか。次の中からあてはまるものにいくつでも○をつけてください。

**関心を持っている情報は「最新の事件、事故」と回答した人が 74.9%**



		対象者数	最新の事件、事故	映画、エンターテインメント、芸術鑑賞	健康・医療	グルメ、スイーツ	旅行、レジャー	スポーツ	ビジネス、経済	防災	動物、ペット	環境問題	公共施設紹介	高齢者福祉・障がい者福祉	お得情報・クーポン	教育、生涯学習	子育て	ア・まちづくり活動など	コミュニティ（ボランティア）	その他	特に関心がある情報はない	無回答
対象者全体 (%)		2,317	74.9	44.9	44.8	41.3	40.8	37.5	29.3	27.8	25.6	23.6	23.6	23.3	22.7	17.0	14.4	10.6	10.6	1.5	1.5	1.0
性別	男性	905	74.6	38.8	39.4	33.4	37.0	50.9	40.4	27.5	18.8	24.0	22.1	23.4	16.2	13.9	11.2	9.7	1.8	1.5	0.9	
	女性	1,387	75.2	49.0	48.1	46.9	43.5	28.8	21.8	27.8	30.2	23.4	24.7	23.1	27.1	19.1	16.6	11.2	1.2	1.4	1.1	
	その他	4	50.0	50.0	25.0	25.0	25.0	25.0	25.0	50.0	25.0	50.0	25.0	25.0	50.0	25.0	25.0	-	-	25.0	-	
年代別	29歳以下	181	57.6	67.3	22.7	59.1	50.3	25.8	28.8	15.5	35.5	16.1	15.8	8.8	27.3	21.5	19.1	10.3	1.2	3.6	-	
	30～39歳	218	73.9	56.4	30.7	61.5	57.3	25.7	33.9	26.6	25.2	17.9	26.6	7.8	38.1	32.6	48.6	8.3	1.4	1.8	-	
	40～49歳	367	76.3	54.0	37.9	55.9	54.0	36.2	40.9	26.7	25.9	17.7	22.9	15.8	31.3	29.4	31.6	12.3	1.1	1.9	0.5	
	50～59歳	422	74.2	48.3	41.0	48.8	44.5	39.8	34.4	28.9	26.1	20.6	25.4	17.8	28.0	13.3	6.6	10.0	1.2	1.2	0.9	
	60～69歳	435	78.4	45.1	47.6	39.8	37.7	37.5	24.1	29.2	23.2	22.3	21.8	24.8	19.8	9.7	4.4	10.1	3.2	1.1	1.1	
	70歳以上	673	77.1	27.8	59.3	19.5	26.3	44.1	21.5	30.6	24.8	33.6	25.3	38.5	11.1	11.4	4.6	11.1	0.9	0.9	1.8	

■ 対象者全体の値と比較し10ポイント以上高い  
 ■ 対象者全体の値と比較し10ポイント以上低い

【全体】関心を持っている情報は、「最新の事件、事故」が74.9%、「映画、エンターテインメント、芸術鑑賞」が44.9%、「健康、医療」が44.8%となっている。

【性別】「映画、エンターテインメント、芸術鑑賞」、「健康、医療」、「グルメ、スイーツ」「旅行、レジャー」、「動物、ペット」、「お得情報、クーポン」、「教育、生涯学習」、「子育て」は、女性が男性よりも5.2ポイント以上高くなっている。また、「スポーツ」、「ビジネス、経済」は男性が女性より18.6ポイント以上高くなっている。

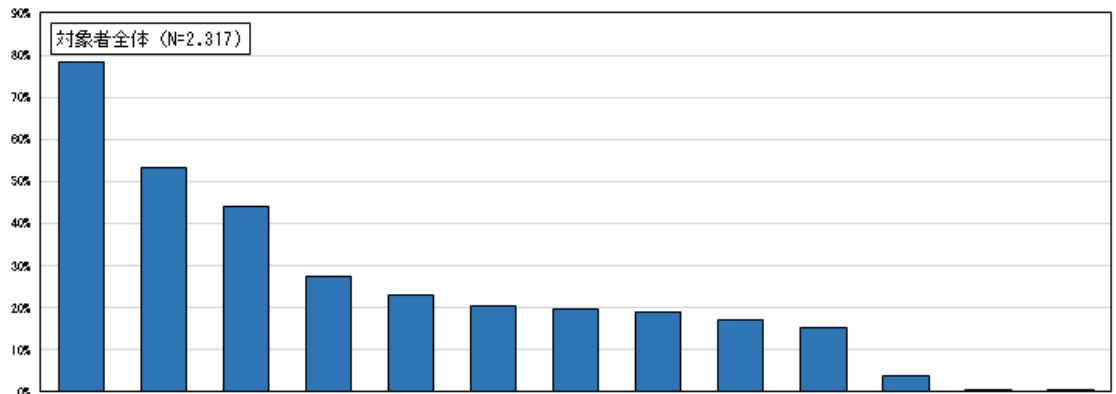
【年代別】「健康、医療」は、年代が上がるにつれて割合が高くなっている。

## ◇関心がある情報の入手方法

《問11で「1」から「17」のうち、一つでも○をつけた方にお聞きします。》

**問11-1** 問11で関心があると答えた情報を入手する手段として、次の中から、あなたが利用しているものにいくつでも○をつけてください。

### 関心がある情報の入手する方法は「テレビ」と回答した人が78.4%



対象者数	テレビ	インターネットで検索	新聞	SNS	チラシ、フリーペーパー	人からの口コミ	スマートフォンのアプリ	ラジオ	関連ホームページ	書籍	ブログ	その他	無回答		
(%)															
対象者全体	2,259	78.4	53.4	44.1	27.4	23.2	20.5	19.6	18.8	17.2	15.3	3.8	0.3	0.6	
性別	男性	883	77.2	55.7	46.5	21.4	17.4	10.6	18.1	23.7	18.0	13.1	2.7	0.6	0.8
	女性	1,353	79.3	51.8	42.4	31.5	27.1	26.9	20.5	15.7	16.9	16.8	4.5	0.1	0.4
	その他	3	33.3	100.0	33.3	100.0	33.3	33.3	-	-	33.3	-	-	-	-
年代別	29歳以下	174	62.1	68.7	9.2	76.4	10.9	21.8	21.8	3.4	19.0	9.2	6.9	-	-
	30～39歳	214	62.6	73.8	7.5	67.8	25.7	31.8	23.8	9.8	31.3	11.2	5.1	-	-
	40～49歳	358	68.2	77.4	22.9	40.8	25.7	23.5	25.7	10.6	24.6	16.2	8.4	0.3	0.3
	50～59歳	413	78.9	70.2	38.7	26.4	24.2	18.6	27.8	16.5	21.8	14.8	5.1	0.5	-
	60～69歳	425	81.6	52.5	54.8	14.1	23.5	17.6	21.2	22.4	16.7	16.0	2.4	0.5	0.9
70歳以上	655	91.3	20.2	73.0	3.7	23.7	17.7	8.1	29.6	6.1	17.9	0.2	0.2	1.1	

■ 対象者全体の値と比較し10ポイント以上高い  
 ■ 対象者全体の値と比較し10ポイント以上低い

【全体】関心を持っている情報の入手方法は、「テレビ」が78.4%、「インターネットで検索」が53.4%、「新聞」が44.1%となっている。

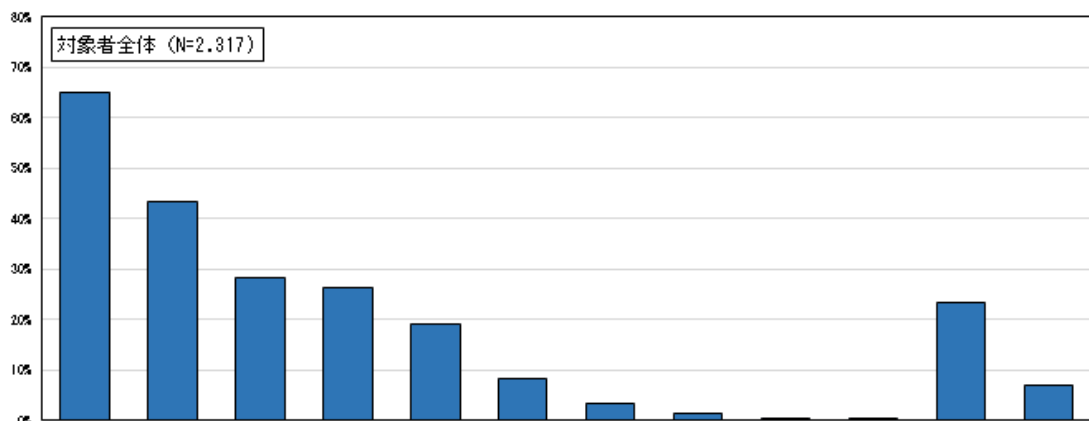
【性別】「SNS」、「チラシ、フリーペーパー」、「人からの口コミ」は、女性が男性よりも9.7ポイント以上高くなっている。また、「ラジオ」は、男性（23.7%）が女性（15.7%）より8.0ポイント高くなっている。

【年代別】「テレビ」は、年代が上がるにつれて割合が高くなっている。一方、「SNS」は、年代が上がるにつれて割合が低くなっている。

◇SNS の利用状況

問 1 2 あなたは、SNS を利用していますか。利用しているものにいくつでも○をつけてください。

「LINE」を利用していると回答した人が 65.0%



対象者数	LINE (ライン)	YouTube (ユーチューブ)	Instagram (インスタグラム)	Twitter (ツイッター)	Facebook (フェイスブック)	TikTok (ティックトック)	Pinterest (ピンタレスト)	Mixi (ミクシイ)	Snapchat (スナップチャット)	その他	SNSは利用していない	無回答
対象者全体 (N=2,317)	65.0	43.5	28.4	26.4	19.2	8.2	3.3	1.3	0.1	0.4	23.5	6.9
性別												
男性	58.5	43.6	21.0	26.3	20.9	7.2	2.5	1.4	-	0.8	28.5	6.2
女性	69.6	43.5	33.4	26.4	18.2	9.0	3.8	1.3	0.2	0.2	20.3	7.1
その他	75.0	75.0	25.0	75.0	25.0	-	25.0	-	-	-	25.0	-
年代別												
29歳以下	93.9	81.8	72.4	72.9	19.9	26.0	8.8	0.6	0.6	1.1	2.8	1.7
30～39歳	91.7	73.4	65.1	61.9	42.7	18.3	10.6	5.5	0.5	0.5	2.8	0.5
40～49歳	88.3	64.3	47.7	38.4	35.1	12.3	6.3	3.0	-	-	6.3	0.8
50～59歳	77.7	50.0	32.2	28.9	23.5	7.6	1.9	1.2	-	0.2	13.7	2.6
60～69歳	65.3	34.5	13.3	13.6	13.3	4.1	1.1	0.5	-	0.5	25.5	3.4
70歳以上	28.4	14.1	1.8	2.7	3.9	1.0	0.1	-	0.1	0.6	49.9	18.1

■ 対象者全体の値と比較し10ポイント以上高い  
 □ 対象者全体の値と比較し10ポイント以上低い

【全体】 SNS の利用状況は、「LINE」が 65.0%、「YouTube (ユーチューブ)」が 43.5%、「Instagram (インスタグラム)」が 28.4%となっている。

【性別】 「LINE」、「Instagram (インスタグラム)」は、女性が男性よりも 11.1 ポイント以上高くなっている。一方、「SNS は利用していない」は、男性 (28.5%) が女性 (20.3%) より 8.2 ポイント高くなっている。

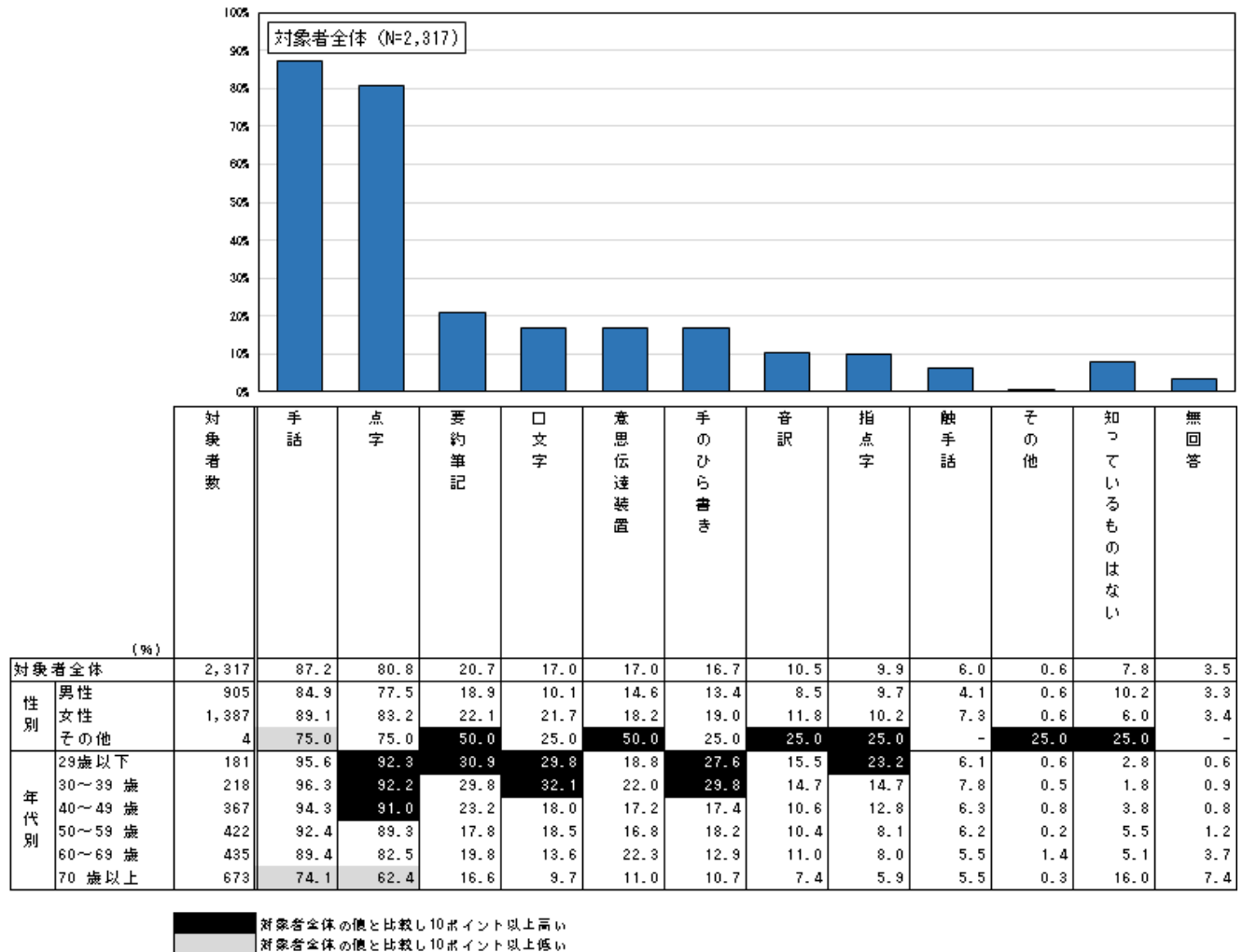
【年代別】 「LINE」、「YouTube (ユーチューブ)」、「Instagram (インスタグラム)」、「Twitter (ツイッター)」は、年代が下がるにつれて割合が高くなっている。

### (3) 障がい者コミュニケーション条例等について

#### ◇障がいのある方が使用するコミュニケーション手段の認知度

問13 障がいのある方が使用するコミュニケーション手段で、あなたが知っているものは何ですか。あてはまるものにいくつでも○をつけてください。

障がいのある方が使用するコミュニケーション手段について、「手話」を知っている人が87.2%



【全体】障がいのある方が使用するコミュニケーション手段の認知度は、「手話」が87.2%、「点字」が80.8%、「要約筆記」が20.7%となっている。

【性別】「点字」、「口文字」、「手のひら書き」は、女性が男性より5.6ポイント以上高くなっている。

【年代別】「点字」は年代が上がるにつれて割合が低くなっている。

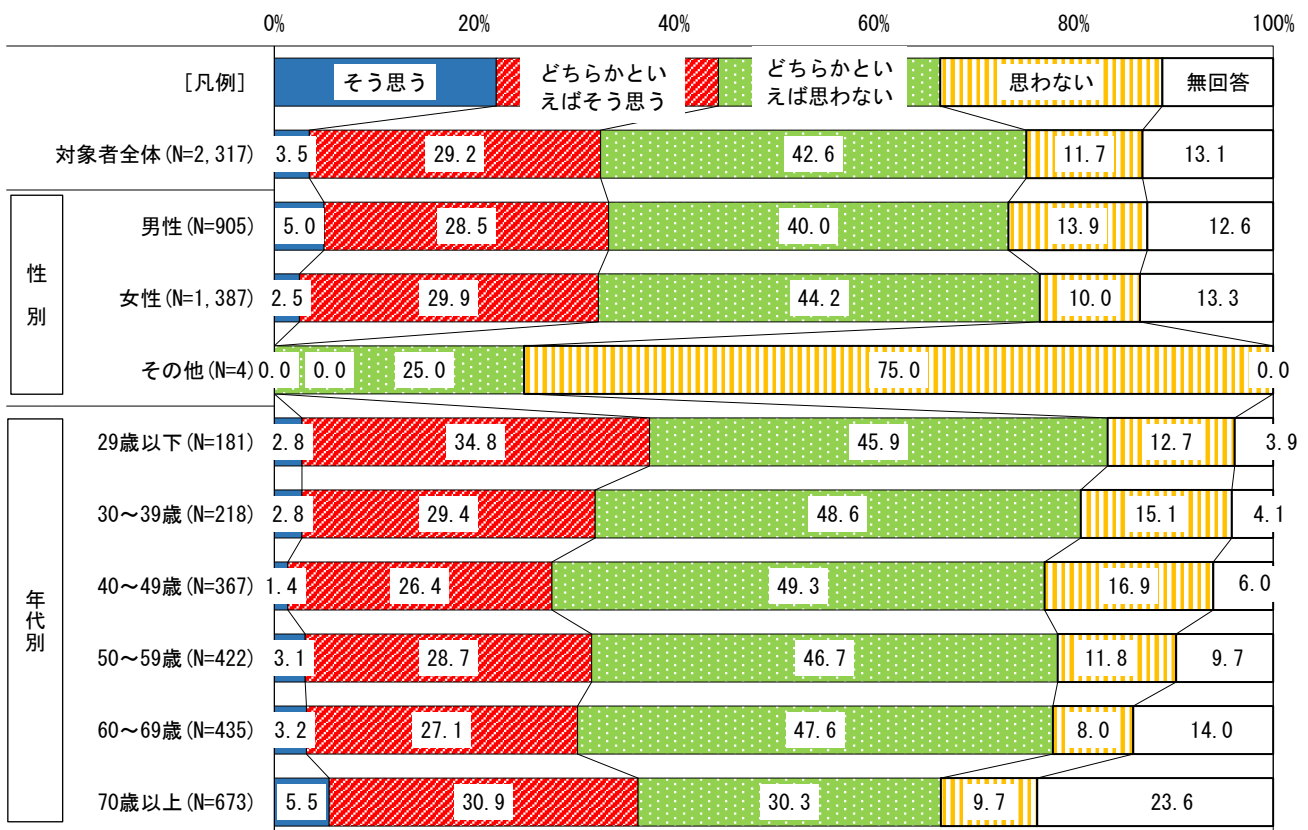
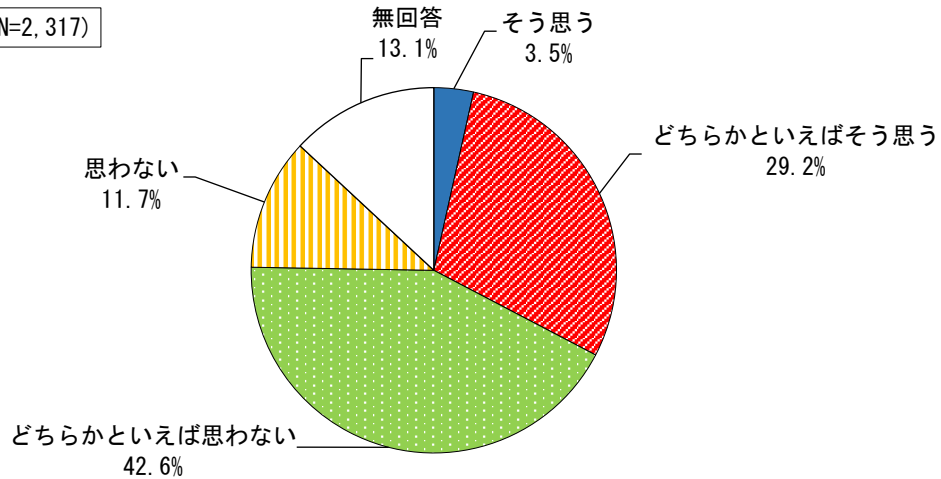
◇札幌市は障がいのある方が情報を取得したり、自分で意見しやすいまちだと思うか否か

問 1 4 あなたは、現在の札幌市は、コミュニケーション上の障がいのある方が、情報を取得したり、自分で意見したりしやすいまちだと思いますか。あてはまるものに1つだけ○をつけてください。

札幌市は障がいのある方が、情報を取得したり、自分で意見したりしやすいまちだと思うかについて“思う”人が32.7%

※ “思う”（「そう思う」+「どちらかといえばそう思う」）

対象者全体 (N=2, 317)



【全 体】札幌市は障がいのある方が、情報を取得したり、自分で意見をしたりしやすいまちだと思うかについて、「そう思う」が3.5%、「どちらかといえばそう思う」が29.2%、合わせると32.7%となっている。一方で、「どちらかといえばそう思わない」が42.6%、「思わない」が11.7%、合わせると54.3%となっている。

【性 別】男女で大きな差は見られない。

【年代別】“思う”は29歳以下（37.6%）で最も高く、次いで70歳以上（36.4%）、30歳代（32.1%）となっている。



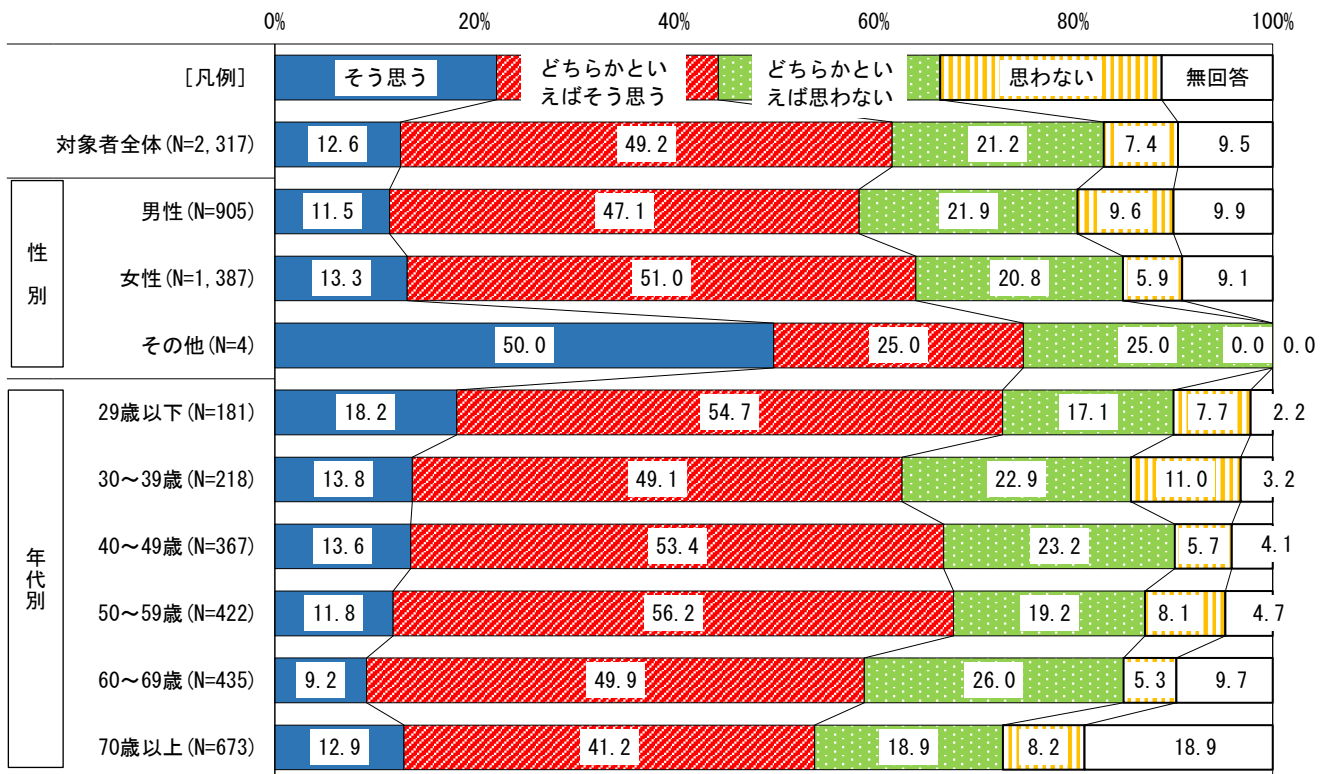
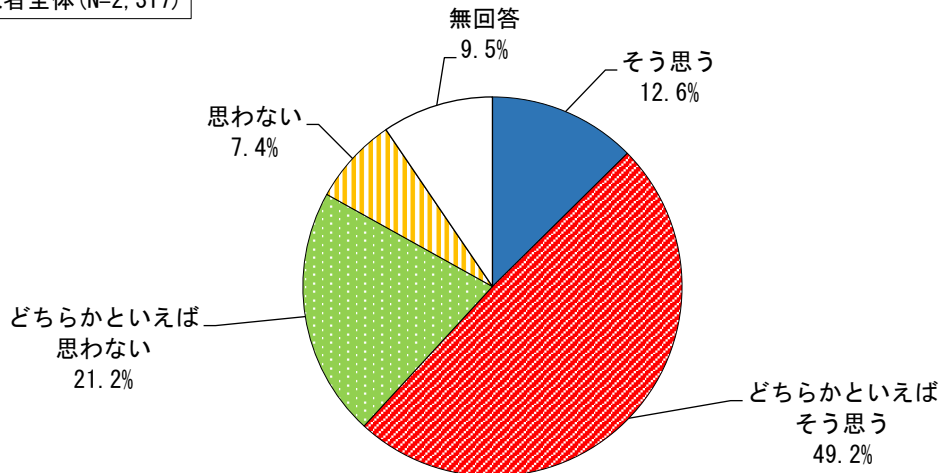
◇障がいのある方が暮らしやすいまちをつくっていくため、何かに取り組みたいと思うか

問15 あなたは、コミュニケーション上の障がいのある方が暮らしやすいまちをつくっていくため、市民として何かに取り組みたいと思いますか。あてはまるものに1つだけ○をつけてください。

障がいのある方が暮らしやすいまちをつくっていくため、何かに取り組みたいと思うかについて  
“思う”が61.8%

※“思う”（「そう思う」+「どちらかといえばそう思う」）

対象者全体(N=2,317)



【全体】障がいのある方が暮らしやすいまちをつくっていくため、何か取り組みたいと思うかについて、「そう思う」が12.6%、「どちらかといえばそう思う」が49.2%、合わせると61.8%となっている。一方、「どちらかといえばそう思わない」が21.2%、「思わない」が7.4%、合わせると28.6%となっている。

【性別】“思う”は、女性が64.2%と、男性の58.6%より5.6ポイント高くなっている。

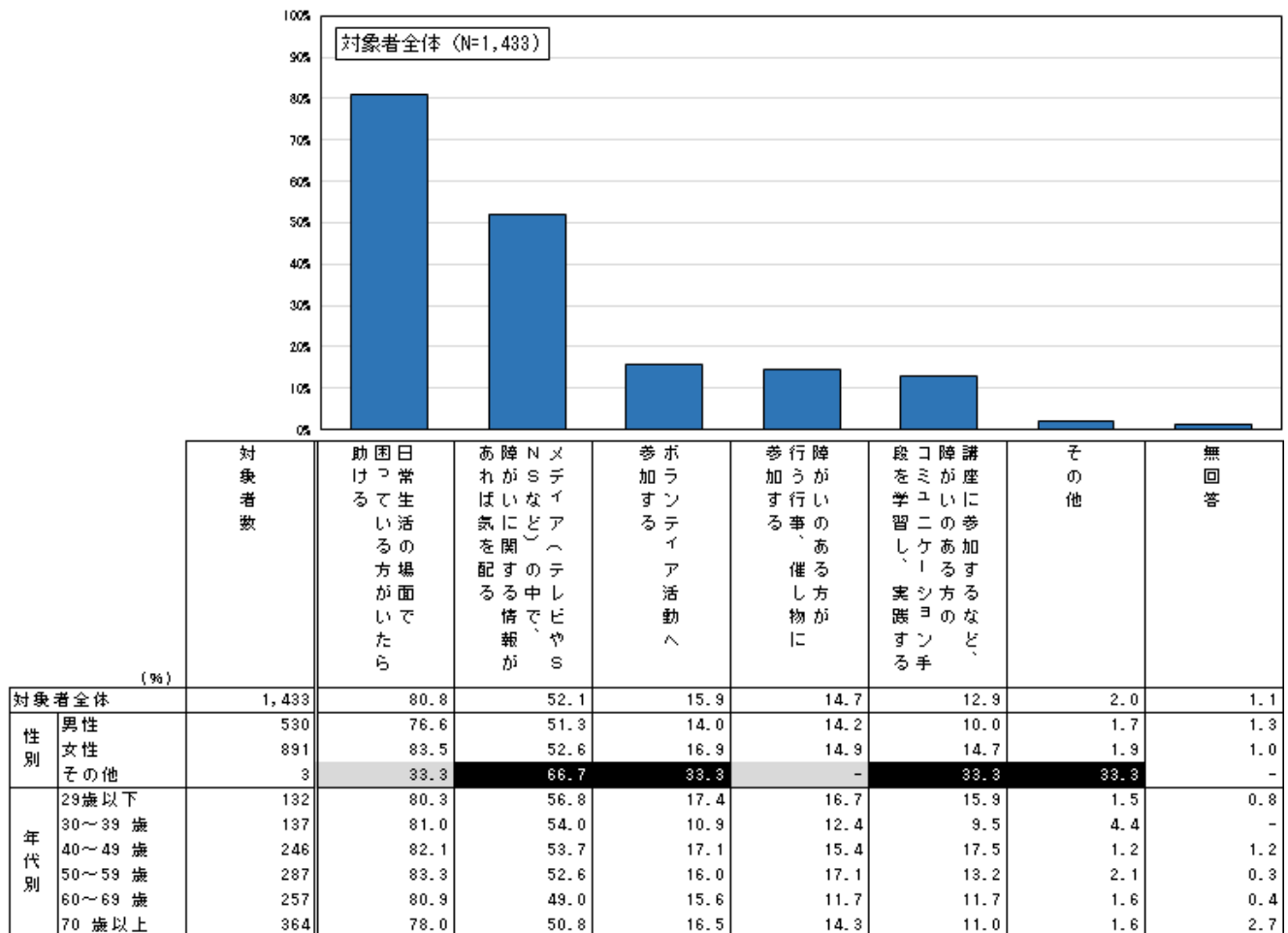
【年代別】“思う”は、29歳以下(72.9%)で最も高く、最も低い70歳以上(54.1%)と比べると18.8ポイントの差となっている。

◇障がいのある方が暮らしやすいまちをつくっていくために取り組みたいこと

《問15で「1 そう思う」「2 どちらかといえばそう思う」と答えた方にお聞きします。》

**問15-1** あなたは、コミュニケーション上の障がいのある方が暮らしやすいまちをつくっていくため、市民として具体的にどのようなことに取り組みたいと思いますか。あてはまるものにいくつでも○をつけてください。

**コミュニケーション上の障がいのある方が暮らしやすいまちをつくっていくために取り組みたいことは「日常生活の場面で困っている方がいたら助ける」が80.8%**



■ 対象者全体の値と比較し10ポイント以上高い  
 □ 対象者全体の値と比較し10ポイント以上低い

【全体】障がいのある方が暮らしやすいまちをつくっていくために取り組みたいことは、「日常生活の場面で困っている方がいたら助ける」が80.8%、「メディア（テレビやSNSなど）の中で、障がいに関する情報があれば気を配る」が52.1%、「ボランティア活動へ参加する」が15.9%となっている。

【性別】「日常生活の場面で困っている方がいたら助ける」は、女性が83.5%と、男性の76.6%より6.9ポイント高くなっている。

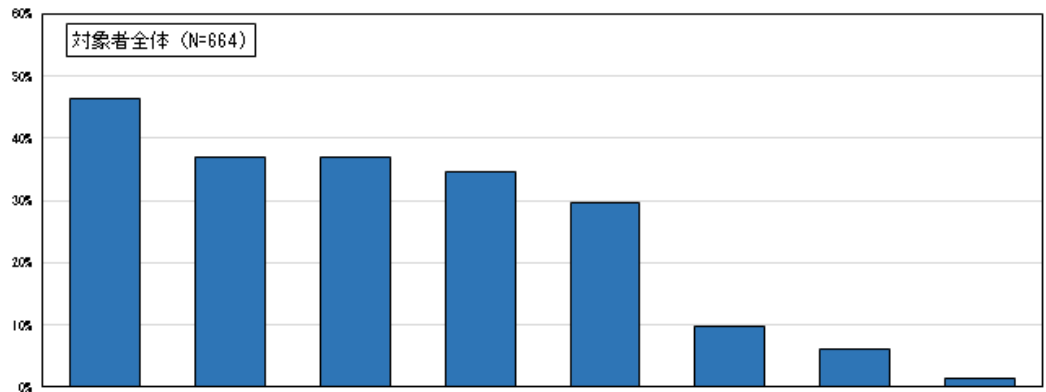
【年代別】「日常生活の場面で困っている方がいたら助ける」は、50歳代（83.3%）で最も高く、次いで40歳代（82.1%）、30歳代（81.0%）となっている。

◇障がいのある方が暮らしやすいまちをつくっていくために何かに取り組みたいと思わない理由

《問15で「3 どちらかといえばそう思わない」「4 思わない」と答えた方にお聞きします。》

**問15—2** あなたが、コミュニケーション上の障がいのある方が暮らしやすいまちをつくっていくため、市民として何か取り組みたいと思わない理由は何ですか。あてはまるものにいくつでも○をつけてください。

**障がいのある方が暮らしやすいまちをつくっていくために何かに取り組みたいと思わない理由は「きちんと対応できる自信がないから」が46.4%**



対象者数		対象者数	きちんと対応できる自信がないから	取り組む時間がないから	専門の人や関係者に任せた方がいいと思うから	何に取り組めばいいかわからないから	関わる機会がないから	興味がないから	その他	無回答
(%)										
対象者全体		664	46.4	37.0	36.9	34.6	29.7	9.8	6.0	1.5
性別	男性	285	42.5	37.9	38.2	31.2	28.1	12.6	6.0	0.7
	女性	370	48.9	37.0	35.4	37.8	30.8	7.6	6.2	2.2
	その他	1	100.0	-	100.0	100.0	-	-	-	-
年代別	29歳以下	45	26.7	44.4	48.9	42.2	31.1	15.6	4.4	2.2
	30～39歳	74	40.5	54.1	43.2	39.2	23.0	18.9	8.1	-
	40～49歳	106	41.5	43.4	43.4	28.3	26.4	11.3	4.7	1.9
	50～59歳	115	40.0	49.6	34.8	39.1	27.0	12.2	7.0	1.7
	60～69歳	136	56.6	34.6	27.2	37.5	32.4	6.6	1.5	0.7
	70歳以上	182	53.3	18.7	36.3	30.2	33.5	4.4	9.3	2.2

■ 対象者全体の値と比較し10ポイント以上高い  
 ■ 対象者全体の値と比較し10ポイント以上低い

【全体】障がいのある方が暮らしやすいまちをつくっていくために何かに取り組みたいと思わない理由は、「きちんと対応できる自信がないから」が46.4%、「取り組む時間がないから」が37.0%、「専門の人や関係者に任せた方がいいと思うから」が36.9%となっている。

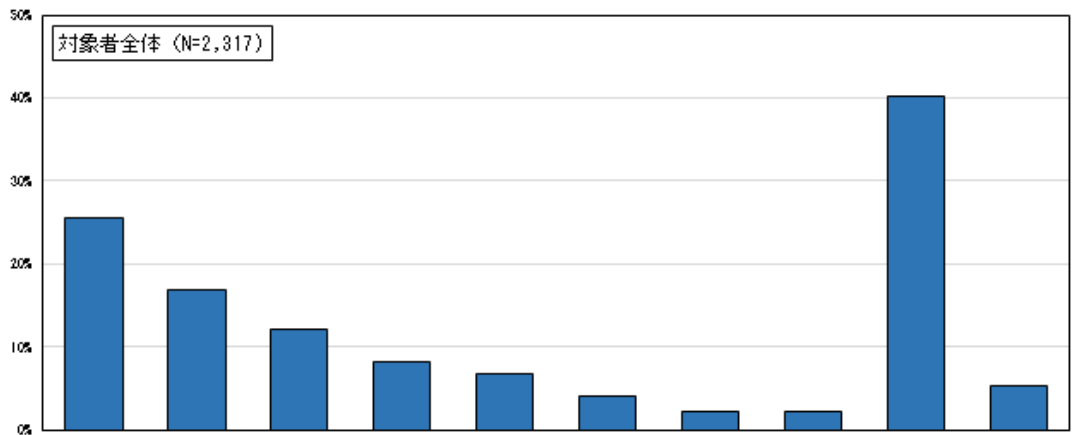
【性別】「きちんと対応できる自信がないから」、「何に取り組めばいいかわからないから」は、女性が男性より6.4ポイント以上高くなっている。また、「興味がないから」は、男性が12.6%と、女性の7.6%より5.0ポイント高くなっている。

【年代別】「きちんと対応できる自信がないから」が60歳代(56.6%)で最も高く、最も低い29歳以下(26.7%)と比べると29.9ポイントの差となっている。

◇障がいのある方との関わり

問 1 6 あなたと障がい（身体障がい、知的障がい、精神障がい、発達障がい）のある方との関わりについて、あてはまるものにいくつでも○をつけてください。

**障がいのある方との関わりは「家族や親戚に障がいのある方がいる」と回答した人が 25.6%**



		対象者数	あ 家 族 や 親 戚 に 障 が い の 方 が い る	あ 友 人 や 知 人 に 障 が い の 方 が い る	い 職 場 に 障 が い の 方 が い る	が 相 手 が 先 ず の 顧 客 や 取 引 の あ る 方	自 分 自 身 に 障 が い が あ る	し 障 設 が い の あ る 方 を 支 援 し て い る	関 な ど が あ る	サ ー ク ル や ボ ラ ン テ ィ ア の 方 と の 関 係 が あ る	そ の 他	い 身 近 に 障 が い の あ る 方 は い な い	無 回 答
		(%)											
対象者全体		2,317	25.6	16.9	12.2	8.2	6.7	4.0	2.2	2.1	40.1	5.4	
性別	男性	905	24.1	15.0	11.7	9.3	7.4	3.9	2.3	1.7	41.0	4.9	
	女性	1,387	26.5	18.2	12.5	7.5	6.1	4.1	2.2	2.3	39.7	5.6	
	その他	4	50.0	25.0	25.0	-	25.0	-	-	-	50.0	-	
年代別	29歳以下	181	21.0	15.5	11.6	11.6	7.2	5.5	5.5	1.7	45.3	1.1	
	30～39歳	218	25.2	16.1	18.8	11.9	4.6	6.9	-	4.1	41.3	2.3	
	40～49歳	367	25.9	22.3	17.4	13.4	5.4	4.9	3.0	1.1	36.8	2.7	
	50～59歳	422	26.5	15.4	19.9	10.0	5.0	4.7	1.2	1.7	38.6	1.9	
	60～69歳	435	26.7	17.7	12.2	7.8	6.4	3.2	2.1	3.0	38.9	5.5	
	70歳以上	673	25.6	15.3	2.7	2.4	9.1	2.1	2.5	1.6	42.5	10.5	

■ 対象者全体の値と比較し10ポイント以上高い  
 □ 対象者全体の値と比較し10ポイント以上低い

【全 体】障がいのある方との関わりは、「家族や親戚に障がいのある方がいる」が 25.6%、「友人や知人に障がいのある方がいる」が 16.9%、「職場に障がいのある方がいる」が 12.2%となっている。

【性 別】男女で大きな差は見られない。

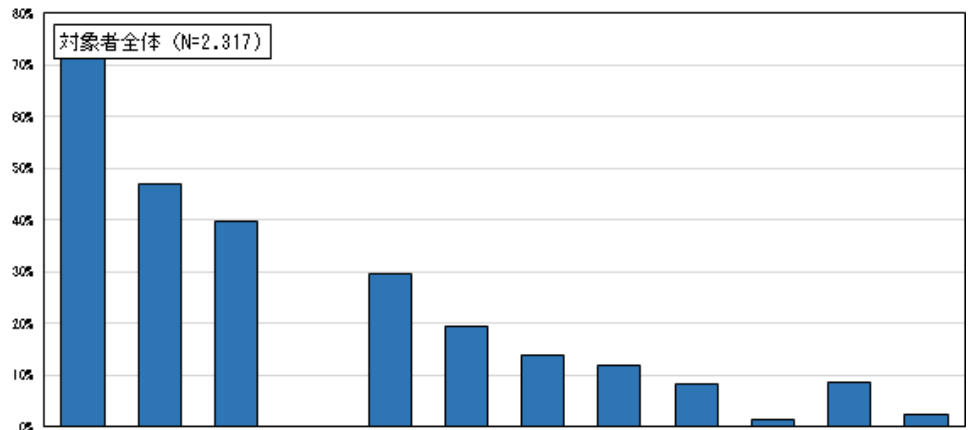
【年代別】「家族や親戚に障がいのある方がいる」が 60 歳代 (26.7%) で最も高く、次いで 50 歳代 (26.5%)、40 歳代 (25.9%) となっている。

#### (4) 歯・口腔の健康づくりについて

##### ◇歯の健康のために気をつけていること

問17 あなたは、歯の健康のために気をつけていることはありますか。あてはまるものにいくつでも○をつけてください。

#### 歯の健康のため、「歯みがきを1日2回以上している」人が74.5%



		対象者数	歯みがきを1日2回以上している (%)	歯間ブラシも使用している (%)	定期的に歯科検診を受けている (%)	歯石は年1回以上取るようにしている (%)	禁煙をする (%)	かむごたえのあるものをよく (%)	間食の回数を控える (%)	甘いものを控える (%)	その他 (%)	特に何も気をつけていない (%)	無回答 (%)	
対象者全体		2,317	74.5	47.0	39.7	29.5	19.5	13.8	12.0	8.4	1.6	8.5	2.4	
性別	男性	905	65.7	37.8	32.4	23.9	24.5	11.7	11.6	10.1	1.4	11.5	3.2	
	女性	1,387	80.6	53.2	44.6	33.3	16.4	15.1	12.2	7.4	1.6	6.5	1.7	
	その他	4	50.0	-	-	-	-	-	-	-	-	25.0	25.0	
年代別	29歳以下	181	74.6	28.2	33.1	22.1	26.0	13.8	12.2	6.6	1.1	8.8	0.6	
	30～39歳	218	69.3	39.9	37.2	25.2	21.1	9.6	7.3	5.0	1.8	11.0	2.3	
	40～49歳	367	82.3	47.1	36.5	27.5	17.2	9.8	8.2	5.7	1.1	8.7	1.1	
	50～59歳	422	76.1	46.2	37.4	28.9	19.2	11.4	6.9	5.2	1.9	9.2	1.4	
	60～69歳	435	78.2	52.6	41.4	33.3	18.4	9.9	12.2	8.5	1.1	7.1	1.6	
70歳以上	673	69.1	50.8	44.3	32.1	19.6	21.2	18.4	13.5	1.9	7.9	4.8		
歯の本数	69歳以下													
	19本以下	905	78.6	51.1	32.4	10.2	33.0	14.1	11.6	20.4	7.6	1.3	7.2	1.1
	20本以上	1,387	64.5	38.6	10.2	22.9	21.5	13.9	15.3	17.9	11.6	3.0	12.4	3.0
	無回答	4	64.3	31.5	16.7	8.9	19.6	9.5	5.4	14.9	7.1	-	10.7	13.7

■ 対象者全体の値と比較し10ポイント以上高い  
 ■ 対象者全体の値と比較し10ポイント以上低い

【全体】歯の健康のために気をつけていることは、「歯みがきを1日2回以上している」が74.5%、「歯間ブラシも使用している」が47.0%、「定期的に歯科検診を受けている」が39.7%となっている。

【性別】「歯みがきを1日2回以上している」、「歯間ブラシも使用している」、「定期的に歯科検診を受けている」、「歯石は年1回以上取るようにしている」は、女性が男性より9.4ポイント以上高くなっている。また、「禁煙をする」、「特に何も気をつけていない」は、男性が女性より5.0ポイント以上高くなっている。

【年代別】「歯間ブラシも使用している」が60歳代(52.6%)で最も高く、最も低い29歳以下(28.2%)と比べると24.4ポイントの差となっている。

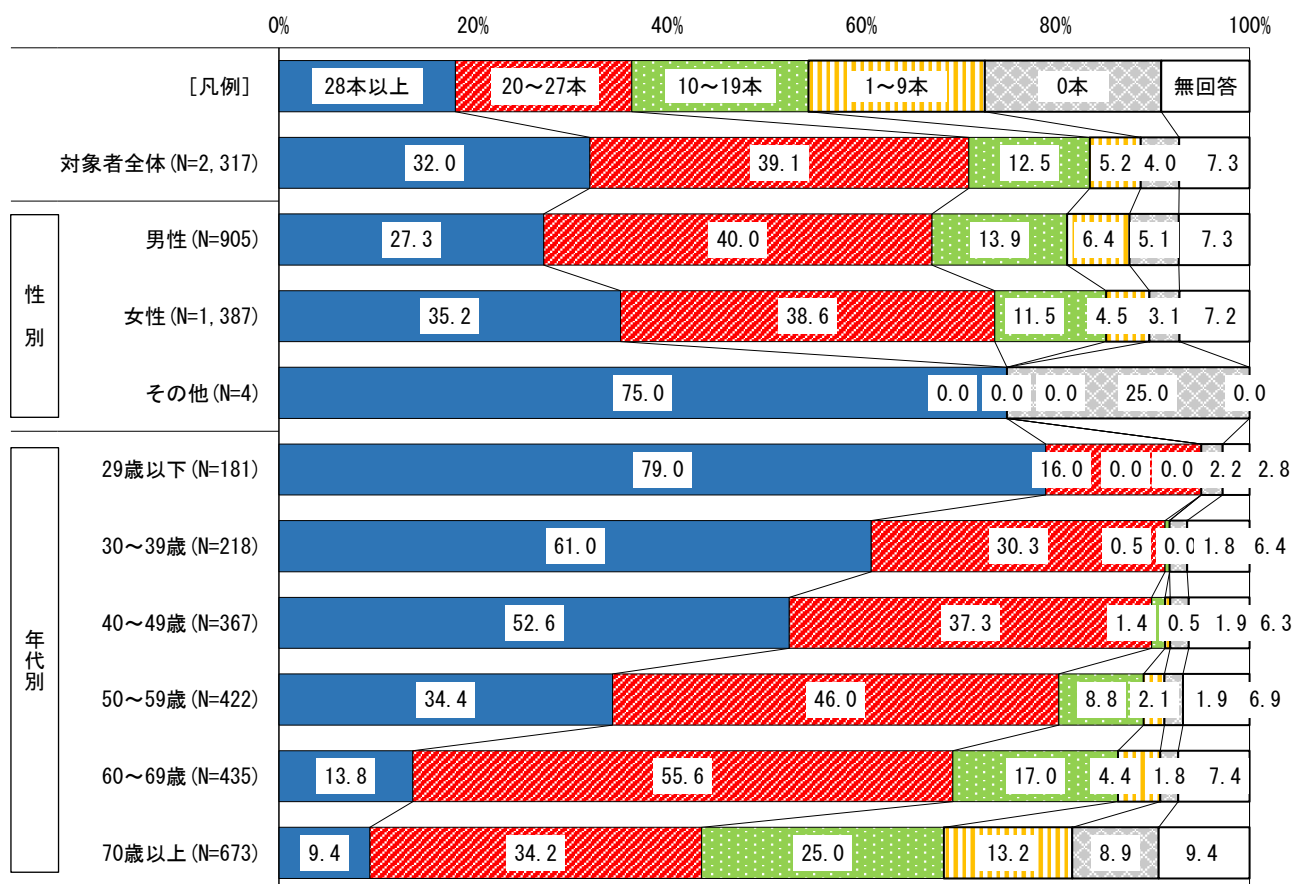
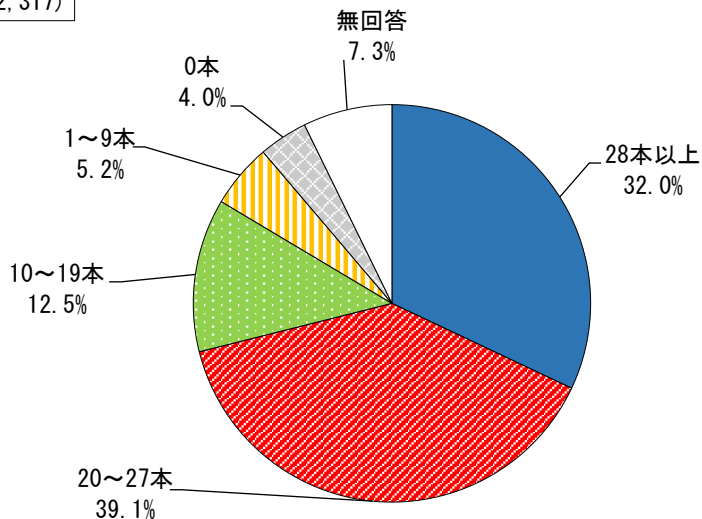
## ◇自身の歯の本数

問18 あなた自身の歯は何本ありますか。

※差し歯は含みますが、親知らず、入れ歯、ブリッジ、インプラントは含みません。親知らずを除くと全部で28本ですが、28本より多い場合や少ない場合があります。

自身の歯の本数について、「28本以上」と回答した人が32.0%

対象者全体 (N=2,317)



【全体】自身の歯の本数について、「28本以上」が32.0%、「20~27本」が39.1%、「10~19本」が12.5%、「1~9本」が5.2%、「0本」が4.0%となっている。

【性別】「28本以上」は、女性が35.2%と、男性の27.3%より7.9ポイント高くなっている。

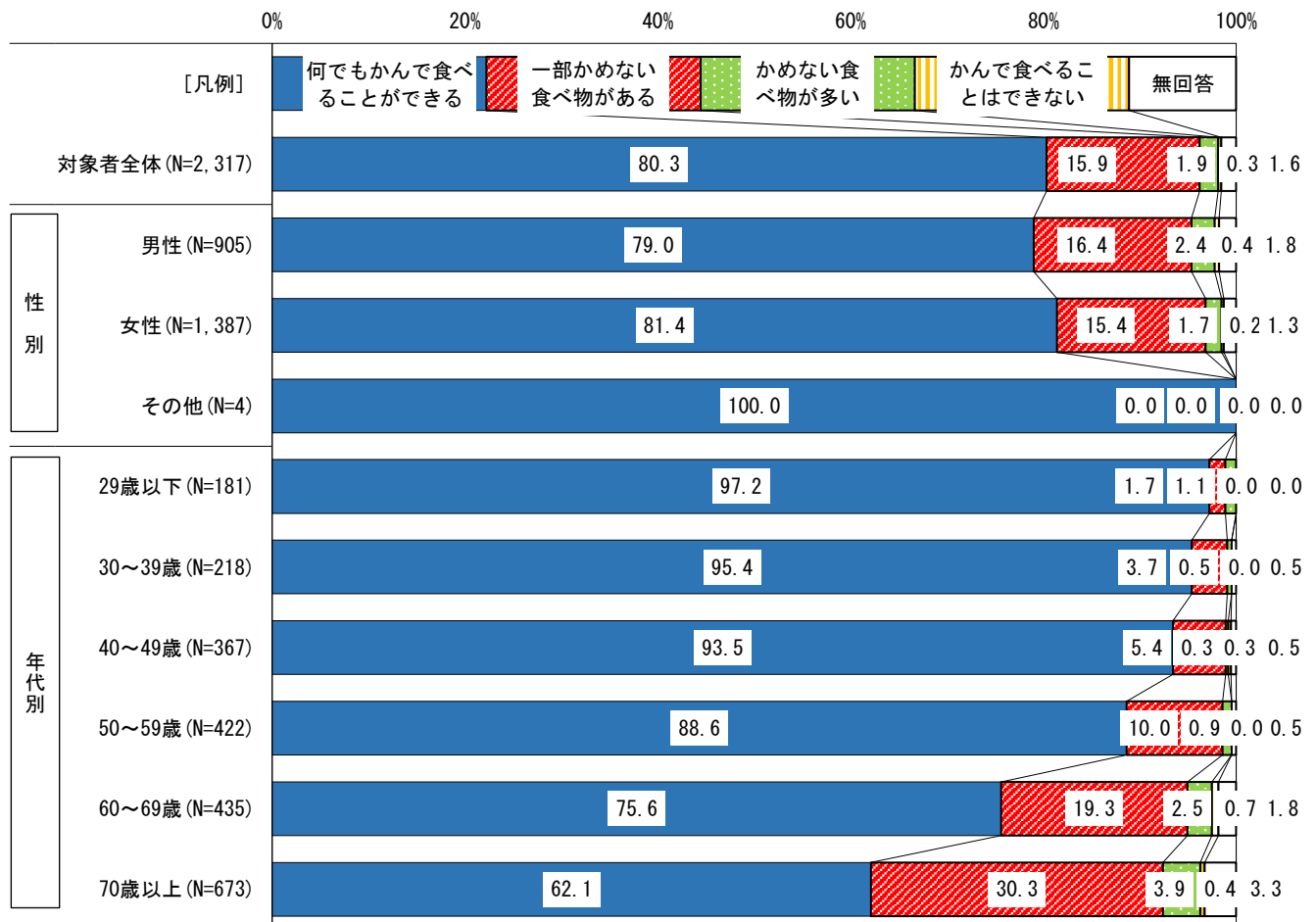
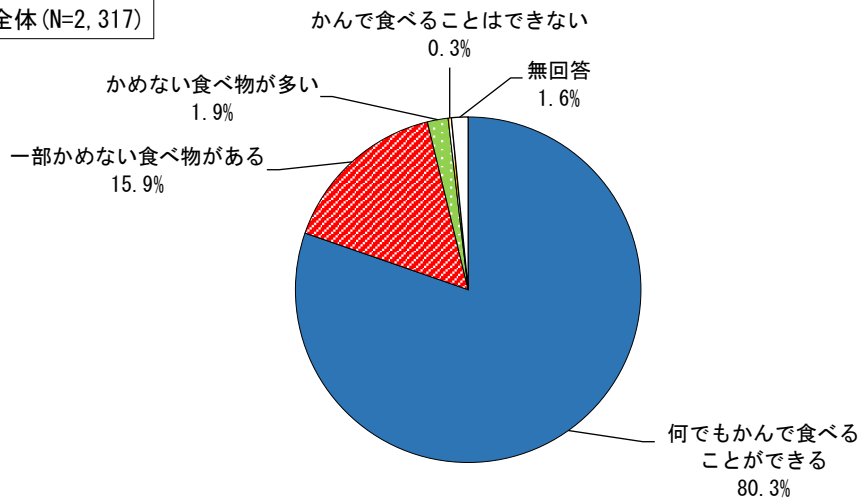
【年代別】「28本以上」は年代が上がるにつれて割合が低くなっている。

## ◇かんで食べる時の状態

問19 あなたがかんで食べる時の状態について、次の中から、あてはまるものに1つだけ○をつけてください。

### 「何でもかんで食べることができる」人は80.3%

対象者全体 (N=2,317)



【全体】 かんで食べる時の状態は、「何でもかんで食べることができる」が80.3%、「一部かめない食べ物がある」が15.9%、「かめない食べ物が多い」が1.9%、「かんで食べることはできない」が0.3%となっている。

【性別】 男女で大きな差は見られない。

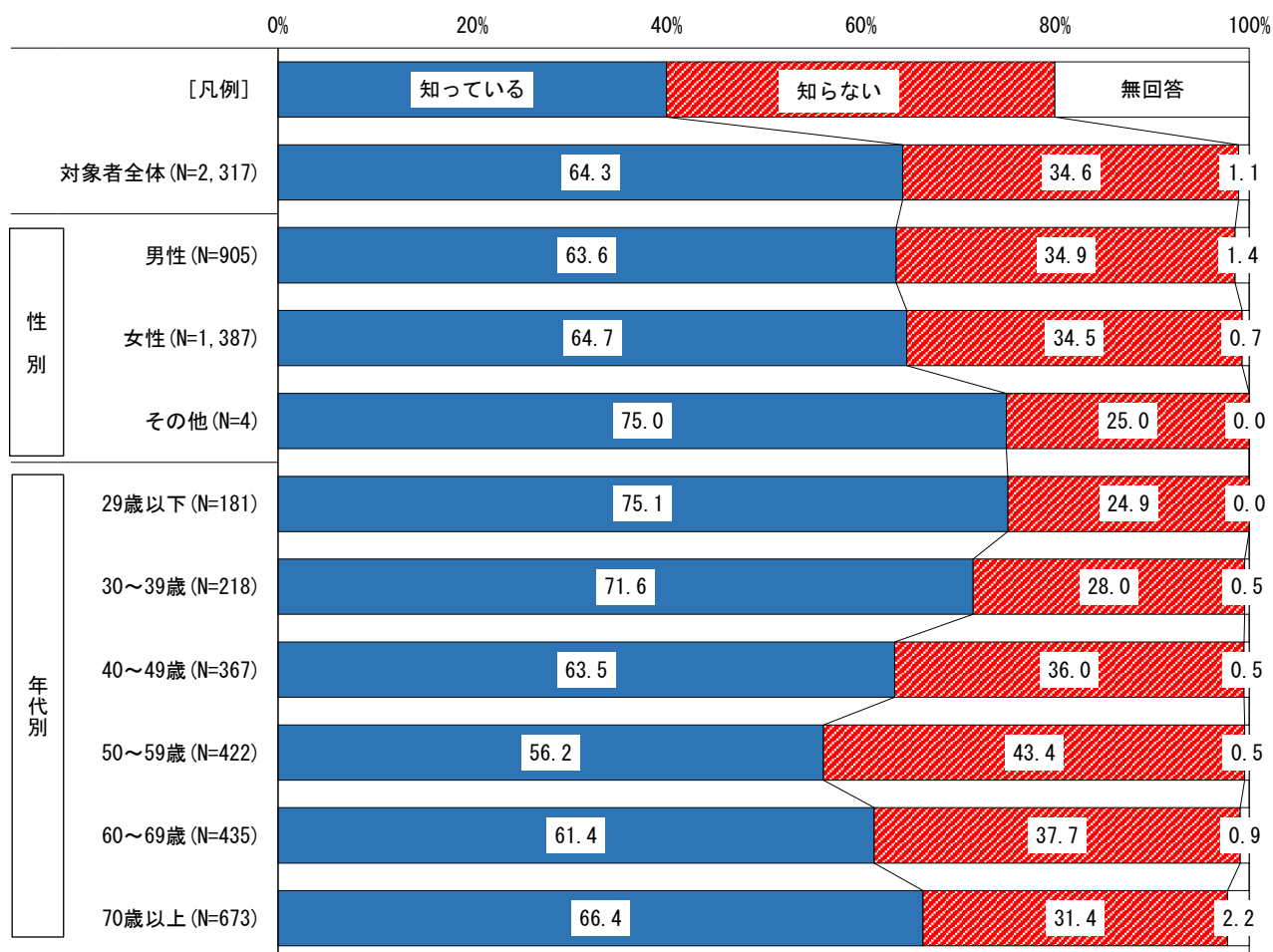
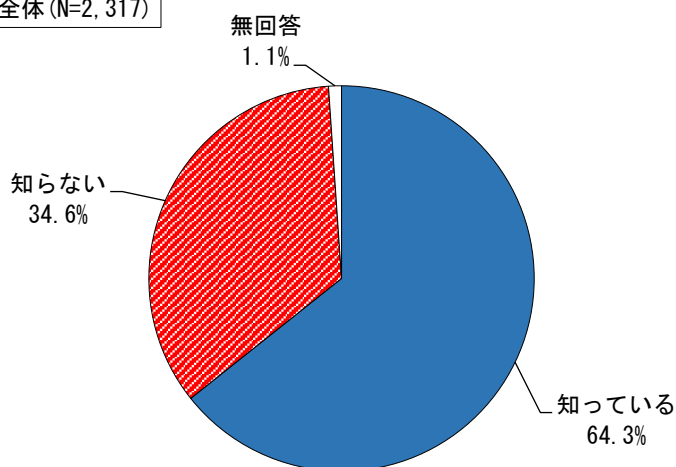
【年代別】 「何でもかんで食べることができる」は年代が上がるにつれて割合が低くなっている。

◇喫煙が歯周病の悪化要因のひとつであることの認知度

問20 あなたは、喫煙は歯周病を悪化させる要因のひとつであることを知っていますか。

喫煙が歯周病の悪化要因のひとつであることを「知っている」人が64.3%

対象者全体 (N=2,317)



【全 体】 喫煙が歯周病の悪化要因のひとつであることの認知度は、「知っている」が64.3%、「知らない」が34.6%となっている。

【性 別】 男女で大きな差は見られない。

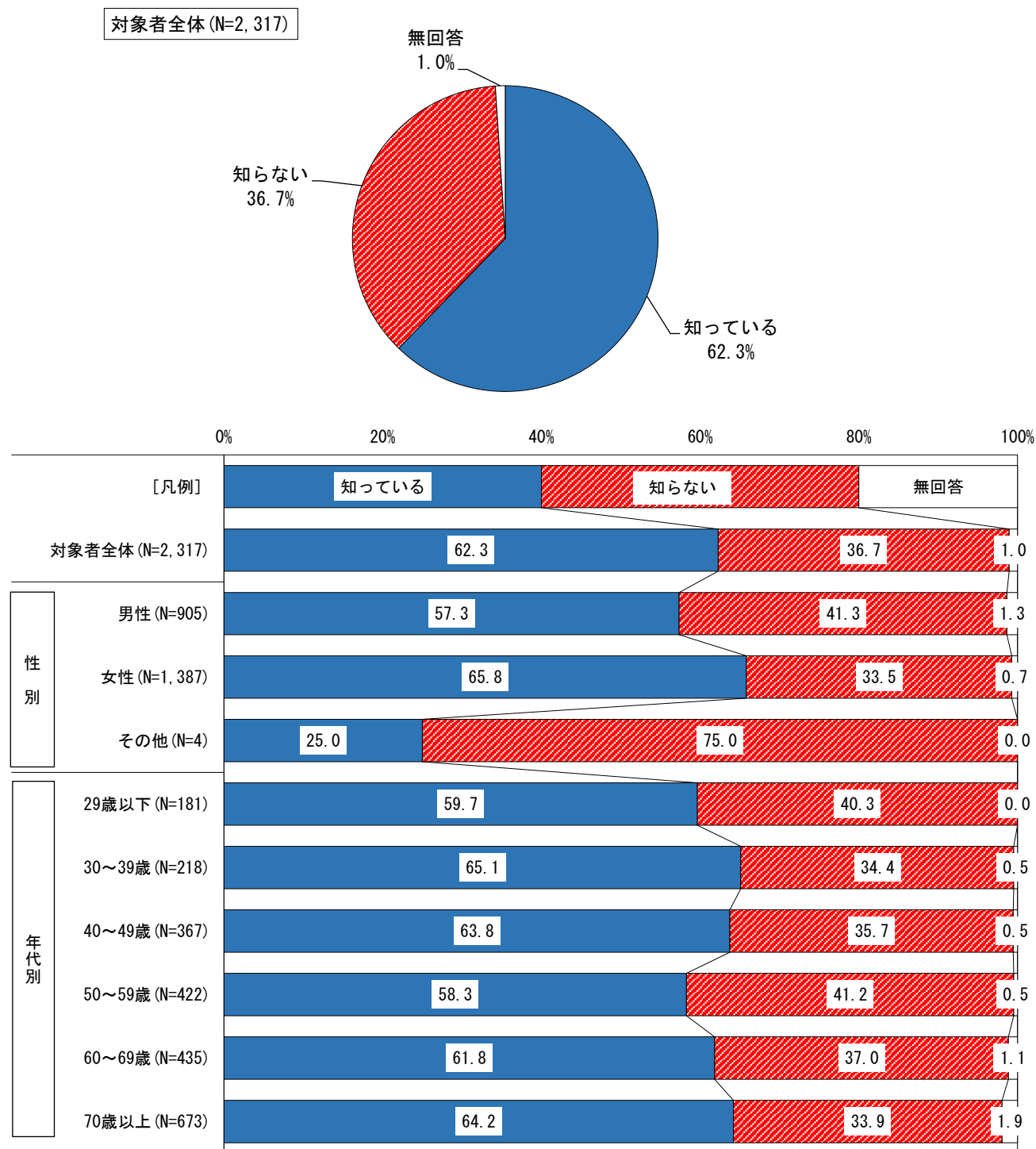
【年代別】 「知っている」が29歳以下(75.1%)で最も高く、最も低い50歳代(56.2%)と比べると18.9ポイントの差となっている。



◇糖尿病が歯周病を悪化させたり、歯周病が糖尿病を悪化させる可能性の認知度

問 2 1 あなたは、糖尿病が歯周病を悪化させたり、逆に歯周病が糖尿病を悪化させる可能性があることを知っていますか。

**糖尿病が歯周病を悪化させたり、歯周病が糖尿病を悪化させる可能性を「知っている」人が 62.3%**



【全 体】糖尿病が歯周病を悪化させたり、歯周病が糖尿病を悪化させる可能性の認知度は、「知っている」が62.3%、「知らない」が36.7%となっている。

【性 別】「知っている」は、女性が65.8%と、男性の57.3%より8.5ポイント高くなっている。また、「知らない」は、男性が41.3%と、女性の33.5%より7.8ポイント高くなっている。

【年代別】「知っている」が30歳代(65.1%)で最も高く、次いで70歳以上(64.2%)、40歳代(63.8%)となっている。

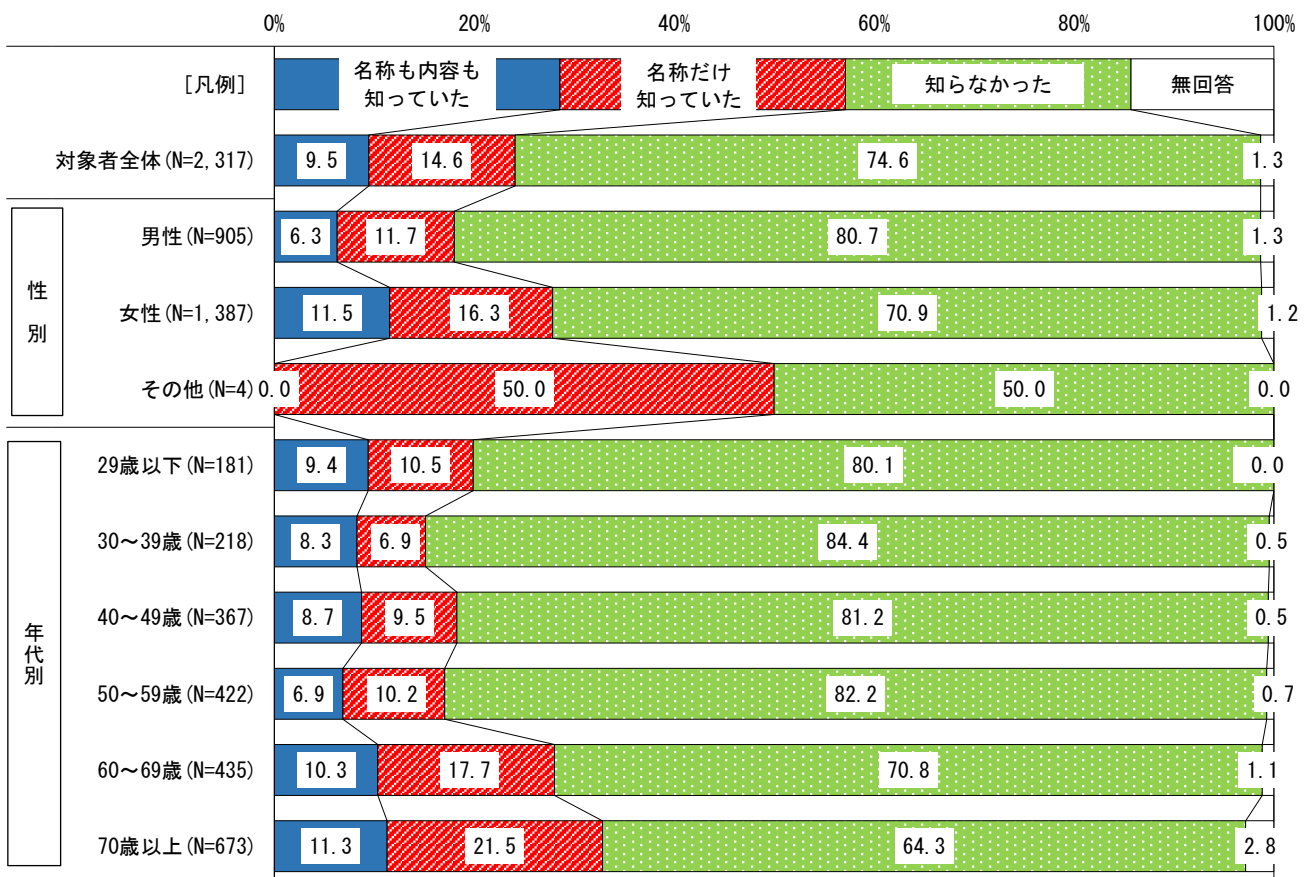
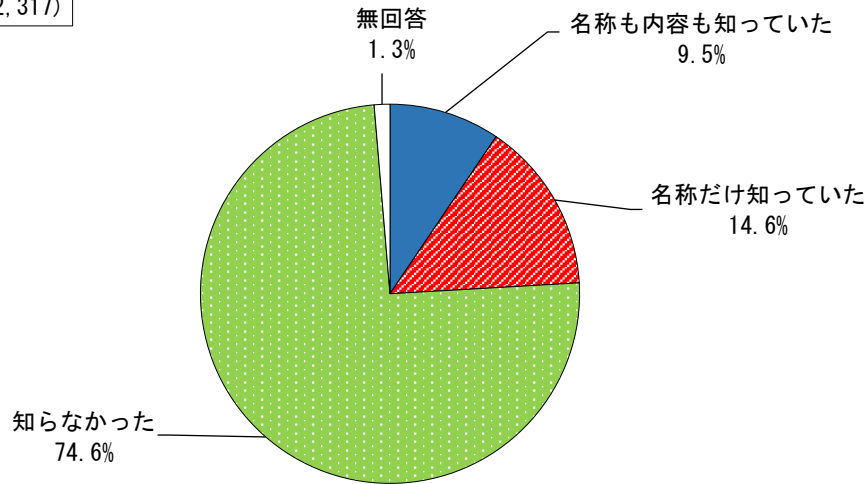
## ◇オーラルフレイルの認知度

問22 あなたは、オーラルフレイルについて知っていましたか。あてはまるものに1つだけ○をつけてください。

### オーラルフレイルを“知っていた”人は24.1%

※ “知っていた”（「名称も内容も知っていた」＋「名称だけ知っていた」）

対象者全体(N=2,317)



【全体】オーラルフレイルの認知度は、「名称も内容も知っていた」が9.5%、「名称だけ知っていた」が14.6%、合わせると24.1%となっている。一方、「知らなかった」が74.6%となっている。

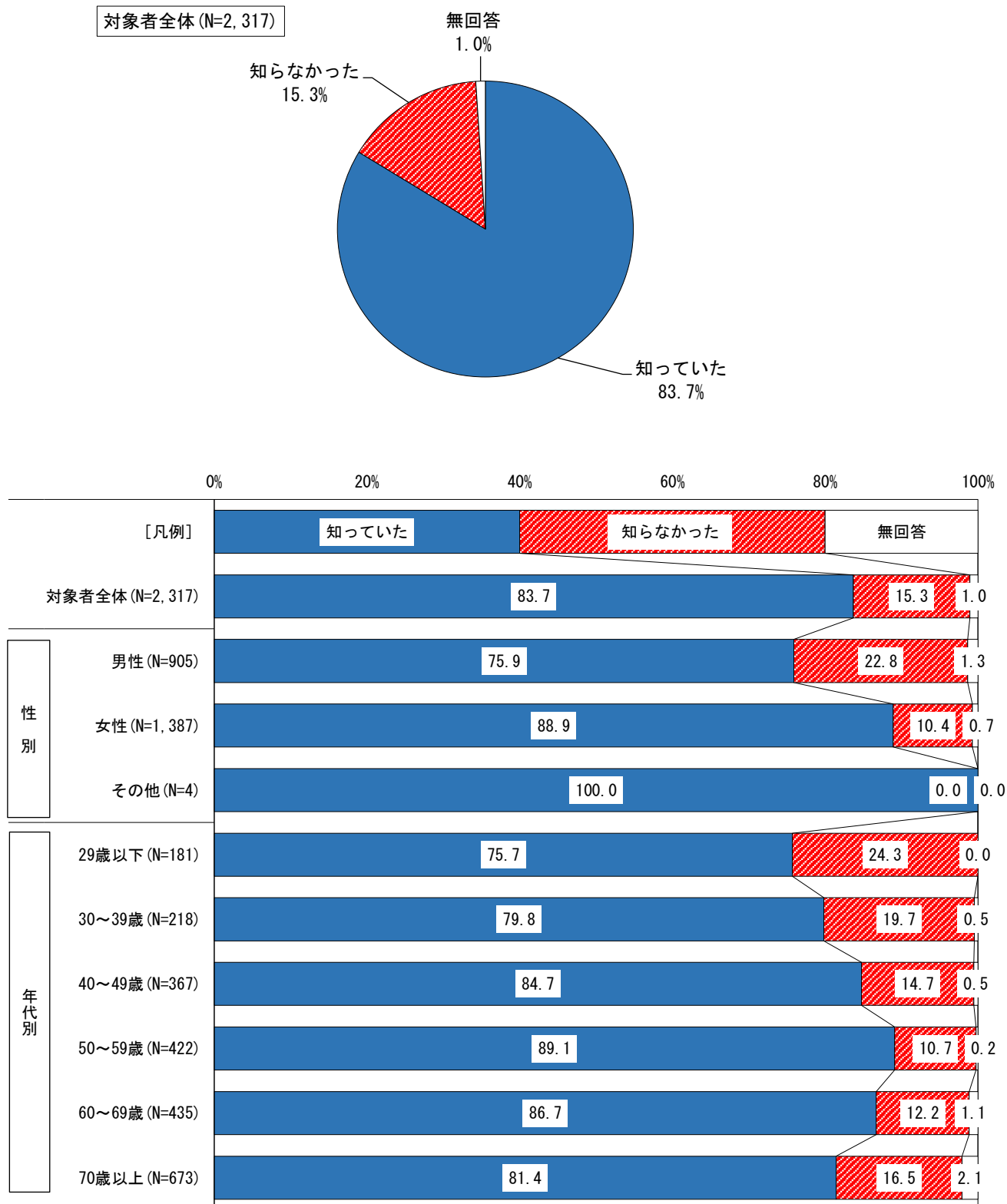
【性別】“知っていた”は、女性が27.8%と、男性の18.0%より9.8ポイント高くなっている。

【年代別】“知っていた”が70歳以上（32.8%）で最も高く、最も低い30歳代（15.1%）と比べると17.7ポイントの差となっている。

## ◇口腔がんの認知度

問23 あなたは、口の中（歯茎や舌）に「がん（口腔がん）」ができることを知っていましたか。

口腔がんができることを「知っていた」人は83.7%



【全体】口腔がんの認知度は、「知っていた」が83.7%、「知らなかった」が15.3%となっている。

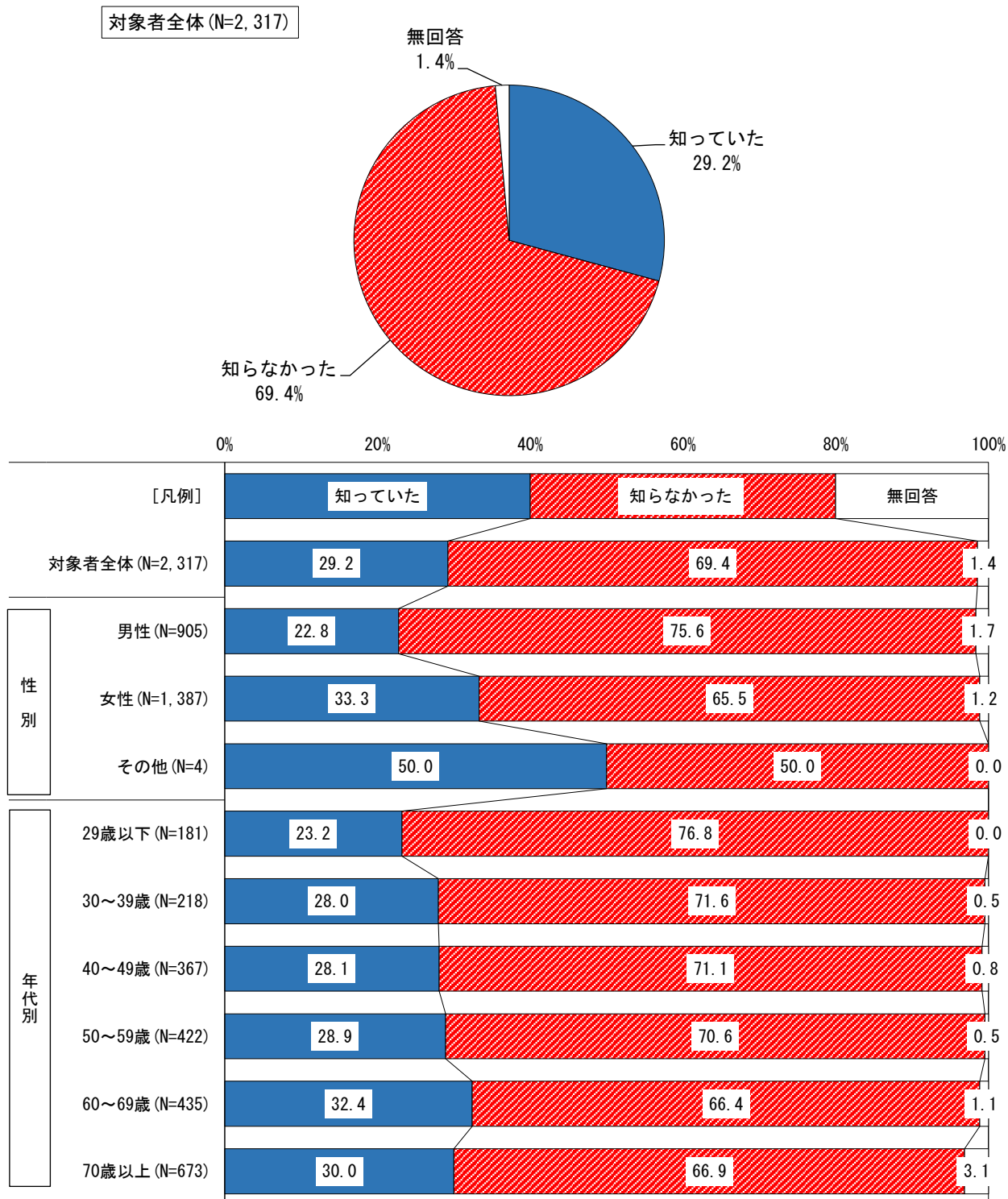
【性別】「知っていた」は、女性が88.9%と、男性の75.9%より13.0ポイント高くなっている。

【年代別】「知っていた」が50歳代(89.1%)で最も高く、次いで60歳代(86.7%)、40歳代(84.7%)となっている。

◇口腔がんを自分で発見することができることの認知度

問 2 4 あなたは、口腔がんが自分の口の中を観察し、発見できることを知っていましたか。

口腔がんを自分で発見できると「知っていた」人は 29.2%



【全 体】口腔がんを自分で発見できることの認知度は、「知っていた」が 29.2%、「知らなかった」が 69.4%となっている。

【性 別】「知っていた」は、女性が 33.3%と、男性の 22.8%より 10.5 ポイント高くなっている。

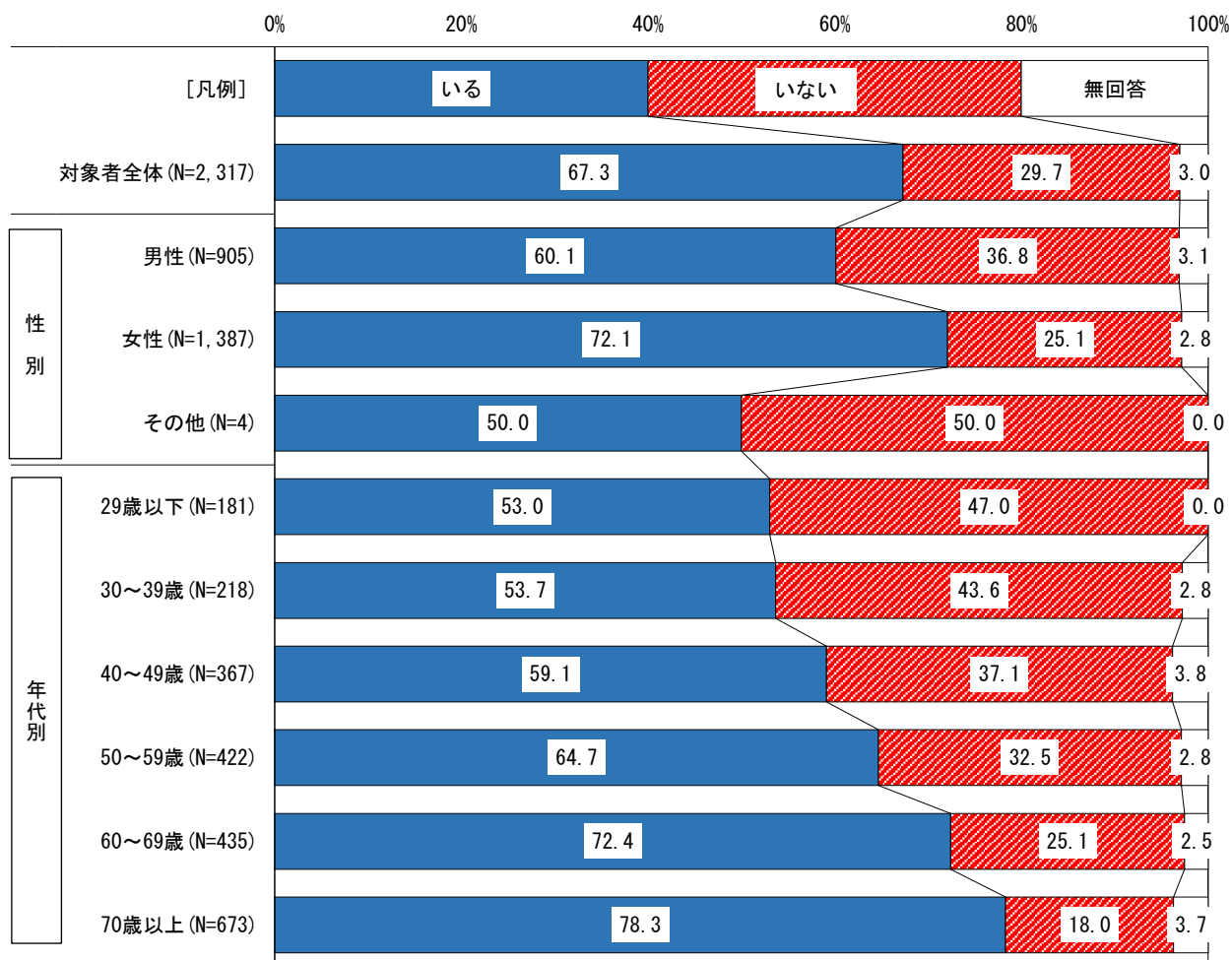
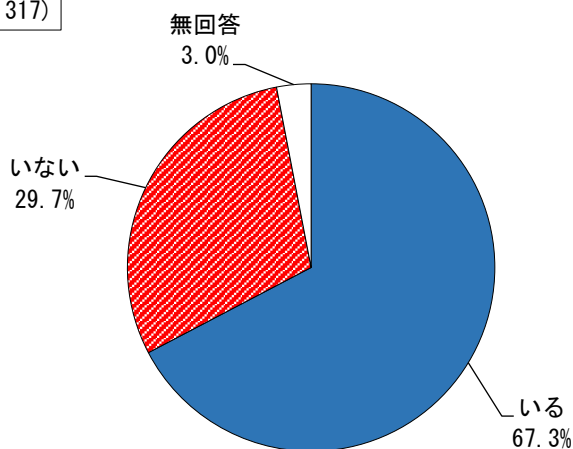
【年代別】「知っていた」が 60 歳代 (32.4%) で最も高く、次いで 70 歳以上 (30.0%)、50 歳代 (28.9%) となっている。

◇かかりつけ歯科医の有無

問25 あなたは、「かかりつけ歯科医」がいますか。

**かかりつけ歯科医が「いる」人は67.3%**

対象者全体 (N=2,317)



【全体】 かかりつけ歯科医の有無は、「いる」が67.3%、「いない」が29.7%となっている。

【性別】 「いる」は、女性が72.1%と、男性の60.1%より12.0ポイント高くなっている。

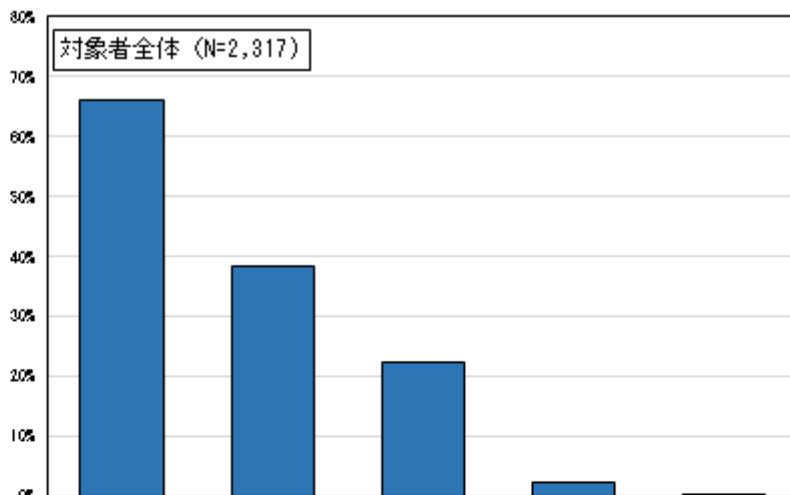
【年代別】 「いる」は年代が上がるにつれて割合が高くなっている。

◇かかりつけ歯科医を受診する理由

《問25で「1 いる」と答えた方にお聞きします。》

問25-1 あなたは、どのようなときに「かかりつけ歯科医」に行きますか。あてはまるものにいくつでも○をつけてください。

かかりつけ歯科医を受診する理由は「痛みなどの症状や気になるところがあったときに行っている」と回答した人が66.1%



		対象者数	痛みなどの症状や気になるところがあったとき (%)	定期的に行っている（症状の有無に関係なく） (%)	歯科医院から歯科検診受診等の通知があったとき (%)	その他 (%)	無回答 (%)
対象者全体		1,560	66.1	38.3	22.3	2.4	0.3
性別	男性	544	64.7	37.7	19.5	3.1	0.2
	女性	1,000	66.6	38.9	23.7	2.0	0.3
	その他	2	100.0	-	-	-	-
年代別	29歳以下	96	67.7	35.4	21.9	3.1	-
	30～39歳	117	70.1	34.2	27.4	-	-
	40～49歳	217	65.9	34.1	27.6	0.9	-
	50～59歳	273	65.6	35.5	23.1	2.6	-
	60～69歳	315	65.7	38.4	22.9	2.9	0.3
	70歳以上	527	65.3	43.1	18.0	3.0	0.6

■ 対象者全体の値と比較し10ポイント以上高い  
 □ 対象者全体の値と比較し10ポイント以上低い

【全体】かかりつけ歯科医を受診する理由は、「痛みなどの症状や気になるところがあったときに行っている」が66.1%、「症状の有無に関係なく定期的に行っている」が38.3%、「歯科医院から歯科検診受診等の通知があったときに行っている」が22.3%となっている。

【性別】男女で大きな差は見られない。

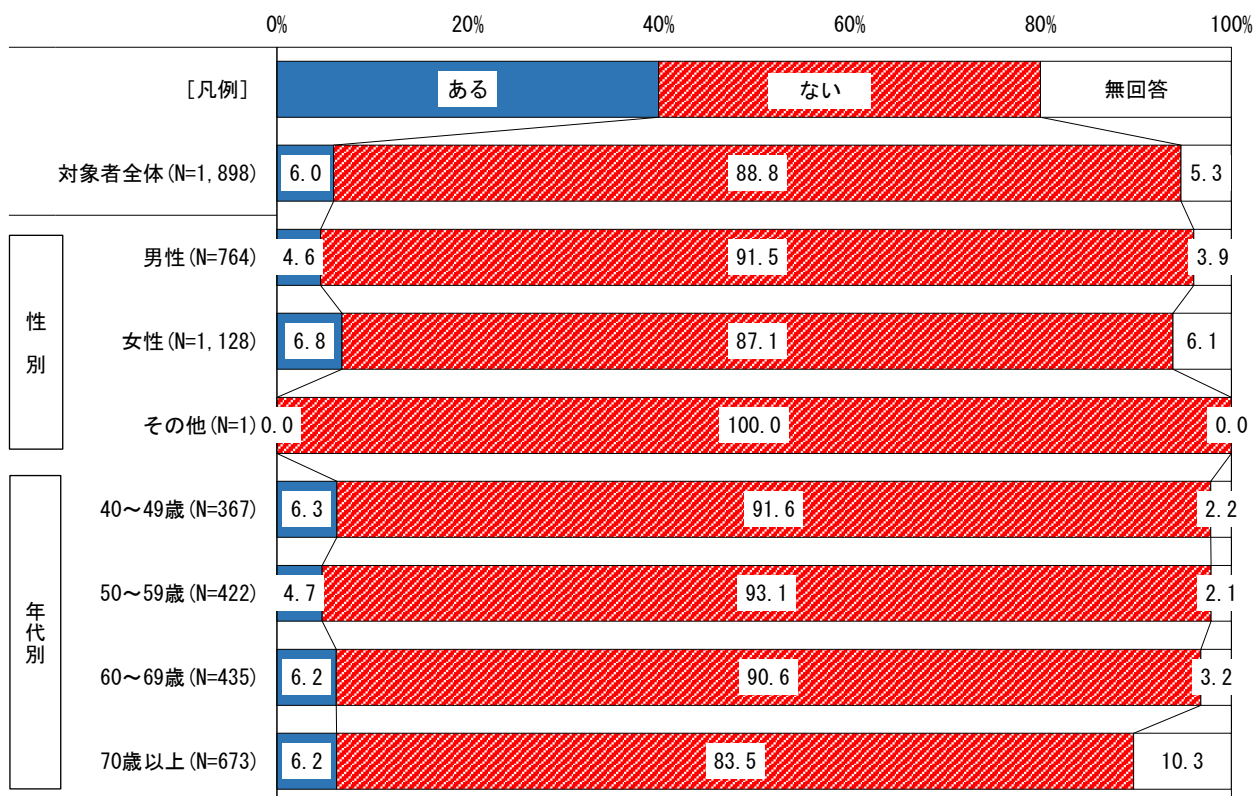
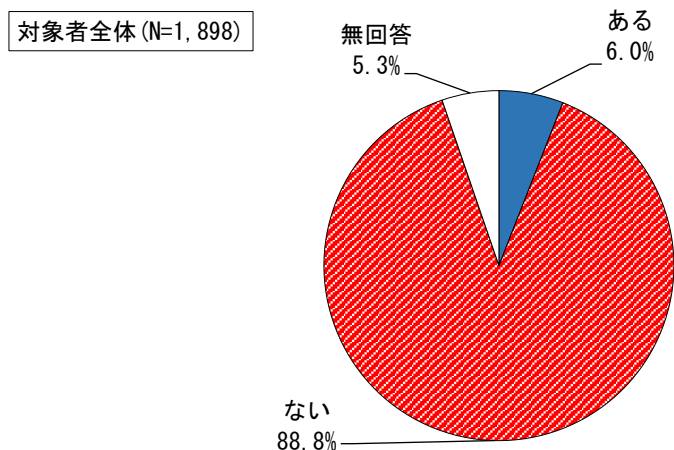
【年代別】「痛みなどの症状や気になるところがあったときに行っている」が30歳代（70.1%）で最も高く、次いで29歳以下（67.7%）、40歳代（65.9%）となっている。

◇「さっぽろ市歯周病検診」受診の有無

《令和4年8月1日時点で40歳以上の方にお聞きします。40歳未満の方は問28へお進みください。》

問26 あなたは、「さっぽろ市歯周病検診」を受診したことがありますか。

**「さっぽろ市歯周病検診」を受診したことが「ある」人は6.0%**



【全体】「さっぽろ市歯周病検診」受診の有無は、「ある」が6.0%、「ない」が88.8%となっている。

【性別】男女で大きな差は見られない。

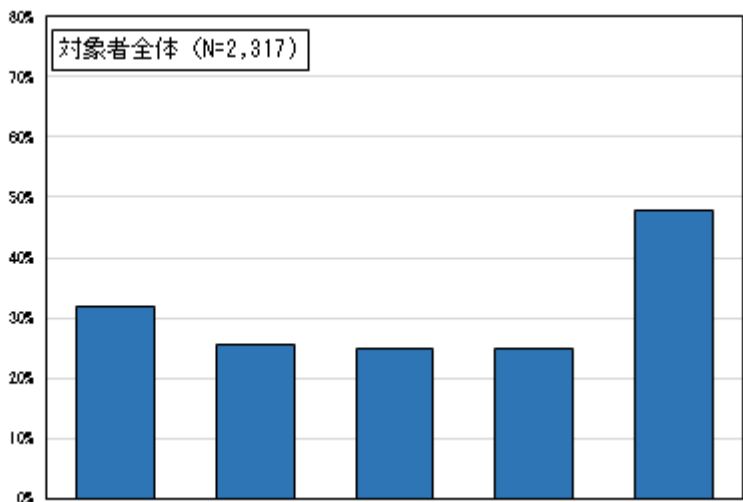
【年代別】「ある」が40歳代(6.3%)で最も高く、次いで60歳代、70歳以上(6.2%)、50歳代(4.7%)となっている。

◇「さっぽろ市歯周病検診」を受診した年齢

《問26で「1 ある」と答えた方にお聞きします。》

問26-1 あなたが、「さっぽろ市歯周病検診」を受診したときの年齢を教えてください。あてはまるものにいくつでも○をつけてください。

「さっぽろ市歯周病検診」を受診したときの年齢は「60歳」と回答した人が31.9%



		対象者数	60歳	40歳	50歳	70歳	無回答
(%)							
対象者全体		113	31.9	25.7	24.8	24.8	47.8
性別	男性	35	37.1	17.1	25.7	28.6	54.3
	女性	77	29.9	29.9	24.7	22.1	44.2
	その他	0	-	-	-	-	-
年代別	40～49歳	23	-	35.7	4.3	-	-
	50～59歳	20	5.0	5.0	90.0	-	-
	60～69歳	27	81.5	14.8	18.5	-	-
	70歳以上	42	31.0	4.8	9.5	64.3	4.8

■ 対象者全体の値と比較し10ポイント以上高い  
■ 対象者全体の値と比較し10ポイント以上低い

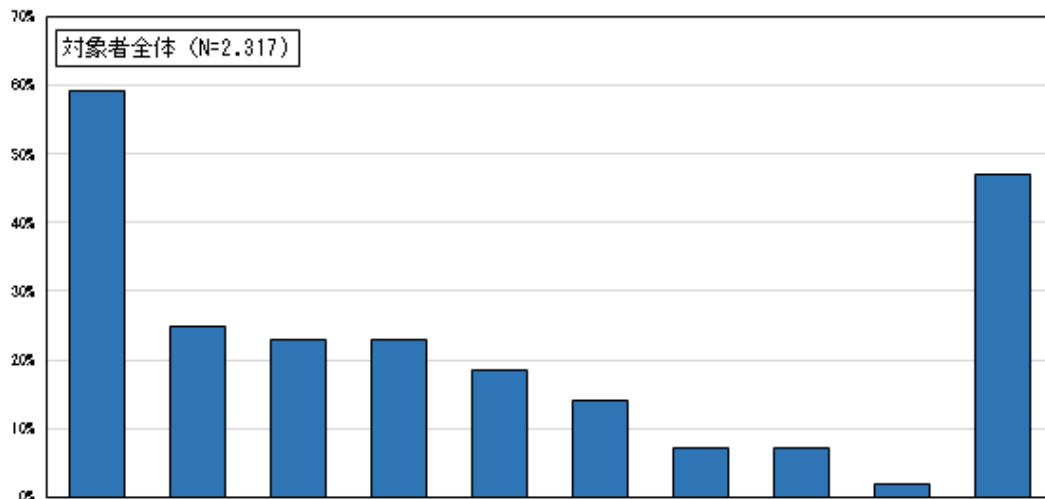
【全体】「さっぽろ市歯周病検診」を受診した年齢は、「60歳」が31.9%、「40歳」が25.7%、「50歳」が24.8%となっている。



◇「さっぽろ市歯周病検診」を受診した理由

問26-2 あなたが「さっぽろ市歯周病検診」を受診した理由は何ですか。あてはまるものにいくつでも○をつけてください。

「さっぽろ市歯周病検診」を受診した理由は、「受診券（はがき）が届いたから」が59.3%



対象者数		受診券（はがき）が届いた	必要性を感じたから	日頃から歯に気がつけているから	500円で受診できるから	歯科医院で勧められたから	行きやすいところに歯科医院があったから	家族や友人などから勧められたから	興味があったから	その他	無回答	
		(%)										
対象者全体		113	59.3	24.8	23.0	23.0	18.6	14.2	7.1	7.1	1.8	46.9
性別	男性	35	51.4	17.1	17.1	31.4	28.6	14.3	14.3	5.7	2.9	51.4
	女性	77	62.3	28.6	26.0	19.5	14.3	14.3	3.9	7.8	1.3	44.2
	その他	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
年代別	40～49歳	23	65.2	21.7	21.7	17.4	21.7	8.7	4.3	8.7	-	-
	50～59歳	20	70.0	15.0	10.0	35.0	-	10.0	5.0	5.0	-	-
	60～69歳	27	55.6	18.5	25.9	29.6	18.5	14.8	11.1	3.7	-	3.7
	70歳以上	42	52.4	35.7	28.6	16.7	26.2	19.0	7.1	9.5	4.8	-

■ 対象者全体の値と比較し10ポイント以上高い  
 □ 対象者全体の値と比較し10ポイント以上低い

【全体】「さっぽろ市歯周病検診」を受診した理由は、「受診券（はがき）が届いたから」が59.3%、「必要性を感じたから」が24.8%、「日頃から歯に気がつけているから」が23.0%となっている。

【性別】「受診券（はがき）が届いたから」、「必要性を感じたから」、「日頃から歯に気がつけているから」は、女性が男性より8.7ポイント以上高くなっている。

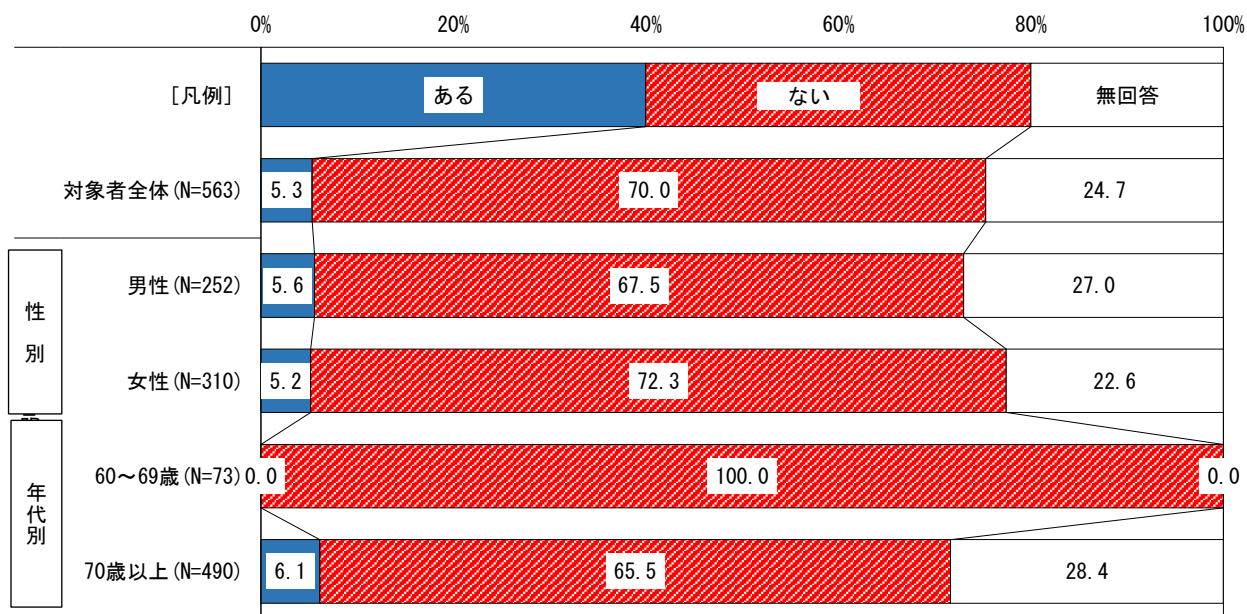
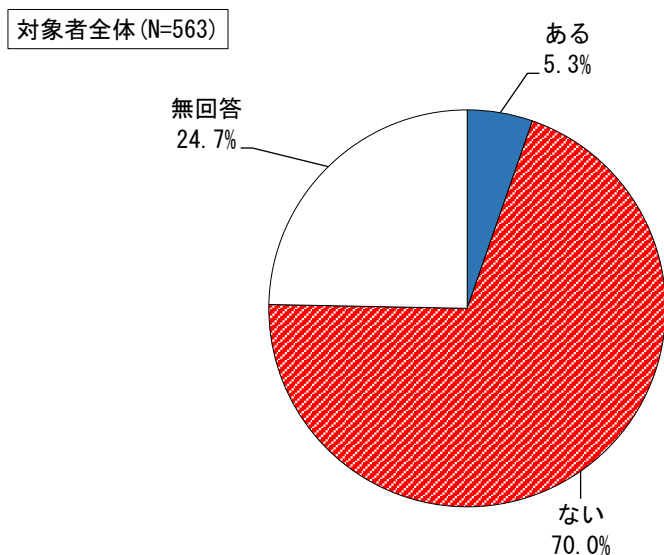
【年代別】「受診券（はがき）が届いたから」が50歳代（70.0%）で最も高く、次いで40歳代（65.2%）、60歳代（55.6%）となっている。

◇「後期高齢者歯科健診」受診の有無

≪北海道後期高齢者医療被保険者の方にお聞きします。北海道後期高齢者医療被保険者ではない方は問28へお進みください。≫

問27 あなたは、「後期高齢者歯科検診」を受診したことがありますか。

**「後期高齢者歯科検診」を受診したことが「ある」人は5.3%**



【全 体】「後期高齢者歯科検診」受診の有無は、「ある」が5.3%、「ない」が70.0%となっている。

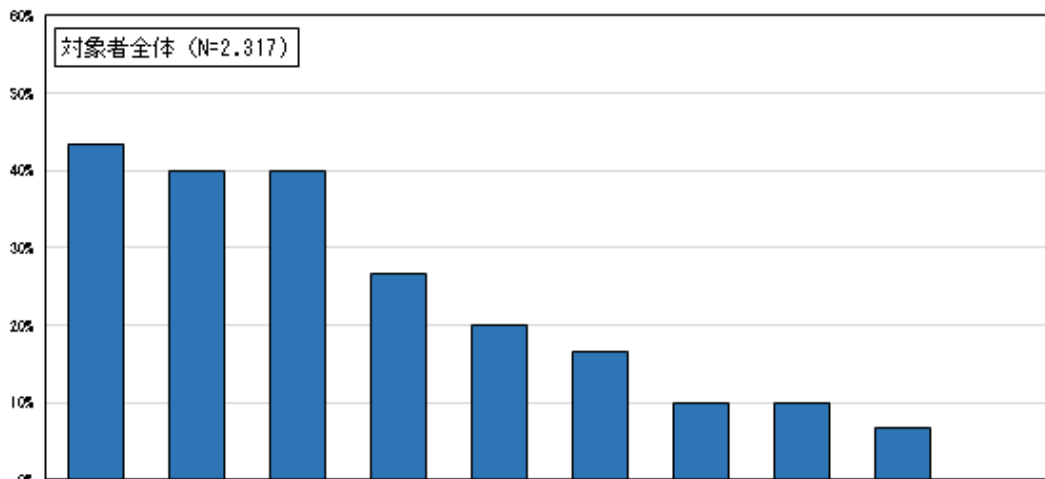
【性 別】男女で大きな差は見られない。

◇「後期高齢者歯科健診」を受診した理由

《問27で「1 ある」と答えた方にお聞きします。》

問27-1 あなたが「後期高齢者歯科健診」を受診した理由は何ですか。あてはまるものにいくつでもをつけてください。

「後期高齢者歯科健診」を受診した理由は、「受診券（案内）が届いたから」と回答した人が43.3%



		対象者数	受診券（案内）が届いたから	日頃から歯に気がつけているから	必要性を感じていたから	行きやすいところに歯科医院があったから	4000円で受診できるから	歯科医院で勧められたから	家族や友人などから勧められたから	興味があったから	その他	無回答
		(%)										
対象者全体		30	43.3	40.0	40.0	26.7	20.0	16.7	10.0	10.0	6.7	-
性別	男性	14	42.9	42.9	35.7	14.3	21.4	21.4	21.4	7.1	7.1	-
	女性	16	43.8	37.5	43.8	37.5	18.8	12.5	-	12.5	6.3	-
	その他	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
年代別	60～69歳	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	70歳以上	30	43.3	40.0	40.0	26.7	20.0	16.7	10.0	10.0	6.7	-

■ 対象者全体の値と比較し10ポイント以上高い  
 ■ 対象者全体の値と比較し10ポイント以上低い

【全体】「後期高齢者歯科健診」を受診した理由は、「受診券（案内）が届いたから」が43.3%、「日頃から歯に気がつけているから」、「必要性を感じていたから」が40.0%となっている。

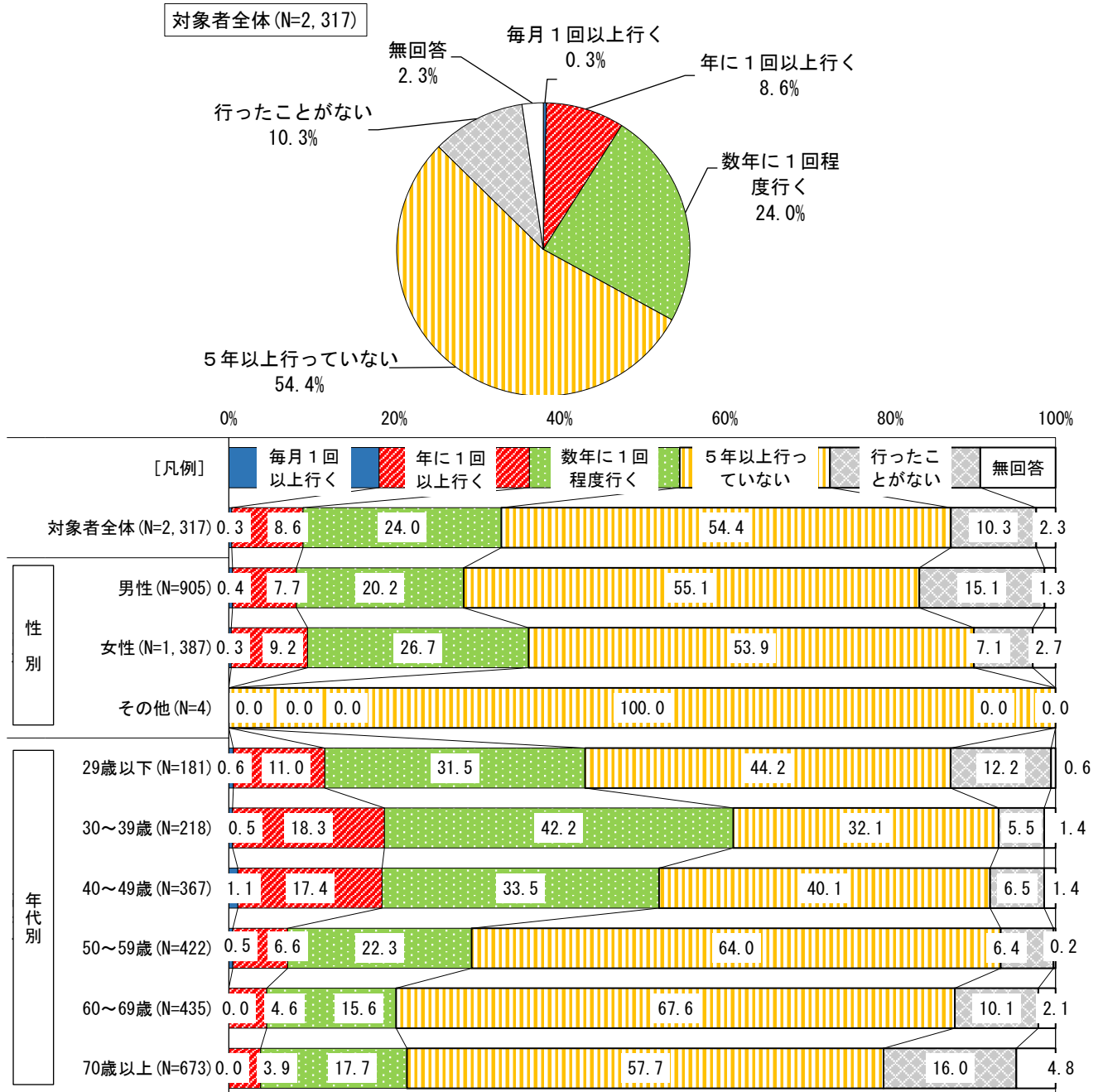
## (5) 円山動物園を訪れる目的について

### ◇円山動物園に行く頻度

問28 あなたは、どのくらいの頻度で円山動物園に行きますか。もっとも近いものに1つだけ○をつけてください。

**“5年以内に円山動物園に行ったことがある”人は33.0%**

※ “5年以内に円山動物園に行ったことがある”（「毎月1回以上行く」＋「年に1回以上行く」＋「数年に1回程度行く」）



【全体】円山動物園に行く頻度は、「毎月1回以上行く」が0.3%、「年に1回以上行く」が8.6%、「数年に1回程度行く」が24.0%、合わせると33.0%となっている。一方、「5年以上行っていない」が54.4%、「行ったことがない」が10.3%となっている。

【性別】“5年以内に円山動物園に行ったことがある”は、女性が36.3%と、男性の28.4%より7.9ポイント高くなっている。

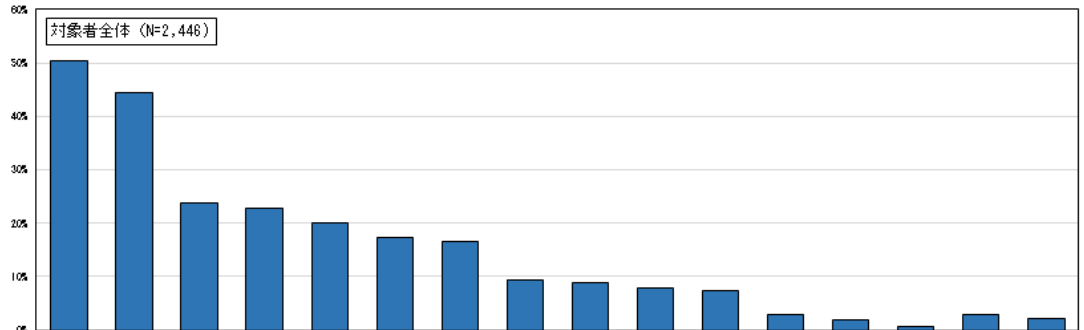
【年代別】“5年以内に円山動物園に行ったことがある”が30歳代(61.0%)で最も高く、次いで40歳代(52.0%)、29歳以下(43.1%)となっている。

◇円山動物園に行く目的

《問28で「1 毎月1回以上行く」「2 年に1回以上行く」「3 数年に1回程度行く」と答えた方にお聞きします。》

問28-1 あなたが円山動物園に行く目的は何ですか。あてはまるものいくつでも○をつけてください。

円山動物園に行く目的は「余暇を過ごすレジャーのため」が50.4%



対象者数	レジャーを過ごすため	子どもに動物を見せるため	家族や友人・知人に付き添うため	好きな動物がいるため	珍しい動物を見るため	新しく来園した動物を見るため	動物の赤ちゃんを見るため	動物について学ぶため	暇つぶしのため	飼育環境や施設を見るため	動物の写真を撮るため	野生動物の生息地について学ぶため	環境問題について学ぶため	動物解説等のプログラムに参加するため	その他	無回答	
対象者全体 (N=2,446)	764	50.4	44.5	23.7	22.9	20.2	17.3	16.6	9.4	8.9	8.0	7.3	2.9	1.8	0.7	2.9	2.2
性別																	
男性	257	49.8	44.0	20.6	17.5	22.6	12.5	14.4	11.7	12.8	6.6	7.8	2.7	2.3	-	3.1	0.8
女性	503	50.5	44.9	25.4	25.8	18.9	19.7	17.7	8.3	6.8	8.7	7.2	3.0	1.6	1.0	2.8	3.0
その他	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
年代別																	
29歳以下	78	62.8	14.1	28.2	29.5	26.9	16.7	16.7	11.5	20.5	7.7	17.9	-	3.8	1.3	3.8	1.3
30～39歳	133	55.6	66.9	23.3	15.0	12.0	9.0	7.5	9.0	8.3	3.8	6.8	2.3	3.0	1.5	3.8	1.5
40～49歳	191	52.4	72.3	14.1	20.4	13.1	12.6	13.6	10.5	7.3	5.2	6.8	1.6	0.5	0.5	2.1	1.6
50～59歳	124	42.7	33.1	27.4	30.6	20.2	22.6	21.0	10.5	10.5	14.5	5.6	4.0	0.8	0.8	5.6	2.4
60～69歳	88	39.8	28.4	34.1	21.6	15.9	17.0	20.5	5.7	5.7	4.5	2.3	-	-	-	1.1	1.1
70歳以上	145	49.0	24.1	25.5	24.8	35.9	26.9	22.8	9.0	5.5	12.4	7.6	7.6	3.4	-	1.4	4.1
動物園への来園頻度																	
毎月1回以上行く	8	50.0	87.5	12.5	25.0	12.5	12.5	-	37.5	12.5	12.5	-	-	-	-	12.5	-
年に1回以上行く	200	53.5	63.0	19.0	36.0	20.5	20.0	19.0	15.5	12.5	8.0	7.5	5.5	4.0	1.5	4.0	0.5
数年に1回程度行く	556	49.3	37.2	25.5	18.2	20.1	16.4	16.0	6.8	7.6	7.9	7.4	2.0	1.1	0.4	2.3	2.9

■ 対象者全体の値と比較し10ポイント以上高い  
 □ 対象者全体の値と比較し10ポイント以上低い

【全体】円山動物園に行く目的は、「余暇を過ごすレジャーのため」が50.4%、「子どもに動物を見せるため」が44.5%、「家族や友人・知人に付き添うため」が23.7%となっている。

【性別】「好きな動物がいるため」、「新しく来園した動物を見るため」は、女性が男性より7.2ポイント以上高くなっている。

【年代別】29歳以下、50歳代、60歳代、70歳以上では「余暇を過ごすレジャーのため」が、30歳代、40歳代では「子どもに動物を見せるため」が最も高くなっている。

## ◇円山動物園に来園して不満に感じたこと

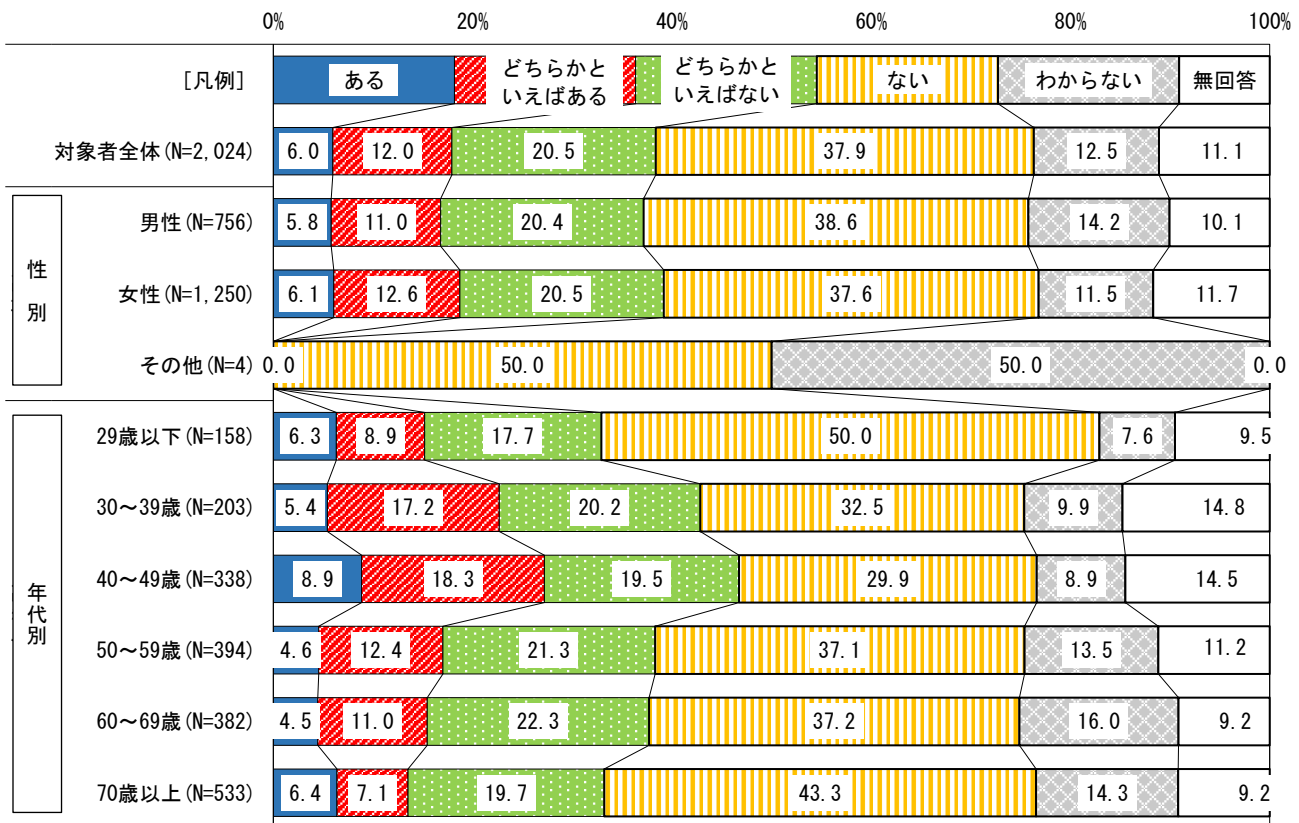
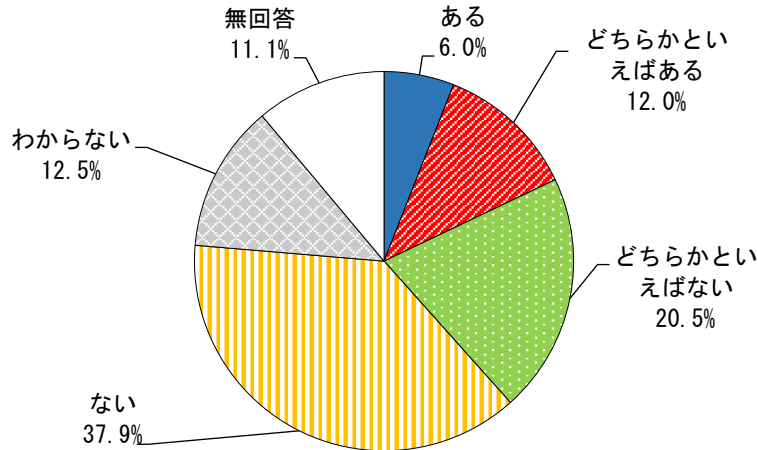
《問28で「1」から「4」のいずれかと答えた方にお聞きします。》

**問28-2** あなたは、円山動物園に来園した際に、不満を感じたことはありますか。あてはまるものに1つだけ○をつけてください。

### 円山動物園に来園して不満に感じたことが“ある”人は18.0%

※“ある”（「ある」＋「どちらかといえばある」）

対象者全体 (N=2,024)



【全 体】円山動物園に来園して不満に感じたことは、「ある」が6.0%、「どちらかといえばある」が12.0%、合わせると18.0%となっている。一方、「どちらかといえばない」が20.5%、「ない」が37.9%、合わせると58.4%となっている。

【性 別】男女で大きな差は見られない。

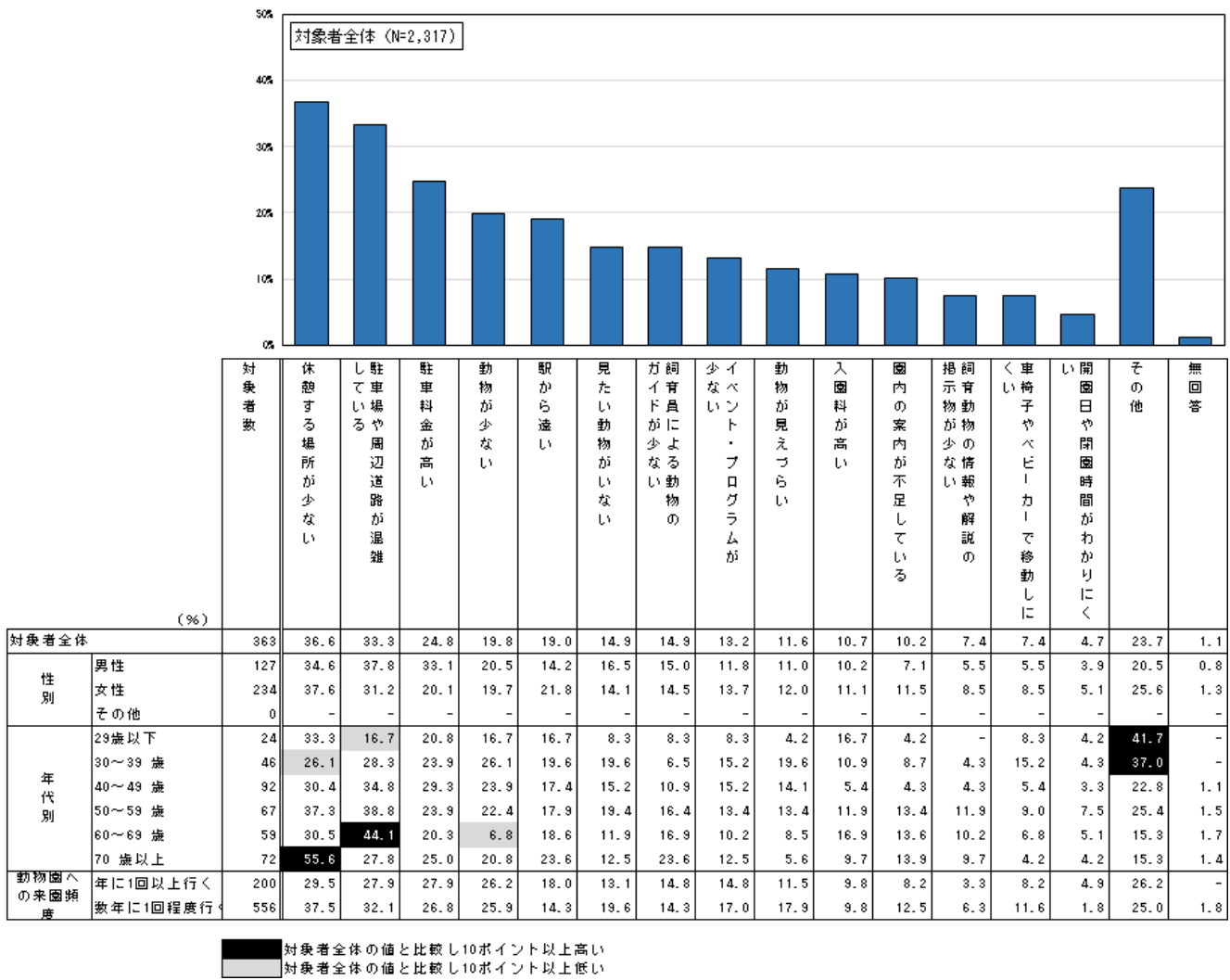
【年代別】“ある”が40歳代（27.2%）で最も高く、最も低い70歳以上（13.5%）と比べると13.7ポイントの差となっている。

◇円山動物園に不満を感じた内容

《問28-2で「1 ある」、「2 どちらかといえばある」と答えた方にお聞きします。》

問28-3 あなたが円山動物園に不満を感じたことは何ですか。あてはまるものにいくつでも○をつけてください。

円山動物園に不満を感じたことは「休憩する場所が少ない」が36.6%



【全体】円山動物園に不満を感じた内容は、「休憩する場所が少ない」が36.6%、「駐車場や周辺道路が混雑している」が33.3%、「駐車料金が低い」が24.8%となっている。

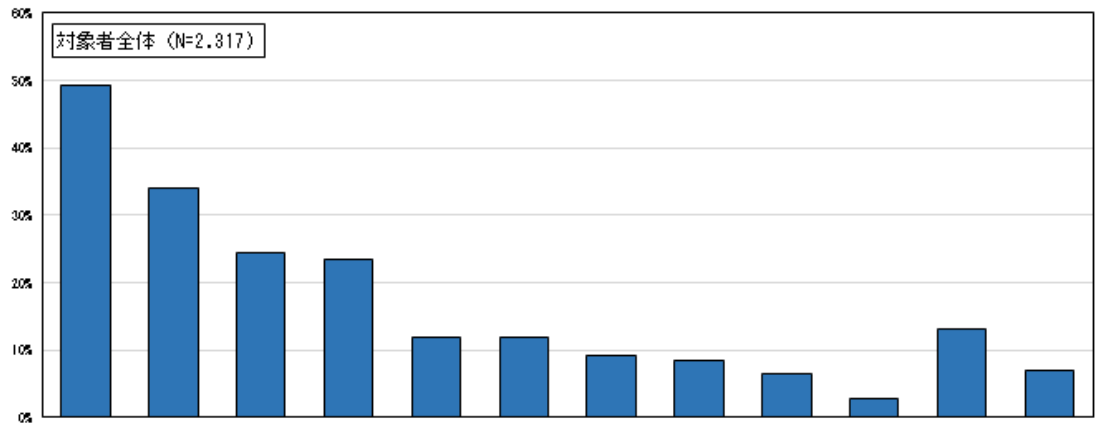
【性別】「駐車場や周辺道路が混雑している」、「駐車料金が低い」は、男性が女性より6.6ポイント以上高くなっている。

【年代別】「休憩する場所が少ない」が70歳以上(55.6%)で最も高く、最も低い30歳代(26.1%)と比べると29.5ポイントの差となっている。

◇円山動物園でしたい・してみたいこと

問29 あなたが円山動物園でしたい・してみたいことで、充実させてほしいことは何ですか。あてはまるものにいくつでも○をつけてください。

円山動物園でしたい・してみたいことで充実させてほしいことは「動物を見ながらゆっくりしたい」と回答した人が49.2%



対象者数		動物を見ながらゆっくりしたい	珍しい動物を見たい	飼育員によるガイドを聞きたい	動物に触ったり餌を与えたい	動物について学びたい	野生動物の生息環境について学びたい	動物の診療現場を見てみたい	動物の飼育を体験してみたい	環境問題について学びたい	その他	したい・してみたいことはない	無回答
(%)													
対象者全体	2,317	49.2	34.0	24.3	23.4	11.9	11.9	9.3	8.4	6.4	2.8	13.2	6.9
性別	男性	46.9	38.2	21.1	19.3	13.1	13.8	6.0	5.5	6.6	2.3	14.7	7.0
	女性	50.9	31.4	26.5	26.3	11.0	10.8	11.6	10.5	6.3	3.1	12.3	6.6
	その他	75.0	-	25.0	25.0	25.0	25.0	-	-	25.0	-	-	-
年代別	29歳以下	51.9	46.4	17.7	44.8	17.1	17.1	18.8	19.3	6.6	2.2	9.4	0.6
	30～39歳	52.8	41.3	17.9	42.7	22.9	19.7	20.6	15.1	8.7	1.8	10.1	1.8
	40～49歳	51.5	35.4	18.3	34.1	12.0	10.9	12.5	13.9	6.0	4.9	11.7	1.9
	50～59歳	54.3	33.2	27.0	26.1	11.4	12.6	8.3	10.2	6.2	3.3	12.8	3.3
	60～69歳	49.0	32.4	30.8	16.1	9.9	9.9	5.5	2.5	6.0	2.1	15.2	3.9
	70歳以上	43.8	29.3	25.9	8.8	8.6	9.8	4.6	3.1	6.5	2.2	15.3	16.5

■ 対象者全体の値と比較し10ポイント以上高い  
 ■ 対象者全体の値と比較し10ポイント以上低い

【全体】円山動物園でしたい・してみたいことは、「動物を見ながらゆっくりしたい」が49.2%、「珍しい動物を見たい」が34.0%、「飼育員によるガイドを聞きたい」が24.3%となっている。

【性別】「珍しい動物を見たい」、「飼育員によるガイドを聞きたい」は、女性が男性より5.4ポイント以上高くなっている。また、「珍しい動物を見たい」は、男性が女性より6.8ポイント高くなっている。

【年代別】「珍しい動物を見たい」、「動物に触ったり餌を与えたい」は年代が上がるにつれて割合が低くなっている。

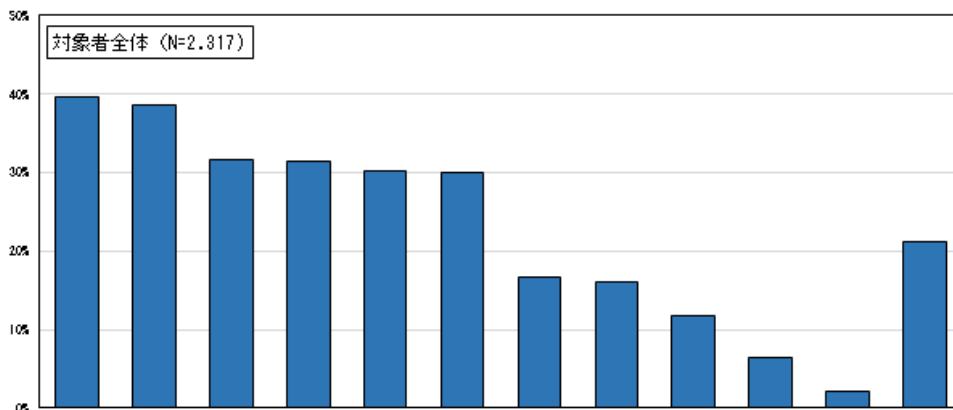


◇動物園にあったら参加したいプログラム

問30 あなたは、動物園にどんなプログラムがあったら参加したいと思いますか。あてはまるものにくつでも○をつけてください。また、参加したいと思うプログラムが有料の場合は、いくらまでであれば負担してもよいと思いますか。あなたの考えにもっとも近いものに1つだけ○をつけてください。

【参加したいプログラム】

動物園にあったら参加したいプログラムは「夜の動物園ツアー」が39.6%



		対象者数	夜の動物園ツアー	動物園の裏側見学ツアー	飼育員による動物の解説	飼育員と巡る動物園ツアー	動物に餌をあげる体験	動物とのふれあい体験	身近な野生動物の観察会	動物の飼育体験	身近な野生動物調査への同行	動物解説パネルの制作体験	その他	無回答
対象者全体 (%)		2,317	39.6	38.5	31.7	31.4	30.2	30.0	16.7	16.0	11.7	6.3	2.1	21.1
性別	男性	905	38.1	36.2	32.5	29.1	27.1	26.3	18.2	12.6	13.7	6.7	2.7	23.2
	女性	1,387	40.7	40.4	31.4	33.0	32.5	32.7	15.8	18.2	10.4	6.1	1.7	19.5
	その他	4	50.0	25.0	25.0	25.0	50.0	50.0	25.0	25.0	50.0	25.0	-	-
年代別	29歳以下	181	64.1	48.6	24.3	21.0	48.6	47.0	19.9	30.9	17.7	9.4	0.6	10.5
	30~39歳	218	61.9	61.9	34.4	39.9	61.5	55.5	23.9	32.6	19.3	11.0	0.9	7.8
	40~49歳	367	58.9	51.5	31.1	33.8	47.4	46.0	19.1	26.7	16.3	12.0	0.5	12.5
	50~59歳	422	47.9	45.7	38.4	38.6	33.9	33.4	19.0	19.7	16.8	6.6	1.4	14.9
	60~69歳	435	30.6	35.4	33.8	35.2	18.9	21.4	14.0	6.2	7.8	3.9	2.3	20.9
	70歳以上	673	16.3	19.5	28.1	23.5	11.3	12.2	12.9	4.9	4.6	2.4	4.0	36.4
動物園への来園頻度	毎月1回以上行く	8	75.0	75.0	25.0	50.0	87.5	75.0	-	25.0	12.5	-	-	-
	年に1回以上行く	200	67.0	65.0	36.5	40.0	52.0	47.0	27.0	29.5	17.0	9.5	1.5	5.5
	数年に1回程度行く	556	48.0	47.1	35.6	34.5	41.5	39.4	19.1	23.7	14.9	7.4	2.0	12.2
	5年以上行っていない 行ったことがない	1,260 239	34.3 28.0	34.7 20.9	30.9 25.9	30.7 24.3	24.5 18.0	25.6 21.3	15.2 14.2	12.2 9.2	10.1 10.5	5.7 5.9	1.7 5.0	22.5 39.3

■ 対象者全体の値と比較し10ポイント以上高い  
■ 対象者全体の値と比較し10ポイント以上低い

【全体】動物園にあったら参加したいプログラムは、「夜の動物園ツアー」が39.6%、「動物園の裏側見学ツアー」が38.5%、「飼育員による動物の解説」が31.7%となっている。

【性別】「動物に餌をあげる体験」、「動物とのふれあい体験」、「動物の飼育体験」は、女性が男性より5.4ポイント以上高くなっている。

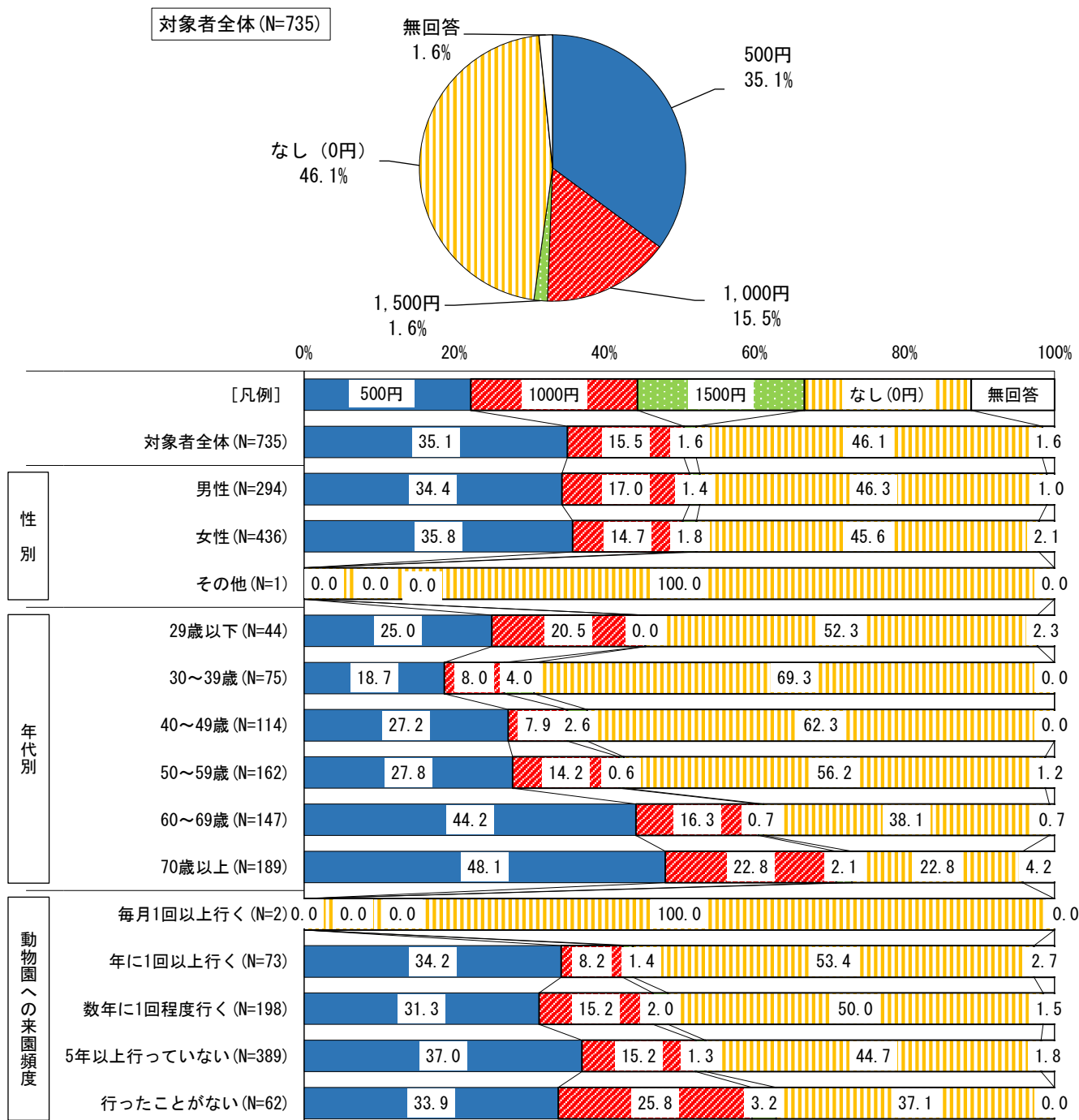
【年代別】「夜の動物園ツアー」は年代が上がるにつれて割合が低くなっている。

◇動物園にあったら参加したいプログラムと負担金額

問30 あなたは、動物園にどんなプログラムがあったら参加したいと思いますか。あてはまるものにくつでも○をつけてください。また、参加したいと思うプログラムが有料の場合は、いくらまでであれば負担してもよいと思いますか。あなたの考えにもっとも近いものに1つだけ○をつけてください。

1 飼育員による動物の解説

「飼育員による動物の解説」に対し負担してもよいと思う金額は「500円」と回答した人が35.1%



【全体】飼育員による動物の解説に対し負担してもよいと思う金額は、「500円」が35.1%、「1000円」が15.5%、「1500円」が1.6%、「なし(0円)」が46.1%となっている。

【性別】男女で大きな差は見られない。

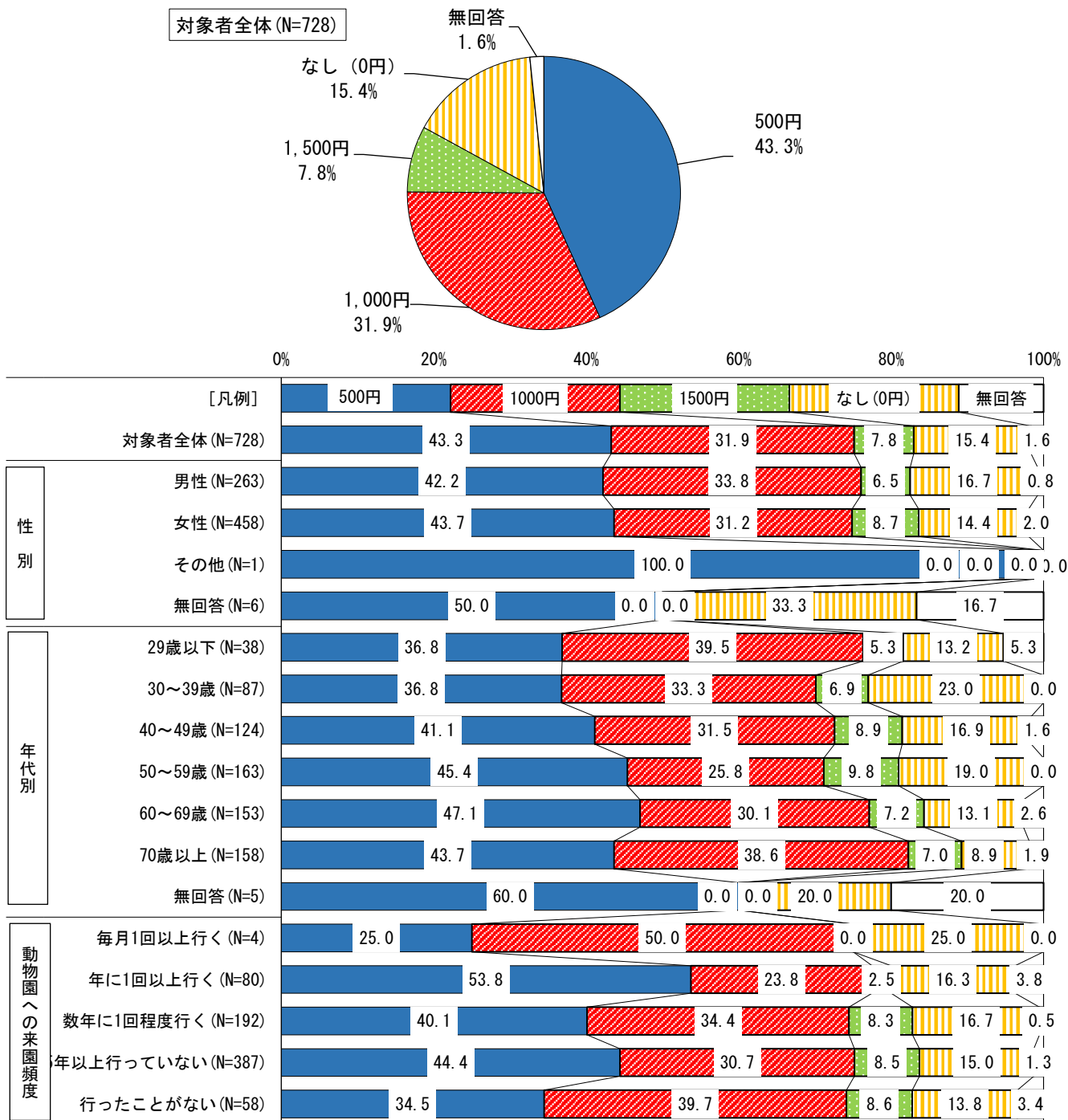
【年代別】「500円」が70歳以上(48.1%)で最も高く、最も低い30歳代(18.7%)と比べると29.4ポイントの差となっている。

◇動物園にあったら参加したいプログラムと負担金額

問30 あなたは、動物園にどんなプログラムがあったら参加したいと思いますか。あてはまるものにくつでも○をつけてください。また、参加したいと思うプログラムが有料の場合は、いくらまでであれば負担してもよいと思いますか。あなたの考えにもっとも近いものに1つだけ○をつけてください。

2 飼育員と巡る動物園ツアー

「飼育員と巡る動物園ツアー」に対し負担してもよいと思う金額は「500円」と回答した人が43.3%



【全体】飼育員と巡る動物園ツアーに対し負担してもよいと思う金額は、「500円」が43.3%、「1000円」が31.9%、「1500円」が7.8%、「なし(0円)」が15.4%となっている。

【性別】男女で大きな差は見られない。

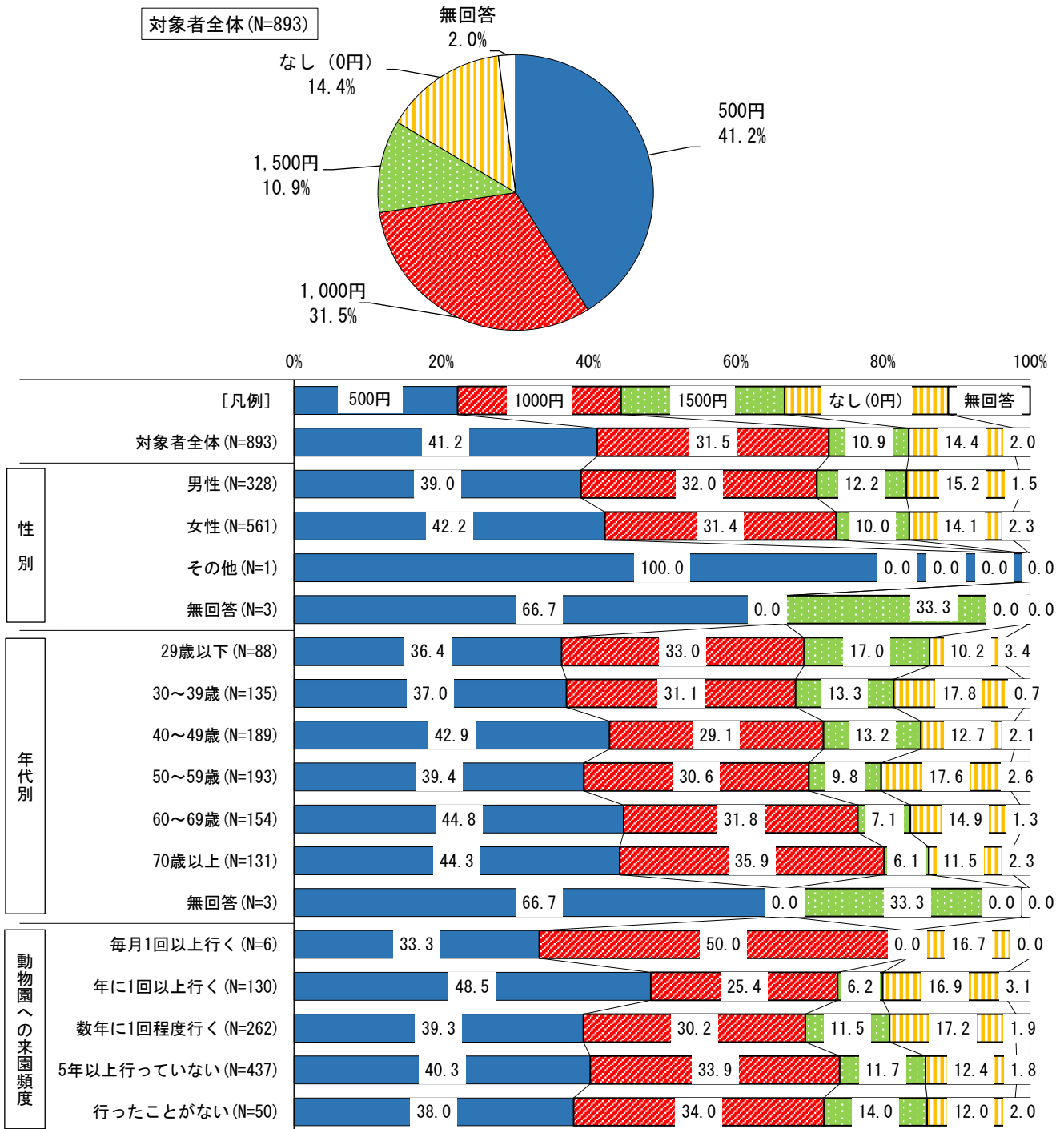
【年代別】「500円」が60歳代(47.1%)で最も高く、最も低い29歳以下、30歳代(36.8%)と比べると10.3ポイントの差となっている。

◇動物園にあったら参加したいプログラムと負担金額

問30 あなたは、動物園にどんなプログラムがあったら参加したいと思いますか。あてはまるものにくつでも○をつけてください。また、参加したいと思うプログラムが有料の場合は、いくらまでであれば負担してもよいと思いますか。あなたの考えにもっとも近いものに1つだけ○をつけてください。

3 動物園の裏側見学ツアー

「動物園の裏側見学ツアー」に対し負担してもよいと思う金額は「500円」と回答した人が41.2%



【全体】動物園の裏側ツアーに対し負担してもよいと思う金額は、「500円」が41.2%、「1000円」が31.5%、「1500円」が10.9%、「なし(0円)」が14.4%となっている。

【性別】男女で大きな差は見られない。

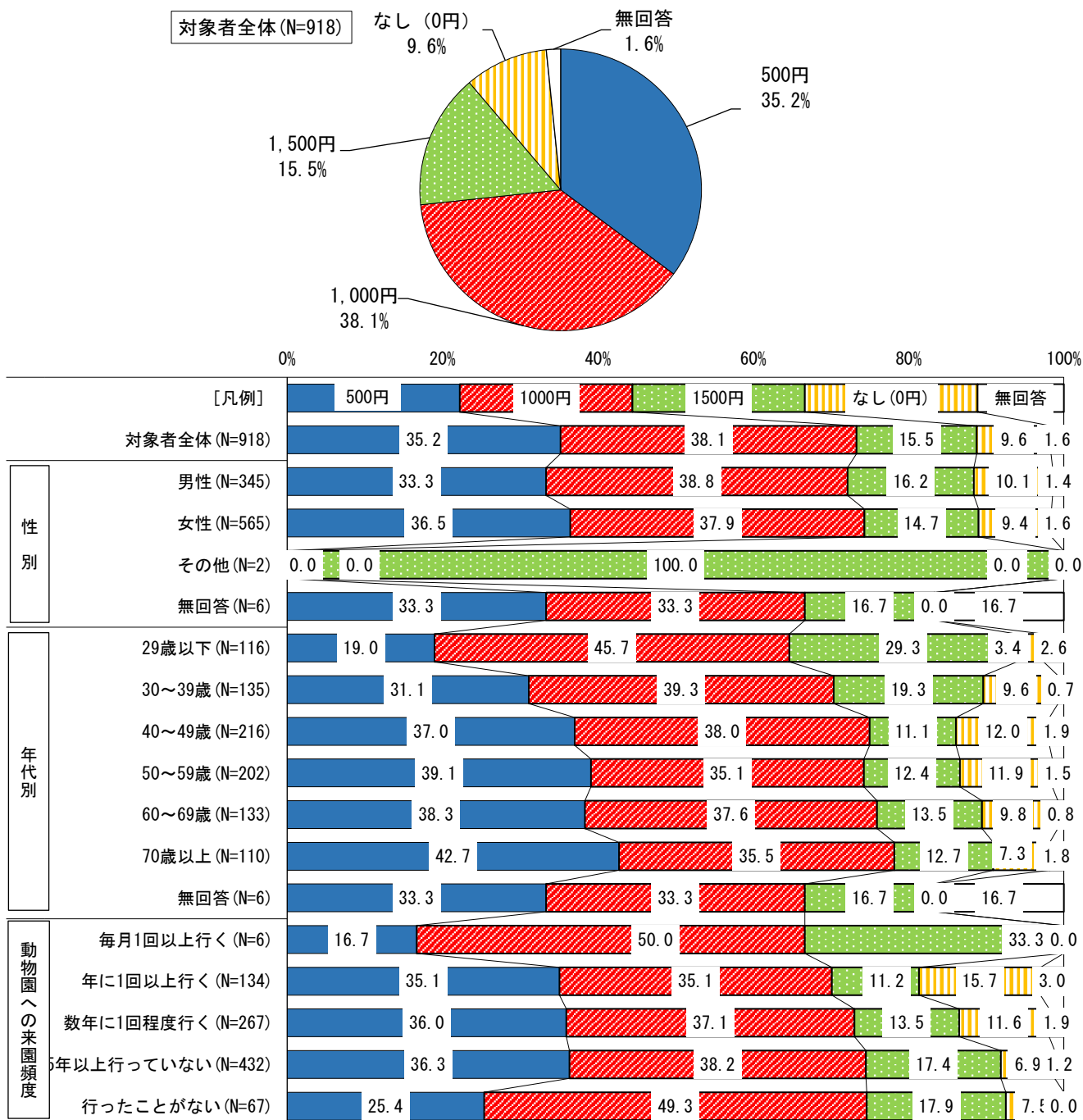
【年代別】「1500円」が29歳以下(17.0%)で最も高く、最も低い70歳以上(6.1%)と比べると10.9ポイントの差となっている。

◇動物園にあったら参加したいプログラムと負担金額

問30 あなたは、動物園にどんなプログラムがあったら参加したいと思いますか。あてはまるものにくつでも○をつけてください。また、参加したいと思うプログラムが有料の場合は、いくらまでであれば負担してもよいと思いますか。あなたの考えにもっとも近いものに1つだけ○をつけてください。

4 夜の動物園ツアー

「夜の動物園ツアー」に対し負担してもよいと思う金額は「1000円」と回答した人が38.1%



【全体】夜の動物園ツアーに対し負担してもよいと思う金額は、「500円」が35.2%、「1000円」が38.1%、「1500円」が15.5%、「なし(0円)」が9.6%となっている。

【性別】男女で大きな差は見られない。

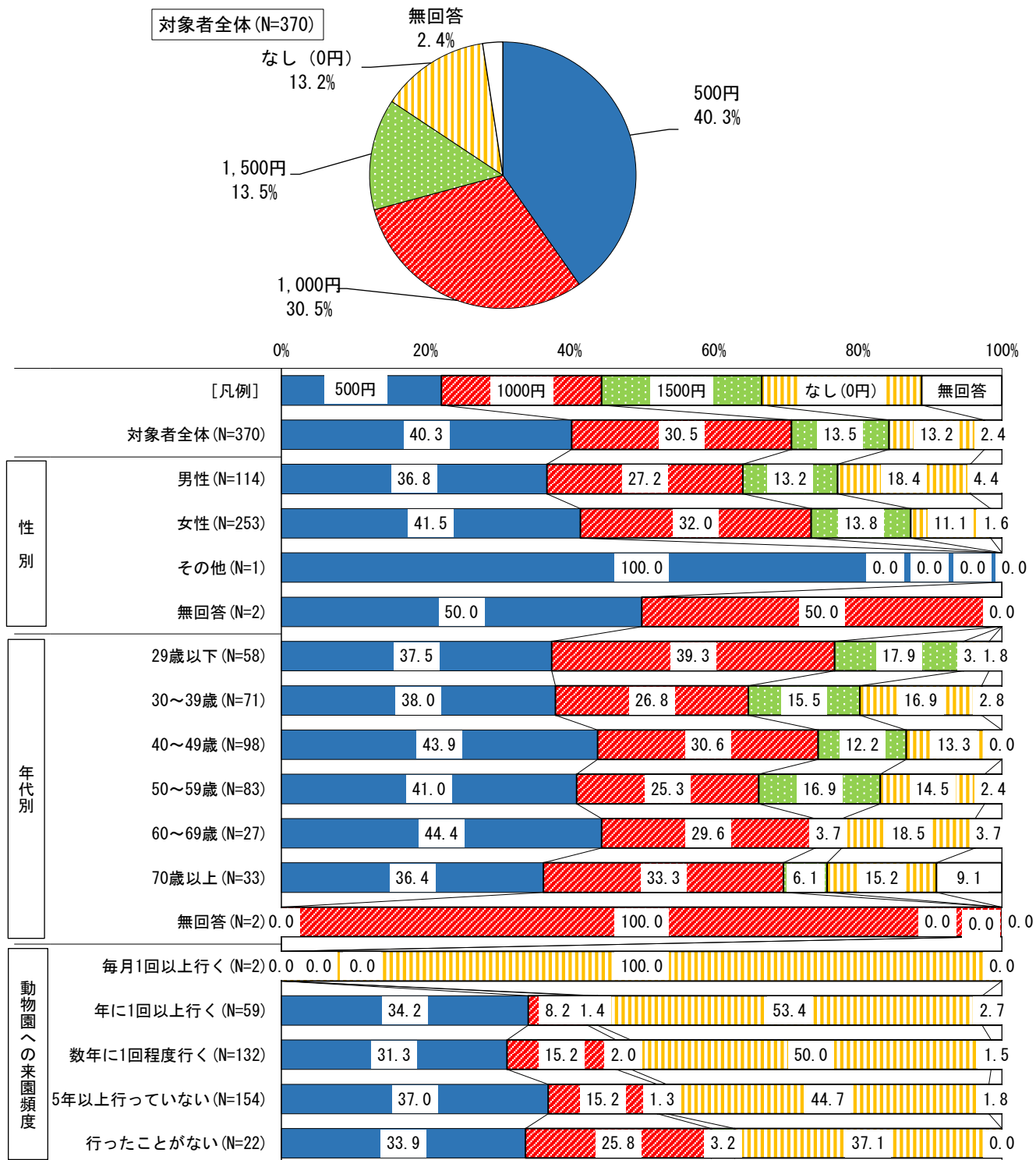
【年代別】「500円」が70歳以上(42.7%)で最も高く、最も低い29歳以下(19.0%)と比べると23.7ポイントの差となっている。

◇動物園にあったら参加したいプログラムと負担金額

問30 あなたは、動物園にどんなプログラムがあったら参加したいと思いますか。あてはまるものにくつでも○をつけてください。また、参加したいと思うプログラムが有料の場合は、いくらまでであれば負担してもよいと思いますか。あなたの考えにもっとも近いものに1つだけ○をつけてください。

5 動物の飼育体験

「動物の飼育体験」に対し負担してもよいと思う金額は「500円」と回答した人が40.3%



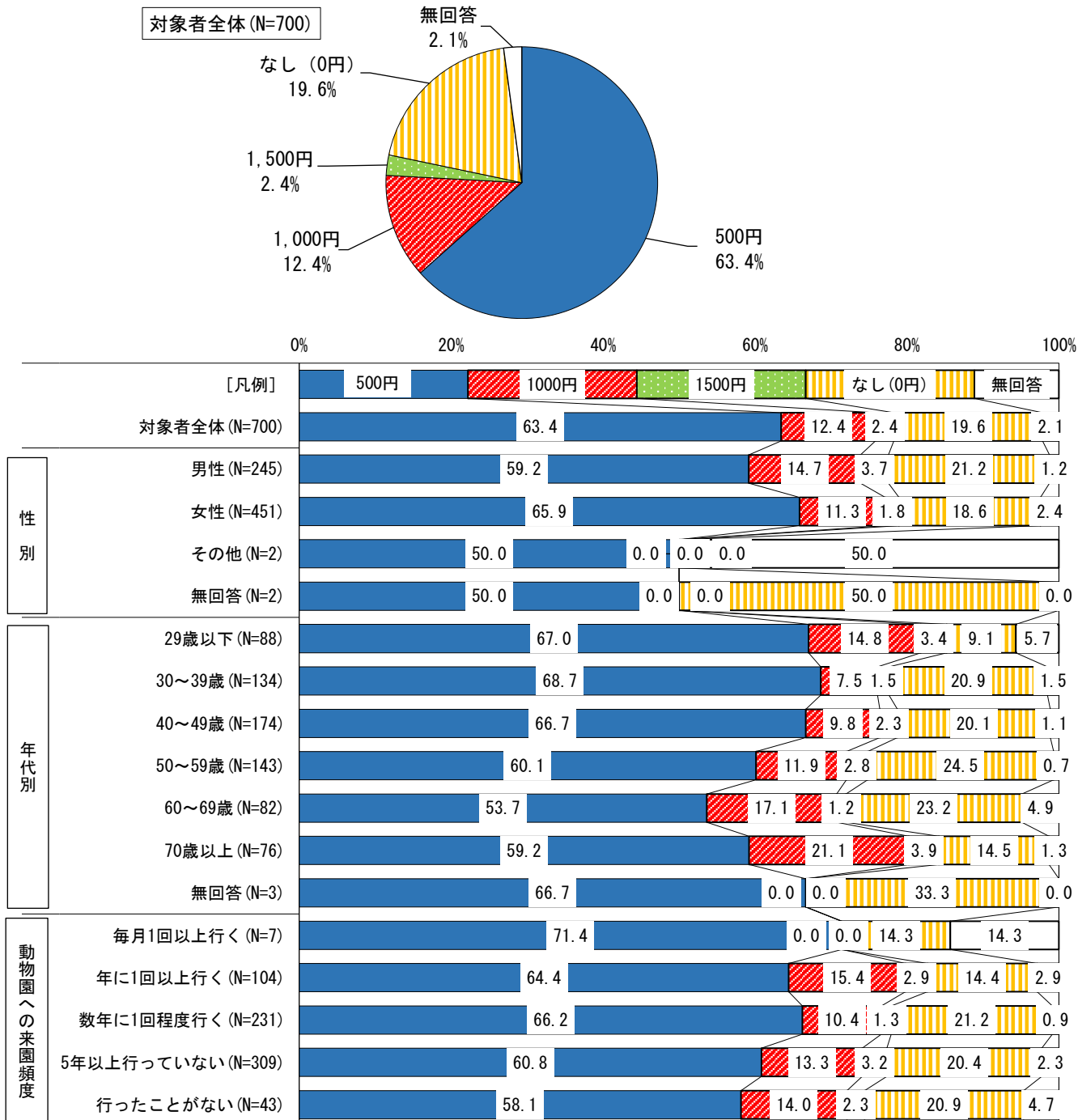
【全体】動物の飼育体験に対し負担してもよいと思う金額は、「500円」が40.3%、「1000円」が30.5%、「1500円」が13.5%、「なし(0円)」が13.2%となっている。

◇動物園にあったら参加したいプログラムと負担金額

問30 あなたは、動物園にどんなプログラムがあったら参加したいと思いますか。あてはまるものにくつでも○をつけてください。また、参加したいと思うプログラムが有料の場合は、いくらまでであれば負担してもよいと思いますか。あなたの考えにもっとも近いものに1つだけ○をつけてください。

6 動物に餌をあげる体験

「動物に餌をあげる体験」に対し負担してもよいと思う金額は「500円」と回答した人が63.4%



【全体】動物に餌をあげる体験に対し負担してもよいと思う金額は、「500円」が63.4%、「1000円」が12.4%、「1500円」が2.4%、「なし(0円)」が19.6%となっている。

【性別】「500円」は、女性が65.9%と、男性の59.2%より6.7ポイント高くなっている。

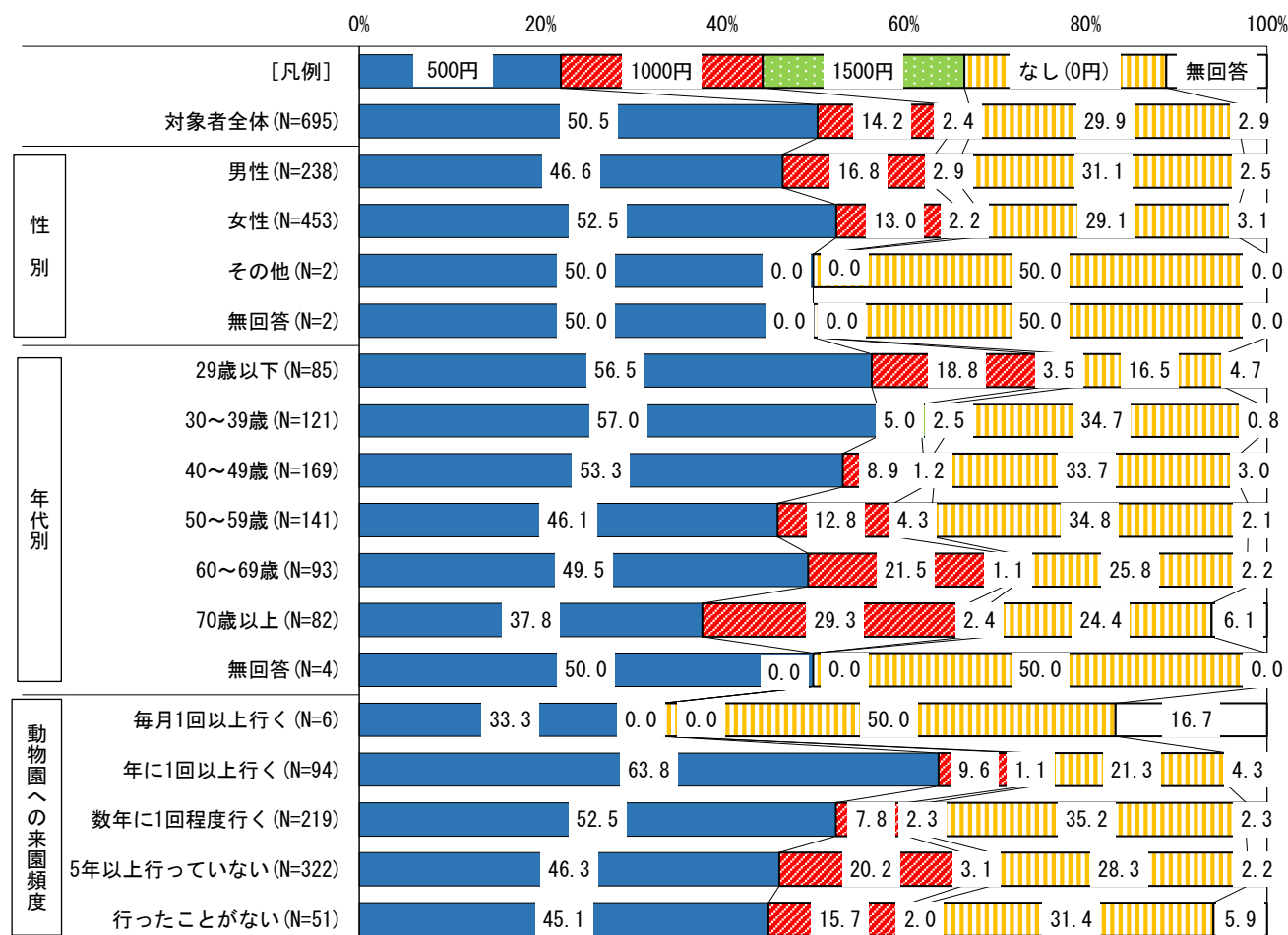
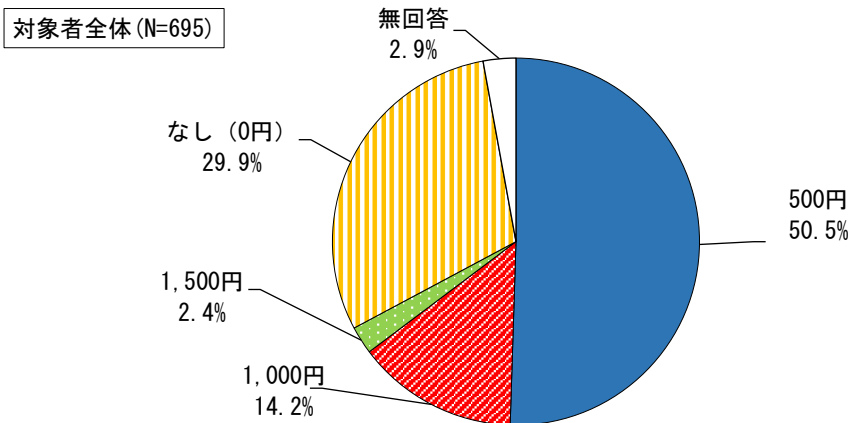
【年代別】「なし(0円)」が50歳代(24.5%)で最も高く、最も低い29歳以下(9.1%)と比べると15.4ポイントの差となっている。

◇動物園にあったら参加したいプログラムと負担金額

問30 あなたは、動物園にどんなプログラムがあったら参加したいと思いますか。あてはまるものにくつでも○をつけてください。また、参加したいと思うプログラムが有料の場合は、いくらまでであれば負担してもよいと思いますか。あなたの考えにもっとも近いものに1つだけ○をつけてください。

7 動物とのふれあい体験

「動物とのふれあい体験」に対し負担してもよいと思う金額は「500円」と回答した人が50.5%



【全体】動物とのふれあい体験に対し負担してもよいと思う金額は、「500円」が50.5%、「1000円」が14.2%、「1500円」が2.4%、「なし(0円)」が29.9%となっている。

【性別】「500円」は、女性が52.5%と、男性の46.6%より5.9ポイント高くなっている。

【年代別】「500円」が30歳代(57.0%)で最も高く、最も低い70歳以上(37.8%)と比べると19.2ポイントの差となっている。

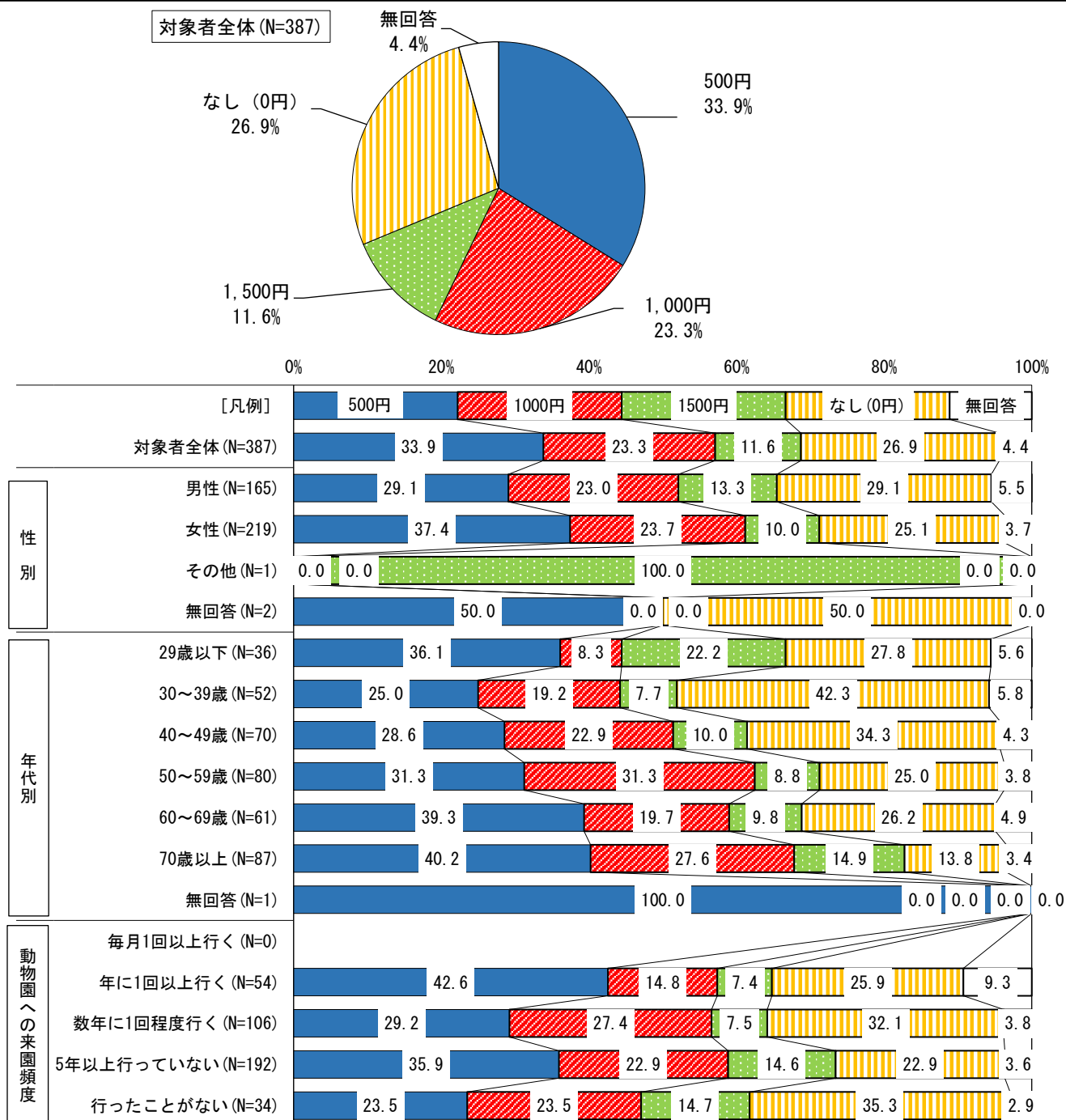


◇動物園にあったら参加したいプログラムと負担金額

問30 あなたは、動物園にどんなプログラムがあったら参加したいと思いますか。あてはまるものにくつでも○をつけてください。また、参加したいと思うプログラムが有料の場合は、いくらまでであれば負担してもよいと思いますか。あなたの考えにもっとも近いものに1つだけ○をつけてください。

8 身近な野生動物の観察会

「身近な野生動物の観察会」に対し負担してもよいと思う金額は「500円」と回答した人が33.9%



【全体】身近な野生動物の観察会に対し負担してもよいと思う金額は、「500円」が33.9%、「1000円」が23.3%、「1500円」が11.6%、「なし(0円)」が26.9%となっている。

【性別】「500円」は、女性が37.4%と、男性の29.1%より8.3ポイント高くなっている。

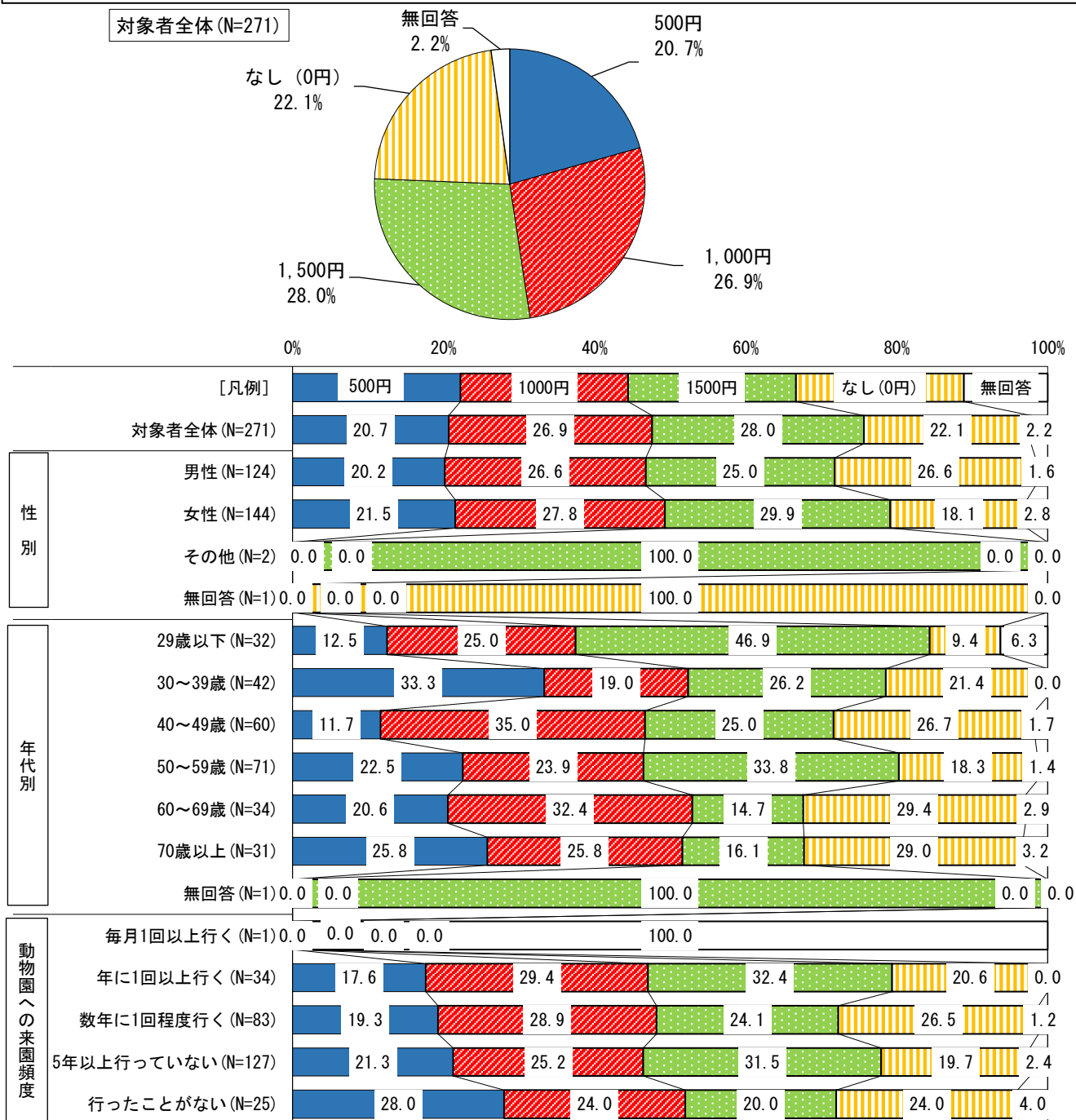
【年代別】「1500円」が29歳以下(22.2%)で最も高く、最も低い30歳代(7.7%)と比べると14.5ポイントの差となっている。

◇動物園にあったら参加したいプログラムと負担金額

問30 あなたは、動物園にどんなプログラムがあったら参加したいと思いますか。あてはまるものにくつでも○をつけてください。また、参加したいと思うプログラムが有料の場合は、いくらまでであれば負担してもよいと思いますか。あなたの考えにもっとも近いものに1つだけ○をつけてください。

9 身近な野生動物調査への同行

「身近な野生動物調査への同行」に対し負担してもよいと思う金額は「1500円」と回答した人が28.0%



【全体】身近な野生動物調査への同行に対し負担してもよいと思う金額は、「500円」が20.7%、「1000円」が26.9%、「1500円」が28.0%、「なし(0円)」が22.1%となっている。

【性別】「なし」は、男性が26.6%と、女性の18.1%より8.5ポイント高くなっている。

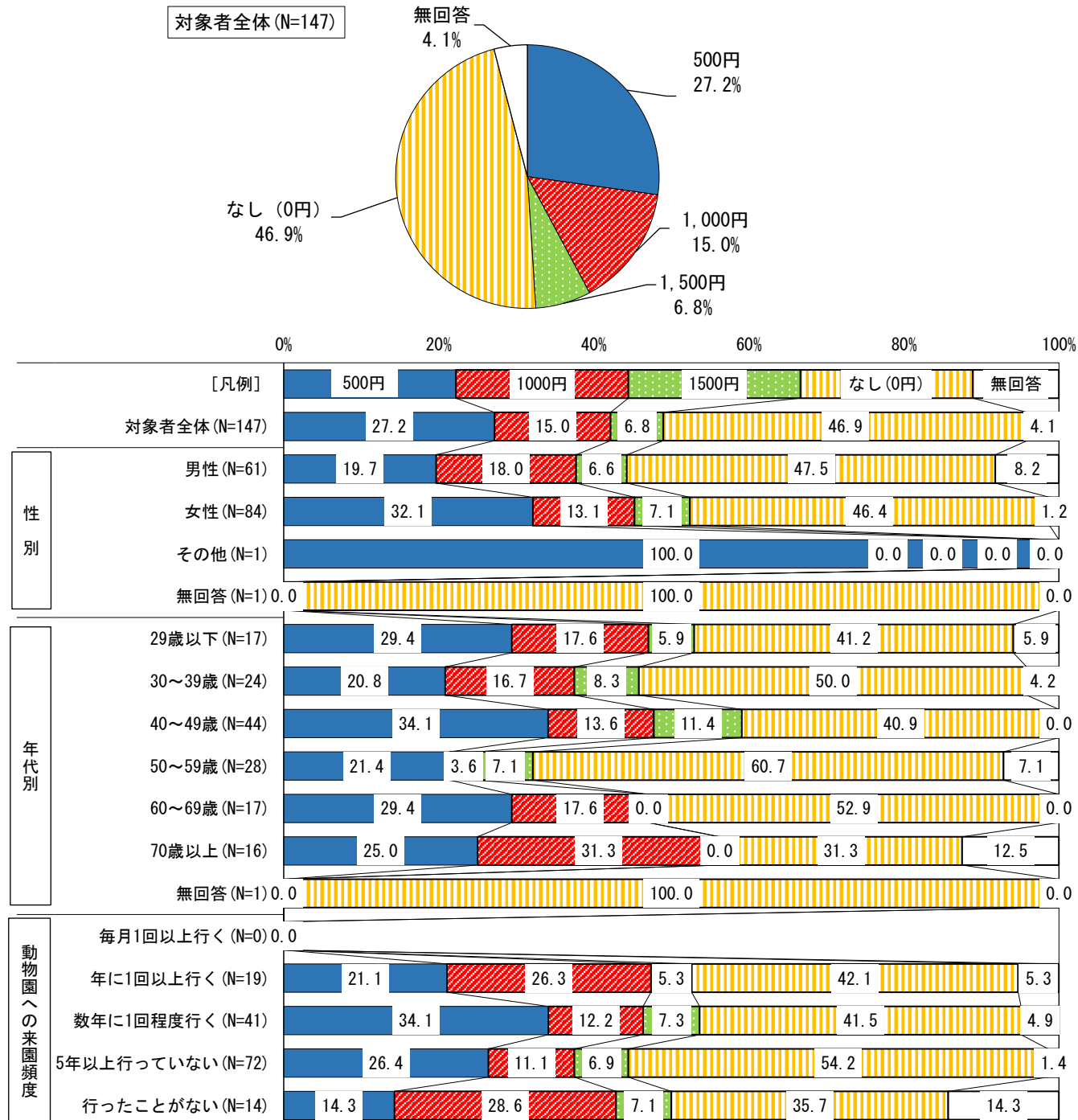
【年代別】「500円」が30歳代(33.3%)で最も高く、最も低い40歳代(11.7%)と比べると21.6ポイントの差となっている。

◇動物園にあったら参加したいプログラムと負担金額

**問30** あなたは、動物園にどんなプログラムがあったら参加したいと思いますか。あてはまるものにくつでも○をつけてください。また、参加したいと思うプログラムが有料の場合は、いくらまでであれば負担してもよいと思いますか。あなたの考えにもっとも近いものに1つだけ○をつけてください。

10 動物解説パネルの制作体験

**「動物解説パネルの制作体験」に対し負担してもよいと思う金額は「500円」と回答した人が27.2%**



【全体】動物解説パネルの制作体験に対し負担してもよいと思う金額は、「500円」が27.2%、「1000円」が15.0%、「1500円」が6.8%、「なし (0円)」が46.9%となっている。

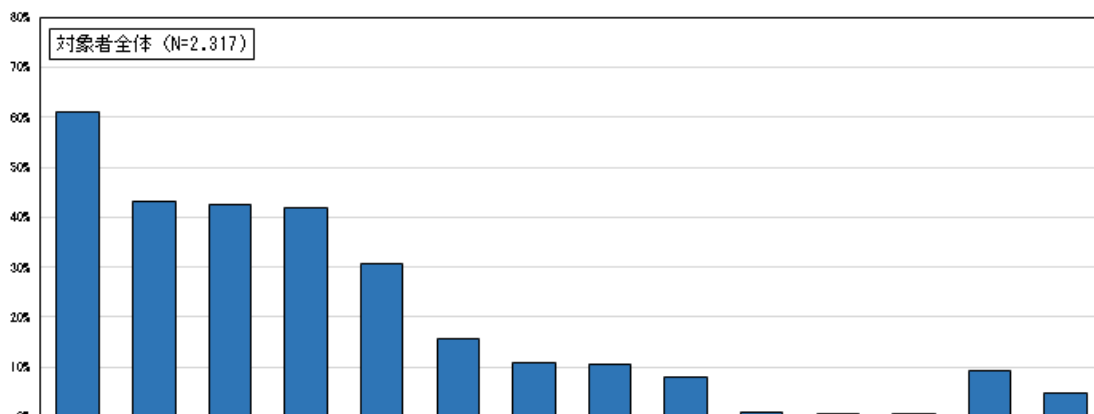
【性別】「500円」は、女性が32.1%と、男性の19.7%より12.4ポイント高くなっている。

【年代別】「500円」が40歳代 (34.1%) で最も高く、次いで29歳以下、60歳代 (29.4%)、70歳以上 (25.0%) となっている。

◇「生物多様性」の保全につながる行動で行っているもの

問31 次の行動は、「生物多様性」の保全につながる行動です。あなたが実際に行っているものがありますか。あてはまるものにいくつでも○をつけてください。

「生物多様性」の保全につながる行動で行っているものは「節電を心がけている」が60.9%



対象者数	節電を心がけている	ゴミの減量化に努めている	地元の食材を選んで購入している	食品を買いすぎない・作りすぎないようにしている	公共交通機関や自転車を積極的に利用している	環境に配慮した商品を優先的に購入している	友人や生き物について家族や身近な生き物を観察している	円山動物園の活動を応援している	自然保護活動に参加している	自然観察会や講演会などに参加している	その他の行動	上記の行動はしていない	無回答
対象者全体 (N=2,317)	60.9	43.2	42.5	41.8	30.7	15.6	10.8	10.4	7.9	0.9	0.6	0.7	9.3
性別													
男性	54.7	40.6	34.7	31.2	25.2	13.9	9.3	10.2	7.2	1.3	0.4	0.8	13.7
女性	65.3	45.2	47.7	48.9	34.5	16.8	11.8	8.3	0.7	0.8	0.6	0.6	6.4
その他	50.0	25.0	25.0	25.0	25.0	-	25.0	-	-	-	-	-	25.0
年代別													
29歳以下	50.3	21.5	18.8	36.5	45.3	9.4	7.2	14.4	7.2	0.6	-	0.6	13.3
30～39歳	52.8	29.4	31.2	38.5	33.0	13.8	8.3	11.5	8.3	0.9	-	0.9	13.8
40～49歳	59.9	29.7	45.2	40.9	29.2	11.2	13.4	11.7	7.6	1.1	0.8	1.4	12.0
50～59歳	63.3	41.9	44.3	44.8	27.3	11.4	13.7	10.9	8.8	1.2	0.5	0.9	9.5
60～69歳	66.7	51.0	47.1	42.1	31.7	18.4	7.6	8.3	5.3	0.2	0.2	0.7	7.8
70歳以上	62.3	56.8	47.1	43.1	28.7	21.2	11.6	9.7	9.1	1.3	1.3	0.1	5.9
問31-1 動物園	69.6	62.6	29.6	57.4	41.7	37.4	1.7	47.8	32.2	2.6	47.0	1.7	-

■ 対象者全体の値と比較し10ポイント以上高い  
 ■ 対象者全体の値と比較し10ポイント以上低い

【全体】「生物多様性」の保全につながる行動で行っているものは、「節電を心がけている」が60.9%、「ゴミの減量化に努めている」が43.2%、「地元の食材を選んで購入している」が42.5%となっている。

【性別】「節電を心がけている」、「地元の食材を選んで購入している」、「食品を買いすぎない・作りすぎないようにしている」、「公共交通機関や自転車を積極的に利用している」は、女性が男性より9.3ポイント以上高くなっている。

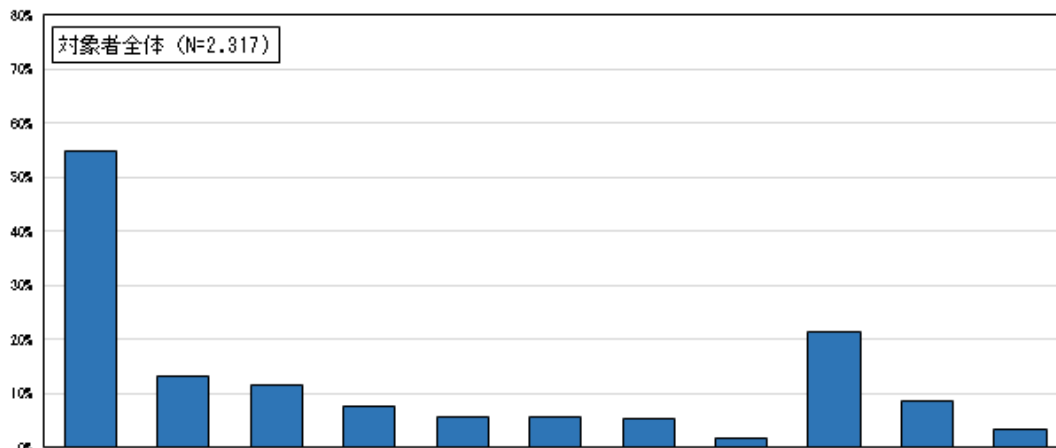
【年代別】「ゴミの減量化に努めている」は年代が上がるにつれて割合が高くなっている。

◇「生物多様性」の保全につながる行動をとるようになったきっかけ

《問31で「1」から「12」のいずれかに○をつけた方に答えた方にお聞きします。》

問31-1 あなたが、「生物多様性」の保全につながる行動をとるようになったきっかけは、どのような場所・場面ですか。あてはまるものにいくつでも○をつけてください。

**「生物多様性」の保全につながる行動をとるようになったきっかけは「テレビ番組や映画」が54.9%**



対象者数		テレビ番組や映画	友人・知人の話	ブログやSNS	学校	動物園	科学館や博物館	講習会や講演会	部活動やサークル	わからない	その他	無回答	
(%)													
対象者全体	1,994	54.9	13.4	11.7	7.7	5.8	5.6	5.2	1.7	21.5	8.8	3.5	
性別	男性	736	57.2	9.5	10.3	6.5	5.2	6.0	6.8	1.9	20.2	9.6	2.7
	女性	1,241	53.6	15.5	12.4	8.5	6.1	5.5	4.4	1.5	22.4	7.9	4.0
	その他	3	33.3	33.3	66.7	33.3	33.3	-	-	-	33.3	-	-
年代別	29歳以下	157	29.3	7.0	19.7	32.5	9.6	8.9	3.2	1.9	30.6	10.2	1.3
	30～39歳	188	38.3	6.9	17.6	14.9	5.9	5.9	2.7	1.1	32.4	10.1	1.6
	40～49歳	316	42.7	7.9	19.3	10.1	5.7	6.6	2.8	1.6	33.2	8.2	1.6
	50～59歳	376	55.6	9.3	14.9	6.4	5.3	6.4	2.4	0.8	25.0	7.4	1.6
	60～69歳	387	64.9	14.0	9.0	2.1	3.9	2.6	7.0	1.3	16.5	10.1	2.1
	70歳以上	557	67.1	22.8	2.9	2.0	6.5	5.7	8.8	2.7	10.2	7.4	8.1

■ 対象者全体の値と比較し10ポイント以上高い  
 □ 対象者全体の値と比較し10ポイント以上低い

【全体】「生物多様性」の保全につながる行動をとるようになったきっかけは、「テレビ番組や映画」が54.9%、「友人・知人の話」が13.4%、「ブログやSNS」が11.7%となっている。

【性別】「友人・知人の話」が女性で15.5%と、男性の9.5%より6.0ポイント高くなっている。

【年代別】「テレビ番組や映画」は年代が上がるにつれて割合が高くなっている。

## 令和4年度第2回市民意識調査

### 「市民意識調査」へのご協力のお願い

#### ～あなたの声をまちづくりに～

日頃から、札幌市政にご協力いただき、誠にありがとうございます。

札幌市では、市民の皆さまのお考えやご要望を市政に反映させるために、札幌市民5千人の方々にご回答をお願いする調査を実施しております。

突然のお願いで恐縮ではございますが、趣旨をご理解いただき、ご回答くださいますようお願いいたします。

#### ● あなたにお願いしたいこと

「市民意識調査票」にご記入のうえ、同封の返信用封筒に入れて返送してください。

#### ● 5千人の選び方

18歳以上の市民の皆さまの中から、無作為抽出法（くじ引きのような方法）で選ばせていただきました。

#### ● 今回お送りしたもの

市民意識調査票、返信用封筒、チラシ（※）

（※ チラシはPR用で市民意識調査とは関係ありません。）

#### ● プライバシーの保護について

この調査は、皆さまから無記名でご回答いただくものであり、また、回答結果は統計的に処理し、「こういうご意見が何%」というように数値、表にまとめますので、個人のお名前が公表されることは、決してございません。

また、調査をお願いした方の名簿は、この調査以外には使用いたしません。

#### 【ご回答にあたって】

ご使用いただく筆記用具は、どのようなものでも構いません。

ご回答は、あてはまる番号に○印をつけるか、あるいは具体的な内容をご記入ください。

記入されました市民意識調査票は、折りたたんで同封の返信用封筒に入れ、**無記名のまま切手を貼らずに令和4年9月2日（金）までに、郵便ポストへ投函してください。**

ご不明な点やお問い合わせは

札幌市総務局広報部市民の声を聞く課

担当 葛西 ☎ 011-211-2045 まで

<市民意識調査に関するよくある質問（FAQ）>

[https://www.city.sapporo.jp/somu/shiminokoe/citi\\_enq/faq.html](https://www.city.sapporo.jp/somu/shiminokoe/citi_enq/faq.html)



## テーマ1 市政広報について

「広報さっぽろ」は、札幌市が発行する広報誌で、毎月、各世帯にお配りし、各区役所などでも配布しています。ここでは「広報さっぽろ」についてお聞きします。

**問1** あなたは、「広報さっぽろ」を読んでいますか。あてはまるものに1つだけ○をつけてください(ホームページや電子書籍で読んでいる場合も含みます。)

- |             |   |                 |
|-------------|---|-----------------|
| 1 必ず読んでいる   | } | ⇒ <b>問2</b> へ   |
| 2 時々読んでいる   |   |                 |
| 3 あまり読んでいない | } | ⇒ <b>問1-1</b> へ |
| 4 全く読んでいない  |   |                 |

《**問1**で「3 あまり読んでいない」または「4 全く読んでいない」と答えた方にお聞きします。》

**問1-1** あなたが、広報さっぽろを読んでいない理由は何ですか。あてはまるものにいくつでも○をつけてください。

- 1 市政に関心がないから
- 2 自分の知りたい情報が掲載されていないから
- 3 読む時間がないから
- 4 表紙のデザインが好きではないから
- 5 各ページのデザインや文章などの構成が読みづらいから
- 6 文字が多く、読む気になれないから
- 7 市政情報は別の手段で入手しているから
- 8 その他 ( )

《皆さまにお聞きします。》

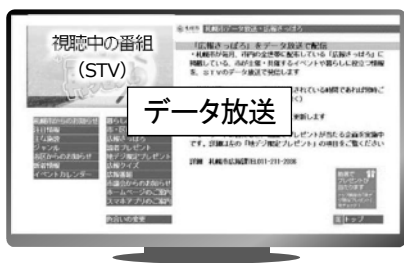
**問2** あなたが、広報さっぽろで今後重点的に取り上げてほしい特集記事のテーマは何ですか。あてはまるものにいくつでも○をつけてください。

- |              |           |
|--------------|-----------|
| 1 地域のまちづくり活動 | 2 ボランティア  |
| 3 文化・芸術      | 4 高齢者福祉   |
| 5 障がい者福祉     | 6 子ども・子育て |
| 7 教育         | 8 ごみ      |
| 9 環境・エネルギー   | 10 健康・食   |
| 11 スポーツ      | 12 防災     |
| 13 公共施設      |           |
| 14 その他 ( )   |           |
| 15 特にない      |           |

《問2で「1」から「14」のいずれかに○をつけた方にお聞きします。》

問2-1 あなたは、問2で答えたテーマについて、具体的にどのような特集記事を読みたいと思いますか。あなたのお考えをご自由にお書きください。

札幌市では、市のイベントなどのお知らせ情報を、地上デジタルテレビのデータ放送（札幌テレビ放送（STV））と、スマートフォンのアプリ（i さっぽろ）で配信しています。データ放送とアプリでは、市のお知らせ情報を、詳細かつタイムリーにご覧いただくことができるとともに、必要な情報をジャンルや日付、区などで簡単に検索することができます。



《皆さまにお聞きします。》

問3 あなたは、札幌市からのお知らせ情報が地上デジタルテレビの「データ放送」で配信されていることを知っていますか。あてはまるものに1つだけ○をつけてください。

- 1 知っていて、利用したことがある ⇒ 問4 へ
- 2 知っていたが、利用したことはない ⇒ 問3-1 へ
- 3 知らなかった ⇒ 問4 へ

《問3で「2 知っていたが、利用したことはない」と答えた方にお聞きします。》

問3-1 あなたが、地上デジタルテレビの「データ放送」で、札幌市からのお知らせを利用したことがない理由は何ですか。あてはまるものにいくつでも○をつけてください。

- 1 テレビを持っていないから
- 2 データ放送を見ないから
- 3 札幌市からのお知らせを見たいと思わないから
- 4 札幌市からのお知らせを見つけられないから
- 5 札幌市からのお知らせを見る時間がないから
- 6 データ放送の見方が分からないから
- 7 札幌市からのお知らせは別の手段で入手しているから
- 8 その他（ )



《皆さまにお聞きします。》

**問4** あなたは、札幌市からのお知らせ情報が「スマートフォンのアプリ(i さっぽろ)」で配信されていることを知っていますか。あてはまるものに1つだけ○をつけてください。

- 1 知っていて、利用したことがある ⇒ **問5** へ
- 2 知っていたが、利用したことはない ⇒ **問4-1** へ
- 3 知らなかった ⇒ **問5** へ

《**問4**で「2 知っていたが、利用したことはない」と答えた方にお聞きします。》

**問4-1** あなたが、「スマートフォンのアプリ(i さっぽろ)」を利用したことがない理由は何ですか。あてはまるものにいくつでも○をつけてください。

- 1 スマートフォンを持っていないから
- 2 スマートフォンがアプリに対応していないから
- 3 アプリを使わないから
- 4 アプリの入手方法が分からなかったから
- 5 アプリをダウンロードする時間がなかったから
- 6 お知らせ情報を見たいと思わないから
- 7 操作が難しそうだから
- 8 アプリをダウンロードすることでスマートフォンの容量を圧迫するから
- 9 札幌市からのお知らせは別の手段で入手しているから
- 10 その他 ( )

《皆さまにお聞きします。》

**問5** あなたは市が行っているイベントの情報をどのような方法で入手していますか。あてはまるものにいくつでも○をつけてください。

- 1 広報さっぽろの全市版
- 2 広報さっぽろの区民のページ
- 3 データ放送
- 4 スマートフォンのアプリ
- 5 札幌市公式ホームページ
- 6 札幌市公式LINE (ライン)
- 7 札幌市公式Twitter (ツイッター)
- 8 札幌市公式Facebook (フェイスブック)
- 9 札幌市公式Instagram (インスタグラム)
- 10 札幌市公式以外のホームページ、LINE、Twitter、Facebook、Instagram
- 11 イベント情報冊子「イベント情報はこちらでチェック 札幌市からのお知らせ」
- 12 イベントを開催する施設が発行する印刷物
- 13 フリーペーパー (ふりっぱー)
- 14 さっぽろ10区 (トーク)
- 15 その他 ( )
- 16 入手していない

## テーマ2 テレビ・ラジオの視聴状況について

札幌市では、市民から親しまれる広報を目指し、テレビやラジオを使って市政情報を発信しています。そこで、皆さまのテレビ・ラジオの視聴状況などについてお聞きし、今後の広報活動の参考とさせていただきます。

**問6** あなたは、日ごろテレビをどの程度見ていますか。あてはまるものに1つだけ○をつけてください。

【平日】	【土日・祝日】
1 5時間以上	1 5時間以上
2 3時間以上、5時間未満	2 3時間以上、5時間未満
3 1時間以上、3時間未満	3 1時間以上、3時間未満
4 1時間未満	4 1時間未満
5 全く見ない（受信機は所有している）	5 全く見ない（受信機は所有している）
6 テレビを視聴する環境がない	6 テレビを視聴する環境がない

**問7** あなたは、日ごろラジオをどの程度聞いていますか。あてはまるものに1つだけ○をつけてください。

【平日】	【土日・祝日】
1 5時間以上	1 5時間以上
2 3時間以上、5時間未満	2 3時間以上、5時間未満
3 1時間以上、3時間未満	3 1時間以上、3時間未満
4 1時間未満	4 1時間未満
5 全く聞かない（受信機は所有している）	5 全く聞かない（受信機は所有している）
6 ラジオを聴取する環境がない	6 ラジオを聴取する環境がない

**問8** あなたがテレビやラジオをよく視聴する時間帯はいつですか。平日と休日の状況について、よく視聴する時間帯にいくつでも○をつけてください。

平日（月～金）	テレビ	ラジオ	土日・祝日	テレビ	ラジオ
4:00 ～ 7:00			4:00 ～ 7:00		
7:00 ～ 10:00			7:00 ～ 10:00		
10:00 ～ 12:00			10:00 ～ 12:00		
12:00 ～ 14:00			12:00 ～ 14:00		
14:00 ～ 19:00			14:00 ～ 19:00		
19:00 ～ 23:00			19:00 ～ 23:00		
23:00 ～翌 4:00			23:00 ～翌 4:00		

問9 あなたは、どういった目的でテレビやラジオを視聴していますか。あてはまるものにいくつでも○をつけてください。

- |    |                       |  |
|----|-----------------------|--|
| 1  | 家族や友人、知人との話のきっかけにするため |  |
| 2  | 自分の興味ある情報収集のため        |  |
| 3  | 好きな番組を視聴するため          |  |
| 4  | 好きなアーティストやタレントを視聴するため |  |
| 5  | 運転中や家事、作業中などのBGMとして   |  |
| 6  | 寝る前などリラックスするため        |  |
| 7  | 家族が見ているから             |  |
| 8  | 習慣として視聴しているため         |  |
| 9  | その他 ( )               |  |
| 10 | 特にない                  |  |

【札幌市では、以下の広報番組を放送しています。】

テレビ	<p>サップロスマイル</p>  <p>北海道放送 (HBC) 第2・4日曜 16:54~17:00</p>	<p>札幌ふるさと再発見</p>  <p>札幌テレビ (STV) 土曜(第5除く) 11:54~11:59</p>
	<p>ウォッチング札幌 NEXT100</p>  <p>テレビ北海道 (TVh) 第1・3日曜 17:15~17:20</p>	<p>いい人いい街#まいにち金メダル</p>  <p>北海道文化放送 (UHB) 第1・3日曜 6:25~6:30</p>
ラジオ	<p>スマイルさっぽろリターンズ (「気分上昇ワイド ナルミッツ!!!」内)</p>  <p>HBC ラジオ 第2・4月曜 9:35~9:45ごろ</p>	<p>じゅんきのさっぽろ世間話 (「工藤じゅんきの十人十色」内)</p>  <p>STV ラジオ 毎週水曜 12:18~12:28ごろ</p>
	<p>突撃! サップロッティー (「Be My Radio」内)</p>  <p>AIR-G 第2・4月曜 15:25~15:30ごろ</p>	<p>Groove SAPP_RO(グルーヴサップロスマイル) (「Move on up!」内)</p>  <p>NORTH WAVE 第2・4金曜 12:15~12:25ごろ</p>

問10 上記で紹介した札幌市の広報番組の中で、あなたが視聴している番組はありますか。あてはまるものに1つだけ○をつけてください。

- |   |                 |                   |
|---|-----------------|-------------------|
| 1 | 毎回視聴している番組がある   | } ⇒ 問10-1 問10-2 へ |
| 2 | ときどき視聴している番組がある |                   |
| 3 | 視聴したことがある番組がある  | } ⇒ 問10-3 へ       |
| 4 | 視聴したことがある番組はない  |                   |

◀問10で「1 毎回視聴している番組がある」「2 ときどき視聴している番組がある」「3 視聴したことがある番組がある」と答えた方にお聞きします。▶

問10-1 あなたが視聴したことがある広報番組を教えてください。あてはまるものにいくつでも○をつけてください。

- |                    |                                 |
|--------------------|---------------------------------|
| 1 サッポロスマイル         | 2 札幌ふるさと再発見                     |
| 3 ウオッチング札幌 NEXT100 | 4 いい人いい街#まいにち金メダル               |
| 5 スマイルさっぽろリターンズ    | 6 じゅんきのさっぽろ世間話                  |
| 7 突撃! サッポロッティー     | 8 Groove SAPPORO (グルーブサッポロスマイル) |

◀引き続き、問10で「1 毎回視聴している番組がある」「2 ときどき視聴している番組がある」「3 視聴したことがある番組がある」と答えた方にお聞きします。▶

問10-2 あなたが広報番組を視聴した時の状況を教えてください。あてはまるものにいくつでも○をつけてください。

- |   |
|---|
| 1 視聴するためにチャンネルを合わせた                           |
| 2 チャンネルを切り替えていたときにたまたま視聴した                    |
| 3 視聴していた番組の前後に放送されていたので、視聴した                  |
| 4 録画 (ビデオ・オン・デマンドを含む)・録音 (タイムフリー機能を含む)・等を視聴した |
| 5 インターネット (YouTube 等) を視聴した                   |
| 6 他の人が視聴しているところに居合わせた                         |
| 7 その他 ( )                                     |

◀問10で「4 視聴したことがある番組はない」と答えた方にお聞きします。▶

問10-3 あなたは、以下のことは広報番組を視聴するきっかけになるとお考えですか。それぞれの項目について1つずつ○をつけてください。

広報番組を視聴するきっかけ	思わない	あまり思わない	どちらでもない	ある程度そう思う	そう思う
<b>例 365日・24時間放送している</b>	1	2	3	4	5
1 視聴しやすい時間帯に放送している	1	2	3	4	5
2 さまざまなチャンネル (局) で放送している	1	2	3	4	5
3 著名人や有名人が出演している	1	2	3	4	5
4 自分の住む地域が紹介される、知り合いが出演するなど身近な情報を放送している	1	2	3	4	5
5 自分が関心のある市政情報を放送している	1	2	3	4	5
6 事前に広報番組の告知 (コマーシャルやホームページなど) がされている	1	2	3	4	5
7 その他 ( )					

《皆さまにお聞きします。》

問 1 1 あなたは、テレビやラジオの視聴に関わらず、どのような情報に関心を持っていますか。次の中からあてはまるものにいくつでも○をつけてください。

- |                             |                 |
|-----------------------------|-----------------|
| 1 最新の事件、事故                  | } ⇒ 問 1 1 - 1 へ |
| 2 ビジネス、経済                   |                 |
| 3 旅行、レジャー                   |                 |
| 4 映画、エンターテインメント、芸術鑑賞        |                 |
| 5 高齢者福祉・障がい者福祉              |                 |
| 6 子育て                       |                 |
| 7 教育、生涯学習                   |                 |
| 8 環境問題                      |                 |
| 9 健康・医療                     |                 |
| 10 グルメ、スイーツ                 |                 |
| 11 スポーツ                     |                 |
| 12 動物、ペット                   |                 |
| 13 コミュニティ（ボランティア、まちづくり活動など） |                 |
| 14 お得情報・クーポン                |                 |
| 15 公共施設紹介                   |                 |
| 16 防災                       |                 |
| 17 その他（                     |                 |
| 18 特に関心がある情報はない ⇒ 問 1 2 へ   |                 |

《問 1 1 で「1」から「17」のうち、一つでも○をつけた方にお聞きします。》

問 1 1 - 1 問 1 1 で関心があると答えた情報を入手する手段として、次の中から、あなたが利用しているものにいくつでも○をつけてください。

- |            |                |              |
|------------|----------------|--------------|
| 1 テレビ      | 2 ラジオ          | 3 新聞         |
| 4 書籍       | 5 関連ホームページ     | 6 インターネットで検索 |
| 7 ブログ      | 8 スマートフォンのアプリ  | 9 SNS（※）     |
| 10 人からの口コミ | 11 チラシ、フリーペーパー |              |
| 12 その他（    |                | ）            |

※ Twitter、Facebook、LINE などのソーシャル・ネットワーク・サービスのこと

《皆さまにお聞きします。》

問 1 2 あなたは、SNS（※）を利用していますか。利用しているものにいくつでも○をつけてください。

- |                      |                     |                   |
|----------------------|---------------------|-------------------|
| 1 Twitter（ツイッター）     | 2 Facebook（フェイスブック） | 3 LINE（ライン）       |
| 4 Instagram（インスタグラム） | 5 Pinterest（ピンタレスト） | 6 mixi（ミクシィ）      |
| 7 Snapchat（スナップチャット） | 8 YouTube（ユーチューブ）   | 9 TikTok（ティックトック） |
| 10 その他（              |                     | ）                 |
| 11 SNS は利用していない      |                     |                   |

※ Twitter、Facebook、LINE などのソーシャル・ネットワーク・サービスのこと

### テーマ3 障がい者コミュニケーション条例等について

札幌市では、障がい特性に応じたコミュニケーション手段の理解及び利用を促進し、相互に人格と個性を尊重し合いながら共生する社会を実現することを目的とした「札幌市障がい特性に応じたコミュニケーション手段の利用の促進に関する条例」に基づき、さまざまな施策を行っております。

そこで、障がいがある方が使用するコミュニケーション手段に対する認知度や意識などをお伺いし、今後の施策の参考にさせていただきます。

**問13** 障がいのある方が使用するコミュニケーション手段で、あなたが知っているものは何ですか。あてはまるものにいくつでも○をつけてください。

- 1 手話
- 2 要約筆記
- 3 触手話
- 4 点字
- 5 指点字
- 6 手のひら書き
- 7 音訳
- 8 口文字
- 9 意思伝達装置
- 10 その他 ( )
- 11 知っているものはない

#### 【コミュニケーション上の障がいがある方】

以下の設問において、「コミュニケーション上の障がいがある方」とは、聴覚や視覚の障がいにより、情報取得などが難しい方のほか、知的や精神の障がいなどで、コミュニケーションが苦手な方を含みます。

**問14** あなたは、現在の札幌市は、コミュニケーション上の障がいのある方が、情報を取得したり、自分で意見したりしやすいまちだと思いますか。あてはまるものに1つだけ○をつけてください。

- 1 そう思う
- 2 どちらかといえばそう思う
- 3 どちらかといえば思わない
- 4 思わない

**問15** あなたは、コミュニケーション上の障がいのある方が暮らしやすいまちをつかっていくため、市民として何かに取り組みたいと思いますか。あてはまるものに1つだけ○をつけてください。

- |                |   |   |       |   |
|----------------|---|---|-------|---|
| 1 そう思う         | } | ⇒ | 問15-1 | へ |
| 2 どちらかといえばそう思う |   |   |       |   |
| 3 どちらかといえば思わない | } | ⇒ | 問15-2 | へ |
| 4 思わない         |   |   |       |   |

《問15で「1 そう思う」または「2 どちらかといえばそう思う」と答えた方にお聞きします。》

問15-1 あなたは、コミュニケーション上の障がいのある方が暮らしやすいまちをつくっていくため、市民として具体的にどのようなことに取り組みたいと思いますか。あてはまるものにいくつでも○をつけてください。

- 1 メディア（テレビやSNSなど）の中で、障がいに関する情報があれば気を配る
- 2 講座に参加するなど、障がいのある方のコミュニケーション手段を学習し、実践する
- 3 ボランティア活動へ参加する
- 4 障がいのある方が行う行事、催し物に参加する
- 5 日常生活の場面で困っている方がいたら助ける
- 6 その他（ )

《問15で「3 どちらかといえば思わない」または「4 思わない」と答えた方にお聞きします。》

問15-2 あなたが、コミュニケーション上の障がいのある方が暮らしやすいまちをつくっていくため、市民として何か取り組みたいと思わない理由は何ですか。あてはまるものにいくつでも○をつけてください。

- 1 取り組む時間がないから
- 2 興味がないから
- 3 きちんと対応できる自信がないから
- 4 何に取り組めばいいかわからないから
- 5 専門の人や関係者に任せた方がいいと思うから
- 6 関わる機会がないから
- 7 その他（ )

《皆さまにお聞きします。》

問16 あなたと障がい（身体障がい、知的障がい、精神障がい、発達障がい）のある方との関わりについて、あてはまるものにいくつでも○をつけてください。

- 1 自分自身に障がいがある
- 2 家族や親戚に障がいのある方がいる
- 3 友人や知人に障がいのある方がいる
- 4 職場に障がいのある方がいる
- 5 仕事の顧客や取引の相手先に障がいのある方がいる
- 6 施設や支援団体に障がいのある方を支援している
- 7 サークルやボランティアなどで障がいのある方と関係がある
- 8 その他（ )
- 9 身近に障がいのある方はいない

## テーマ4 歯・口腔の健康づくりについて

札幌市では、平成29年3月に「札幌市生涯歯科口腔保健推進計画」を策定し、歯と口腔の健康づくりに取り組んでいます。

そこで、市民の皆さまに歯や口腔の健康への関心などについてお聞きし、今後の取り組みの参考とさせていただきます。

**問17** あなたは、歯の健康のために気をつけていることはありますか。あてはまるものにいくつでも○をつけてください。

- |                  |                     |
|------------------|---------------------|
| 1 歯磨きを1日2回以上している | 2 歯間ブラシも使用している      |
| 3 定期的に歯科検診を受けている | 4 歯石は年1回以上取るようにしている |
| 5 歯ごたえのあるものをよくかむ | 6 間食の回数を控える         |
| 7 禁煙をする          | 8 甘いものを控える          |
| 9 その他 ( )        |                     |
| 10 特に何も気をつけていない  |                     |

**問18** あなた自身の歯は何本ありますか。

※差し歯は含みますが、親知らず、入れ歯、ブリッジ、インプラントは含みません。親知らずを除くと全部で28本ですが、28本より多い場合や少ない場合もあります。

本

**問19** あなたがかんで食べる時の状態について、次の中から、あてはまるものに1つだけ○をつけてください。

- 1 何でもかんで食べることができる
- 2 一部かめない食べ物がある
- 3 かめない食べ物が多い
- 4 かんで食べることはできない

歯周病は、歯垢の中の細菌によって歯の周りの歯ぐき（歯肉）に炎症をひき起こし、やがては歯を支えている骨を溶かしてしまう病気です。

**問20** あなたは、喫煙は歯周病を悪化させる要因のひとつであることを知っていますか。

- |         |        |
|---------|--------|
| 1 知っている | 2 知らない |
|---------|--------|

**問21** あなたは、糖尿病が歯周病を悪化させたり、逆に歯周病が糖尿病を悪化させる可能性があることを知っていますか。

- |         |        |
|---------|--------|
| 1 知っている | 2 知らない |
|---------|--------|



「フレイル」とは、加齢にともなって心身の機能が徐々に低下してしまい、健康な日常生活を送るための身体機能や認知機能に低下が見られる状況のことです。「Frailty (虚弱)」という英単語から来ています。

このフレイルに「口の」を意味する「オーラル」が組み合わさった言葉が「オーラルフレイル」です。「オーラルフレイル」は食べたり話したりするための口の機能が低下してしまうことです。

**問22** あなたは、オーラルフレイルについて知っていましたか。あてはまるものに1つだけ○をつけてください。

- 1 名称も内容も知っていた
- 2 名称だけ知っていた
- 3 知らなかった

口腔がんは、口の中のさまざまな場所に発生します。直接見ることができるため早期に発見しやすいがんです。

**問23** あなたは、口の中（歯茎や舌）に「がん（口腔がん）」ができることを知っていましたか。

- 1 知っていた
- 2 知らなかった

**問24** あなたは、口腔がんが自分で口の中を観察し、発見できることを知っていましたか。

- 1 知っていた
- 2 知らなかった

札幌市では、歯科治療や歯科に関する相談をしたりする、決まった歯科医療機関（歯科医師）のことを「かかりつけ歯科医」と呼んでいます。

**問25** あなたは、「かかりつけ歯科医」がいますか。

- 1 いる ⇒ **問25-1** へ
- 2 いない ⇒ **問26** へ

《**問25**で「1 いる」と答えた方にお聞きします。》

**問25-1** あなたは、どのようなときに「かかりつけ歯科医」に行きますか。あてはまるものにいくつでも○をつけてください。

- 1 痛みなどの症状や気になるところがあったときに行っている
- 2 歯科医院から歯科検診受診等の通知があったときに行っている
- 3 症状の有無に関係なく定期的に行っている
- 4 その他 ( )



## テーマ5 円山動物園を訪れる目的について

円山動物園は、世界のさまざまな動物を展示することを通じて、市民に野生動物やその生息環境の問題を知っていただくとともに、飼育・繁殖技術を研究し、絶滅の恐れのある希少な野生動物の種を絶やさないうり組んでいます。

皆さまに円山動物園はどのような存在であるべきか、また、どのような運営を行うべきかなどについてお聞きし、今後の動物園運営の参考にいたします。

**問28** あなたは、どのくらいの頻度で円山動物園に行きますか。もっとも近いものに1つだけ○をつけてください。

- |              |   |       |       |       |   |
|--------------|---|-------|-------|-------|---|
| 1 毎月1回以上行く   | } | ⇒     | 問28-1 | 問28-2 | へ |
| 2 年に1回以上行く   |   |       |       |       |   |
| 3 数年に1回程度行く  |   |       |       |       |   |
| 4 5年以上行っていない | ⇒ | 問28-2 | へ     |       |   |
| 5 行ったことがない   | ⇒ | 問29   | へ     |       |   |

《問28で「1 毎月1回以上行く」「2 年に1回以上行く」「3 数年に1回程度行く」と答えた方にお聞きします。》

**問28-1** あなたが円山動物園に行く目的は何ですか。あてはまるものにいくつでも○をつけてください。

- |                       |                    |
|-----------------------|--------------------|
| 1 珍しい動物を見るため          | 2 動物について学ぶため       |
| 3 野生動物の生息地域について学ぶため   | 4 環境問題について学ぶため     |
| 5 余暇を過ごすレジャーのため       | 6 子どもに動物を見せるため     |
| 7 暇つぶしのため             | 8 好きな動物がいるため       |
| 9 新しく来園した動物を見るため      | 10 飼育環境や施設を見るため    |
| 11 動物の赤ちゃんを見るため       | 12 動物の写真や動画を撮影するため |
| 13 動物解説等のプログラムに参加するため | 14 家族や友人・知人に付き添うため |
| 15 その他 ( )            |                    |

《問28で「1」から「4」のいずれかと答えた方にお聞きします。》

**問28-2** あなたは、円山動物園に来園した際に、不満を感じたことはありますか。あてはまるものに1つだけ○をつけてください。

- |              |   |   |       |   |
|--------------|---|---|-------|---|
| 1 ある         | } | ⇒ | 問28-3 | へ |
| 2 どちらかといえばある |   |   |       |   |
| 3 どちらかといえばない | } | ⇒ | 問29   | へ |
| 4 ない         |   |   |       |   |
| 5 わからない      |   |   |       |   |

《問28-2で「1 ある」、「2 どちらかといえばある」と答えた方にお聞きます。》

問28-3 あなたが円山動物園に不満を感じたことは何ですか。あてはまるものにいくつでも○をつけてください。

- |                      |                     |
|----------------------|---------------------|
| 1 見たい動物がいない          | 2 動物が見えづらい          |
| 3 動物が少ない             | 4 飼育員による動物のガイドが少ない  |
| 5 飼育動物の情報や解説の掲示物が少ない | 6 イベント・プログラムが少ない    |
| 7 入園料が高い             | 8 駅から遠い             |
| 9 駐車場や周辺道路が混雑している    | 10 駐車料金が低い          |
| 11 開園日や開園時間がわかりにくい   | 12 園内の案内が不足している     |
| 13 休憩する場所が少ない        | 14 車椅子やベビーカーで移動しにくい |
| 15 その他 ( )           |                     |

《皆さまにお聞きます。》

問29 あなたが円山動物園でしたい・してみたいことで、充実させてほしいことは何ですか。あてはまるものにいくつでも○をつけてください。

- |                   |                     |
|-------------------|---------------------|
| 1 珍しい動物を見たい       | 2 動物を見ながらゆっくりしたい    |
| 3 動物について学びたい      | 4 飼育員によるガイドを聞きたい    |
| 5 動物に触ったり餌を与えたい   | 6 野生動物の生息環境について学びたい |
| 7 環境問題について学びたい    | 8 動物の飼育を体験してみたい     |
| 9 動物の診療現場を見てみたい   | 10 その他 ( )          |
| 11 したい・してみたいことはない |                     |

問30 あなたは、動物園にどんなプログラムがあったら参加したいと思いますか。あてはまるものにいくつでも○をつけてください。また、参加したいと思うプログラムが有料の場合は、いくらまでであれば負担してもよいと思いますか。あなたの考えにもっとも近いものに1つだけ○をつけてください。

動物園のプログラム	参加したいと思うか	⇒	負担してもよいと思う金額			
			500円	1,000円	1,500円	なし(0円)
1 飼育員による動物の解説		⇒	1	2	3	4
2 飼育員と巡る動物園ツアー		⇒	1	2	3	4
3 動物園の裏側見学ツアー		⇒	1	2	3	4
4 夜の動物園ツアー		⇒	1	2	3	4
5 動物の飼育体験		⇒	1	2	3	4
6 動物に餌をあげる体験		⇒	1	2	3	4
7 動物とのふれあい体験		⇒	1	2	3	4
8 身近な野生動物の観察会		⇒	1	2	3	4
9 身近な野生動物調査への同行		⇒	1	2	3	4
10 動物解説パネルの制作体験		⇒	1	2	3	4
11 その他 ( )						

**【生物多様性とは】**

多種多様な生き物が存在し、それらが食べたり食べられたり、助け合ったりして互いにつながりを持っていることを表す言葉です。

この生き物たちのつながりにより、地球上では豊かな生態系が保たれています。

動物園の役割として、地球環境や生物多様性の保全に寄与することが求められており、円山動物園でも積極的に環境教育活動を行っています。

**問3 1** 次の行動は、「生物多様性」の保全につながる行動です。あなたが実際に行っているものはありますか。あてはまるものはいくつでも○をつけてください。

- 1 節電を心がけている
- 2 地元の食材を選んで購入している
- 3 環境に配慮した商品を優先的に購入している
- 4 ゴミの減量化に努めている
- 5 円山動物園の活動を応援している
- 6 自然や生き物について家族や友人と話をしている
- 7 自然保護活動に参加している
- 8 公共交通機関や自転車を積極的に利用している
- 9 身近な生き物を観察している
- 10 自然観察会や講演会などに参加している
- 11 食品を買いすぎない・作りすぎないようにしている
- 12 その他の行動（
- 13 上記の行動はしていない ⇒ **F 1** へ

⇒ **問3 1 - 1** へ

《**問3 1**で「1」から「12」のいずれかに○をつけた方にお聞きます。》

**問3 1 - 1** あなたが、「生物多様性」の保全につながる行動をとるようになったきっかけは、どのような場所・場面ですか。あてはまるものはいくつでも○をつけてください。

- 1 学校
- 2 部活動やサークル
- 3 科学館や博物館
- 4 講習会や講演会
- 5 動物園
- 6 テレビ番組や映画
- 7 ブログやSNS
- 8 友人・知人の話
- 9 わからない
- 10 その他（

最後にあなたご自身のことについておたずねします。あてはまるものに○をつけてください。

**F 1** あなたの性別は

- 1 男性                      2 女性                      3 その他

**F 2** あなたの年齢は（令和4年8月1日現在）

- 1 18～19歳              2 20～29歳              3 30～39歳              4 40～49歳  
5 50～59歳              6 60～69歳              7 70～74歳              8 75歳以上

**F 3** あなたは現在何区にお住まいですか

- 1 中央区                  2 北区                      3 東区                      4 白石区                  5 厚別区  
6 豊平区                  7 清田区                  8 南区                      9 西区                      10 手稲区

**F 4** あなたのご職業は（もっとも近いもの1つに○をつけてください。）

- 1 会社員                  2 公務員                  3 自営業                  4 パート・アルバイト  
5 主婦・主夫              6 学生                      7 無職                      8 その他

**F 5** あなたの同居しているご家族は（あてはまるものにいくつでも○をつけてください。）

- 1 配偶者    2 乳幼児（0～2歳程度）  
3 就学前児童（3～5歳程度）                  4 小学生（6～12歳程度）  
5 中学生（13～15歳程度）                      6 高校生（16～18歳程度）  
7 大学（院）・専門学校生                      8 65歳以上の高齢者  
9 上記「1」～「8」以外の方                  10 いない

**F 6** あなたの出生地は

- 1 札幌生まれ                                      2 札幌以外

**F 7** あなたの札幌居住年数は

- 1 1年未満    2 1年以上～3年未満                                  3 3年以上～5年未満  
4 5年以上10年未満                              5 10年以上～20年未満                              6 20年以上～30年未満  
7 30年以上

**F 8** あなたは今の場所に何年くらい住んでいますか

- 1 1年未満    2 1年以上～3年未満                                  3 3年以上～5年未満  
4 5年以上10年未満                              5 10年以上～20年未満                              6 20年以上～30年未満  
7 30年以上

調査は以上で終了です。長時間にわたり、ご協力ありがとうございました。

記入されました市民意識調査票は、折りたたんで同封の返信用封筒に入れ、無記名のまま切手を貼らずに令和4年9月2日（金）までに、郵便ポストへ投函してください。